

Annual report of the Yamanashi Prefectural Museum

平成30年度 山梨県立博物館年報

平成30年度

# 山梨県立博物館年報

Annual report of the Yamanashi Prefectural Museum



## はじめに

平成30年度の山梨県立博物館は、地域の歴史の大きな節目を迎えることや、新たな資料の発見によって、幅の広い活動を展開できた年となりました。

新発見の甲州市のケカチ遺跡出土の和歌刻書土器をはじめとした文字資料を紹介し、新たな古代甲斐国の実像を明らかにした「文字が語る 古代甲斐国」を秋期企画展として開催した一方で、この年、「明治150年」を迎えたことから、新しい時代に向き合った山梨の人々や近代化の波に洗われる山梨の姿を紹介したシンボル展「山梨の明治—新しい時代の幕開け—」を開催しました。春期企画展は、昨年度末から引きつづき「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」を開催し、数々の作品から月岡芳年の浮世絵師としての傑出した画業を紹介し、冬期シンボル展では柳宗悦らの木喰仏研究の集大成を紹介したシンボル展「『木喰上人作 木彫佛』—身延の木喰さん、世に出るその最初—」を開催し、絵画と彫像と対照的な展覧会を開催することができました。夏期企画展では「リカちゃん展」を開催し、ファンの皆様にお楽しみいただくとともに、多くの皆様にこの50年の身近な歴史を振り返っていただくことができました。

平成31年度にかけては、企画展「県都甲府の500年」を開催し、先人たちが築き、歩んできた県庁所在地の歴史をご紹介いたしました。令和3年(2021)には武田信玄生誕500年という節目を迎えることから、山梨という地域の個性やそのあゆみについて、より深くかつ幅広く見つめて参りたいと思います。

調査研究活動では、日本学術振興会科学研究費による課題を4件実施しているほか、県費による総合・共同研究も継続して推進しております。今後も地域の皆様とコミュニケーションを図りながら充実した調査研究活動を進め、地域の潜在的な魅力や財産をご紹介できるようさらに努めて参りたいと思います。

山梨県立博物館は、今後も地域の博物館としての使命を果たせるよう、館員一同、一層努めてまいりたいと思います。今後とも、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

山梨県立博物館

館長 守屋 正彦

# 目次

## はじめに

### 第I編 山梨県立博物館の目指すところ

#### 第1章 県立博物館の評価制度 …… 1

- (1) 県立博物館の使命 …… 1
- (2) 県立博物館の評価制度の策定等 …… 1

#### 第2章 通信簿ツアーの実施 …… 5

- (1) 通信簿ツアーの内容 …… 5
- (2) 通信簿ツアーの結果 …… 7

### 第II編 事業・諸活動

#### 第1章 運営・ミュージアムサービス …… 23

- (1) 運営・ミュージアムサービスの方針 …… 23
- (2) 平成30年度利用者状況一覧 …… 23

#### 第2章 調査・研究 …… 27

- (1) 外部資金による調査・研究 …… 27
- (2) 県費による調査・研究 …… 30
- (3) 個別調査・研究 …… 32
- (4) 調査・研究成果の公表 …… 34

#### 第3章 資料の収集・保管・活用 …… 37

- (1) 資料収集の方針 …… 37
- (2) 資料の収集 …… 38
- (3) 資料の整理・目録（データ）化 …… 39
- (4) 資料の修復・管理 …… 39
- (5) 資料の活用 …… 41

#### 第4章 展示 …… 42

- (1) 常設展示 …… 42
- (2) 企画展・シンボル展 …… 50
- (3) 展覧会関係刊行物 …… 69

#### 第5章 企画交流事業 …… 70

- (1) 生涯学習サービス事業 …… 70
- (2) 博学連携 …… 74
- (3) 博物館同士のネットワーク …… 82
- (4) 広報 …… 82

#### 第6章 施設の整備・管理 …… 83

- (1) 安全快適な施設づくり …… 83
- (2) 施設開放 …… 83

#### 第7章 情報の発信と公開 …… 84

- (1) 資料閲覧室の利用状況 …… 84
- (2) 博物館総合情報システム …… 85
- (3) 博物館ホームページ …… 86

#### 第8章 県民参画 …… 87

- (1) NPOとの連携 …… 87
- (2) 博物館協会（ボランティア）との連携 …… 88

#### 第9章 組織・人員 …… 90

- (1) 職員の資質向上 …… 90
- (2) 第三者委員会 …… 90

#### 第10章 外部支援と連携 …… 92

- (1) 外部支援 …… 92
- (2) 外部との連携 …… 92
- (3) 山梨近代人物館・世界遺産センターの  
展示等への協力 …… 92

### 第III編 各種資料

#### 1 組織・職員等名簿 …… 93

#### 2 平成30年度予算額 …… 94

#### 3 年間日誌 …… 95

## 凡例

- ・各事業の経緯・方針・関連法規等については『平成17年度 山梨県立博物館年報』を参照されたい。
- ・各種委員等の名簿における勤務先・役職等については、全て平成30年度におけるものである。
- ・原則として、各種名簿の順序は順不同である。
- ・敬称は略している。
- ・「県立博物館」と表記されているものは、全て山梨県立博物館のことを指す。

（表紙）常設展示「城下町の賑わい」のジオラマの人形

# 第 I 編 山梨県立博物館の目指すところ

## 第 1 章 県立博物館の評価制度

### (1) 県立博物館の使命（平成24年12月25日 みんなでつくる博物館協議会にて制定）

#### 使命 1

■山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりの歴史」を学ぶ場を目指します。

山梨県の歴史の特色は豊かで多様な自然に育まれた人々の個性あふれる暮らしの歴史である、とまとめられます。だからこそ「山梨の自然と人との関わりの歴史」を学ぶことは、現在よりもより未来へ開く扉の鍵を探ることにつながるのです。

山梨県立博物館ではその一例として、本県の特色ある生業や富士山への向き合い方、武田氏の動向等々について総合的に資料の収集・調査・研究を行います。そして、その最新の成果を「山梨県の精神の拠り所」として絶えず利用者の皆様に問いかけ、共に考え続けます。

#### 使命 2

■山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。

山梨県は、周囲の高い山々によって閉じられた地域という印象を持たれています。ですが、四方を高い山々に囲まれた地域だからこそ、山梨の先人達は昔から活発な「交流」を求めてきました。

こうした歴史にふさわしく、山梨県立博物館は、県内各地の様々な文化施設、史跡・自然をはじめ、県内外の多くの皆様と活発に交流を行います。「交流」のセンターとして、当館を起点に県内各地へと多くの人々の誘導を図り、本県の活性化に絶えず努めます。

#### 使命 3

■山梨県立博物館は「成長する博物館」を目指します。

山梨県立博物館は、最新の調査・研究成果を展示やイベント内容等に反映させ、絶えず新しい情報の発信に努めます。

また、社会情勢の変化や、利用者の知的関心、学習意欲の高まりに対応して、歴史・文化の視点に立った新たな価値観や未来像を、展示等をとおして考えてもらう場となることを目指します。

特に、山梨県の県立博物館として、農林業・伝統産業・観光や水資源・過疎化等、現在の山梨が抱える様々な課題を乗り越えていくために、県民の皆様とともに未来の山梨のあり方を考え、連携を進めます。

これらをとおして、山梨県立博物館は、その事業・活動等が広く県民の皆様とともに成長して、全国の目標となるような博物館を目指します。

### (2) 県立博物館の評価制度の策定等

県立博物館の活動が独善に陥ることなく、社会に開かれた活動を行っていくためには、県立博物館の活動を適切に評価し、その結果を運営改善に結びつけていく体制づくりが必要である。

そこで、県立博物館が開館した平成17年度から平成19年度にかけて、県民の代表から構成される第三者委員会「みんなでつくる博物館協議会」（以下「みんなつくる」、第 II 編第 9 章参照）において、県立博物館の評価制度の検討を行い、運営委員会にも諮った上で、平成19年10月10日（水）に開館 5 周年目までの評価制度（以下「第 1 期評価制度」という）を策定、さらに平成24年12月25日（火）に開館 6 周年目目から10周年目目までの新たな評価制度（以下「第 2 期評価制度」という）を策定した。

第 2 期評価制度では、県立博物館の事業・活動等が現状で停滞することなく、将来に向け、利用者ニーズや調査・研究の進展に応じて成長していくことをめざし、第 1 期評価制度で掲げた使命 1・使命 2 という県立博物館の使命に使命 3 を新たに加えた。

また、それぞれの使命に対応して別表「平成23年度から平成27年度までの評価項目」に掲げた評価項目を設けるとともに、別表「平成23年度から平成27年度までの各活動分野における数値評価の目標値」に掲げた数値目標を定めた。

また、第2期評価制度にもとづいて、平成23年度から平成27年度までの運営実績の検証を行い、平成28年度にその結果を掲載した『山梨県立博物館総合評価報告書—開館10周年度目までにおける評価結果—』を刊行した。

平成28年度から令和2年度までの評価項目については、平成30年7月19日（木）および平成31年3月18日（月）のみんなつくにおいて検討し、平成31年度中の策定を目指している。

平成23年度から平成27年度までの評価項目

※評価方法Aは数値評価、評価方法Bは自己診断、評価方法Cは通信簿ツアーをそれぞれ指す。  
 ※評価A、B、Cをふまえて、平成28年度に運営委員会において総合評価を実施し、総合評価報告書を刊行した。

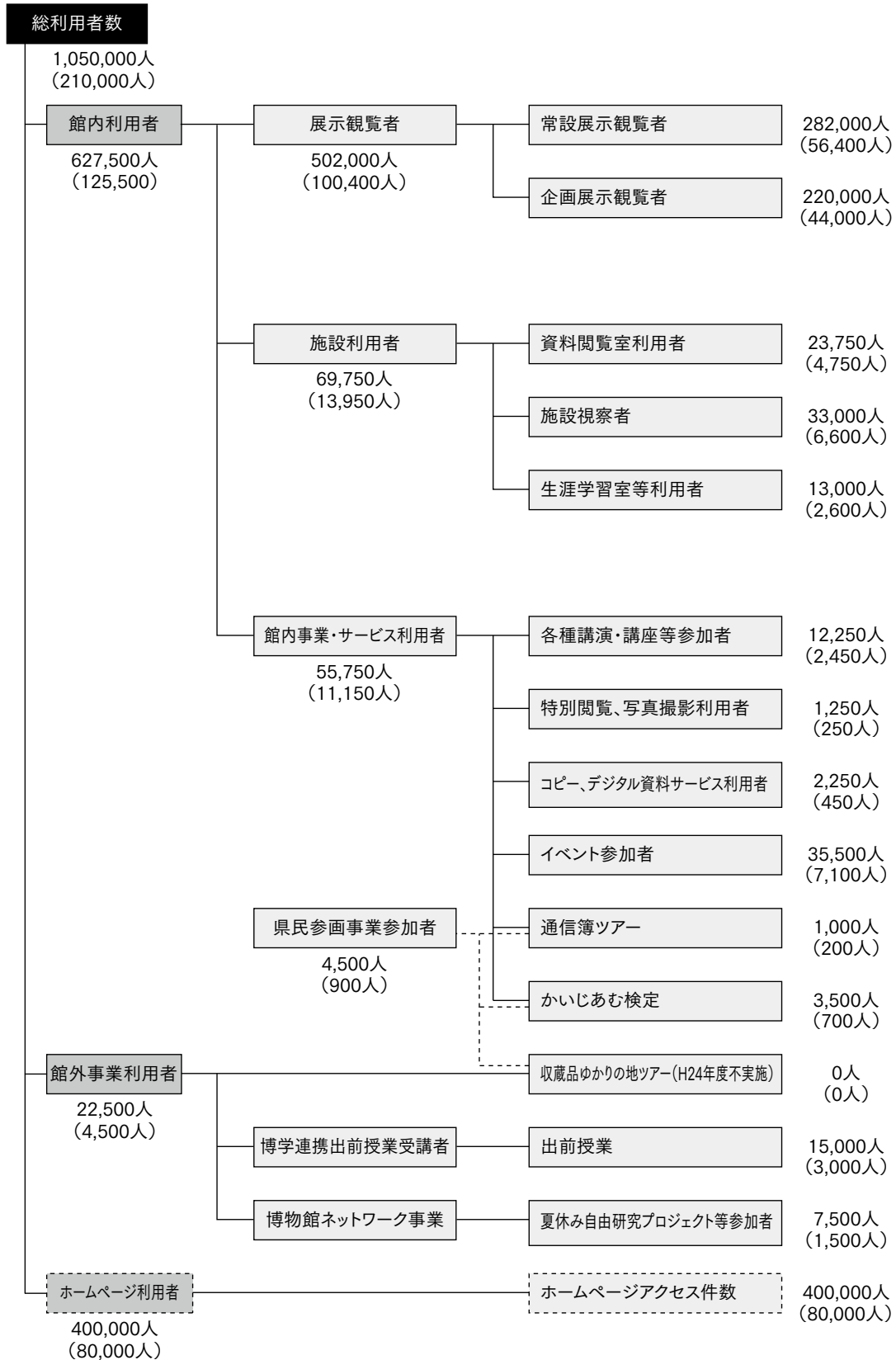
使命1	使命2	使命3
使命1に対応した活動目標	使命2に対応した活動目標	使命3に対応した活動目標
活動目標に対応した評価項目	活動目標に対応した評価項目	活動目標に対応した評価項目

山梨県立博物館の使命	使命1：山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶこと」を目指します。	使命2：山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。	使命3：山梨県立博物館は「成長する博物館」を目指します。
(1) 運営（ミュージアムマネジメント）及びミュージアムサービスについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>山梨県立博物館が整備されて良かったと思ひ、思われる博物館づくりを目指して、当館が提供するあらゆるサービスの利用者数の増加に努めます。具体的には開館6周年日から開館10周年日までに1,050,000人の総利用者数を目標とします。</li> <li>山梨県立博物館がどのような使命を持って整備されたのかを分かりやすく明示し、職員・利用者ともに共通の理解を得られるように努めます。</li> <li>博物館の使命がどの程度達成できたのかを館内外に明らかにするために、利用者の視点に立った活動目標を設定し、その実現に向けて最善の努力をします。</li> <li>博物館が提供するあらゆるサービスについて多くの利用者に御満足いただけるよう、絶えず改善し続ける博物館づくりに館に携わる全ての人々が一丸となって努めます。そのために、常に博物館全体の活動について自己点検を行い、また利用者の側からの評価の声を受け入れ、その結果を公開します。</li> <li>NPOとの協働などをとおして、広く県民が参画できる事業活動を推進し、県立博物館及び山梨県への親しみや関心が深められるように努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総利用者数（評価方法A）</li> <li>館員及び利用者を対象として、博物館使命がどの程度認知されているのかの調査（評価方法C）</li> <li>利用者の視点に立った目標を設定しているか？（評価方法B）</li> <li>目標の達成状況については、自己及び他者評価を行い、その結果を公開しているか？（評価方法B・C）</li> <li>県民参画事業の参加者数（評価方法A）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学術研究機関としての博物館の魅力を高めるために、外部資金の導入などによって積極的に調査・研究を行い、その成果を論文や研究発表などをとおして、広く社会に還元します。また、その実現に向けて県内外の人々との共同調査・研究を積極的に推進します。</li> </ul>
(2) 調査・研究について	<ul style="list-style-type: none"> <li>「山梨の自然と人との関わりの歴史」をテーマとした調査・研究を精力的に実施し続けます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査・研究の最新成果を展示や諸講座等の機会をとおして積極的に公開し、利用者の知的好奇心を満足できるように努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>博物館職員による論文執筆や講演・報告などの研究実績が定期的に蓄積されているか？（評価方法A）</li> <li>科学研究費ほか外部資金の導入などをとおして、共同調査・研究が行われているか？（評価方法B）</li> <li>県民参画による調査・研究が行われているか？（評価方法B）</li> </ul>
(3) 資料の収集、保存及び活用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料保存機関としての博物館という魅力を高めるために、「山梨の自然と人との関わりの歴史」を明らかにする上で必要な資料の収集・保存に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集及び保管・調査資料の利用体制の充実化をはかります。これら資料の目録化（データベース化）を進め、館内外の人々にとって共に積極的な活用が可能となるように努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集した資料の活用を図り、展示やホームページなどをとおして、新たな資料情報を積極的に公開します。</li> </ul>
(4) 展示について	<ul style="list-style-type: none"> <li>展示をとおして魅力あふれる「山梨の自然と人との関わりの歴史」像を積極的に多くの人々に向けて発信し続けます。具体的目標としては、開館6周年日から開館10周年日までに502,000人の利用者数を目標とします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育の現場との連携を深め、子ども達が楽しみながら山梨の歴史や文化を学ぶことのできる展示を作り続けます。具体的には開館6周年日から開館10周年日までに41,000人の学校利用者数を目標とします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者のニーズや調査・研究の進展に対応して、企画展の開催や、年間をとおした常設展示の展示替えを行います。</li> </ul>
(5) 企画交流活動について	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内外に対し、「山梨の自然と人との関わりの歴史」像の浸透に資する効果的な企画交流活動の立案・実行に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育の現場と密接に交流し、博学連携の強化に努めます。</li> <li>県内各地の文化施設・史跡・自然と密接に連携し、多くの利用者を県内各地へと誘導する企画交流活動の立案・実行に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常設展示の印象に関わるアンケート調査（評価方法CまたはB）</li> <li>企画内容や展示手法の満足度に関するアンケート調査（評価方法CまたはB）</li> <li>常設展示における年間の展示資料点数（どれだけ展示替えを行っているのか？）（評価方法A）</li> <li>常設展示の来館者数増加に向けた取り組み（評価方法B）</li> </ul>
(5) 企画交流活動について	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内外に対し、「山梨の自然と人との関わりの歴史」像の浸透に資する効果的な企画交流活動の立案・実行に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育の現場と密接に交流し、博学連携の強化に努めます。</li> <li>県内各地の文化施設・史跡・自然と密接に連携し、多くの利用者を県内各地へと誘導する企画交流活動の立案・実行に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者のニーズに応じて、企画交流活動の内容の見直しや新規の立案に努めます。</li> <li>大学や図書館、研究団体など、新たな施設・団体との連携の強化に努めます。</li> </ul>

山梨県立博物館の使命	使命1：山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりを学ぶこと」を目指します。	使命2：山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。	使命3：山梨県立博物館は「成長する博物館」を目指します。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間における企画交流活動数及びその参加者数（評価方法A）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>博学連携に関わる取り組み（評価方法B）</li> <li>出前授業等の件数及び参加者数（評価方法A）</li> <li>貸出用キットの利用件数（評価方法A）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画交流活動に関わる取り組み（評価方法B）</li> <li>各種連携事業を実施するにあたりどのような工夫を行っているか？（例えば、大学・図書館との連携やミュージアム甲斐ネットワークなど）（評価方法B）</li> <li>地域インデックスの活用策を企画・実行したか？（評価方法B）</li> </ul>
(6) 施設の整備・管理について	<ul style="list-style-type: none"> <li>山梨の歴史や文化について、人々が快適に学ぶ環境を整えるために、人にとっても安全かつ快適な施設・整備の管理に努めます。</li> <li>魅力あふれる「山梨の自然と人との関わりを学ぶ」を知ることが出来る貴重な資料を永く後世に伝えていくために、資料にとって安全かつ快適な施設・整備の管理に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者への施設開放（例えば生涯学習室の貸し出しなど）を積極的に行うことで、県民に親しまれる博物館づくりを推進し、開館6周年目から開館10周年目までに69,750人の利用者数を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者のニーズに応じ、未来に向けた新たな博物館のあり方について検討します。</li> </ul>
(7) 情報の発信と公開について	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震・火災等の緊急事態に対して、職員の研修をはじめとした対応を行っているのか？（評価方法B）</li> <li>緊急の傷病者への対応に関して、職員の研修をはじめとした対応を行っているのか？（評価方法B）</li> <li>バリアフリー対策を行っているか？（評価方法B）</li> <li>資料保存について措置を講じているか？（評価方法B）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者に対する施設開放件数及び利用者数（例えば、生涯学習室の貸し出しなど）（評価方法A）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国宝・重要文化財を展示する公開承認施設に指定されているか？（評価方法B）</li> <li>展示施設の新規整備やその活用が図られているか？（例えば、体験型展示の充実など）（評価方法B）</li> </ul>
(8) 市民参画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が「山梨の自然と人との関わりを学ぶ」ことについて支援することに努め、レファランスをとおし開館6周年目から開館10周年目までに3,000人が知的好奇心を満足できるように努めます。</li> <li>レファランス対応件数（評価方法A）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山梨県立博物館の活動全般について、県内外の人々に対して積極的にPR活動をするように努め、例えばホームページをとおした場合は開館6周年目から開館10周年目までに400,000件のアクセス数を目指します。</li> <li>ホームページアクセス数（評価方法A）</li> <li>ホームページの更新や利用者ニーズに応じた内容の検討を行っているのか？（評価方法B）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットを使用した博物館通信の送信や館外におけるPRなど、新たな広報活動の取り組みに努めます。</li> <li>どのような情報をどのような媒体で情報発信しているのか一覧表化がなされているか？（評価方法B）</li> </ul>
(8) 市民参画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>NPOやボランティアなどとの協力を得た事業活動を実施し、共同事業では開館6周年目から開館10周年目までに4,500人と交流できるように努めます。</li> <li>NPOや協会（ボランティア）との協働事業開催件数及び参加者数（評価方法A）</li> <li>協会（ボランティア）の登録者数（評価方法A）</li> <li>協会（ボランティア）ではどのような活動を実施したのか一覧表化がなされているか？（評価方法B）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者による博物館評価を実施し、その結果を館の運営に反映できるよう工夫がなされたか？（評価方法BまたはC）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者からの博物館の評価を行い、その成果を博物館の成長や運営改善に向けて反映するよう努めます。</li> </ul>
(9) 組織・人員について	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員各自の資質向上ができる環境整備に努めます。</li> <li>職員各自の資質向上に関わる研修を実施したか？（評価方法B）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第三者機関の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映するよう努めます。</li> <li>第三者機関（運営委員会、みんなで作る博物館協議会、資料情報委員会など）の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映できるよう工夫がなされたか？（評価方法B）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員各自の資質向上ができる環境整備に努めます。</li> <li>第三者機関の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映するよう努めます。</li> <li>職員各自の資質向上に関わる研修を実施したか？（評価方法B）</li> <li>第三者機関（運営委員会、みんなで作る博物館協議会、資料情報委員会など）の意見を積極的に受け入れ、その結果を館の運営に反映できるよう工夫がなされたか？（評価方法B）</li> </ul>
(10) 外部支援と連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続的に質の高い博物館活動に資するよう、外部支援体制の導入に努めるとともに、地域連携を図ります。</li> <li>館の運営のために外部支援体制の導入に努めたか？（評価方法B）</li> <li>山梨県内外における歴史・民俗系博物館等との連携を図っているか？（評価方法B）</li> <li>文化財レスキューなど、県立博物館が地域社会を支援する体制の整備に努めたか？（評価方法B）</li> </ul>		

■山梨県立博物館 平成23年度から平成27年度までの各活動分野における数値評価の目標値

○「総利用者数」とは、当館の施設、提供するサービスを利用した者および当館の事業活動に参加した全ての利用者の統計である。



※ 1 数字…平成23年度（開館6周年年度）から平成27年度（開館10周年年度）までの目標値

※ 2 太字の数字…平成23年度から平成27年度までの5年間における単年度の新規目標値

## 第 2 章 通信簿ツアーの実施

### (1) 通信簿ツアーの内容

#### ■平成30年度における通信簿ツアーの特徴

平成30年8月12日(日)、11月20日(火)に、県民参画事業(第II編第8章参照)の一環として「通信簿ツアー」を実施した。これは利用者とともに県立博物館を評価する(県立博物館の「通信簿」を付ける)という利用者参加型の評価方法である(本事業の概要は平成18年度県立博物館年報第I編第2章参照)。

平成30年度の特徴は次のとおりである。

- ・昨年度に引き続き、夏期の実施に加えて、異なる時期により多くの参加者から意見をうかがうため、「県民の日」である平成30年11月20日(火)にも実施した。
- ・質問内容が多すぎるという参加者からの声を踏まえ、前年度に引き続き、はい・いいえ方式の設問を導入して記載の簡素化を図った。
- ・休止中の館内レストランや運用開始したSNSに関する設問を追加した。
- ・あわせて、はい・いいえ方式による回答の理由などを把握するために記述式の設問も残し、多様な利用者からの声をすい上げる仕組みとした。
- ・2日間合計の参加者(回収通信簿)数は271名(参加同意者〈配付通信簿〉数は予定数最大の合計400名)であった。

#### ■通信簿ツアー評価項目

##### A 山梨県立博物館(かいじあむ)に到着するまでの、道のりは順調でしたか？

1. 博物館までの道のり、迷わずに来られましたか？
2. 最寄り駅のJR石和温泉駅からいらした方、バスの便はよかったですか？

##### B いよいよ館内に入ります。

1. チケット売り場はすぐにわかりましたか？
2. 受付(総合案内)や案内スタッフの対応はいかがでしたか？
3. かいじあむ通信「交い」や常設展・企画展のパンフレットは使いやすいですか？
4. 入場料が必要なところと、そうでないところの区別はすぐにわかりましたか？
5. 途中で館外に出ても、当日なら再入場できますが、そのことはすぐにわかりましたか？
6. 館内マップやサイン(案内表示)はわかりやすいですか？
7. エントランス(入り口)にいろいろな掲示がありますが、気づきましたか？気づいたものに○をつけていただけますか？(複数回答可)ご意見もあればお聞かせください。
  - ・次回企画展とイベントの案内
  - ・館内の禁止事項の案内
  - ・県立博物館紹介の新聞スクラップ
  - ・エントランス中庭(石舞台)の説明案内
  - ・常設展のおすすめ資料
  - ・気がつかなかった
8. 広いエントランス・ホールは無料ゾーンです。これまでもいろいろな形で利用していますが、「こんな利用方法がよかった」というご意見や、「こう利用したら？」という提案があったらお書きください。

##### C 館内は快適ですか？

1. 資料保存のために館内の温湿度を一定にしていますが、館内の温度は快適ですか？
2. 小さなお子さんが楽しめそうなところやサービスはありましたか？○をつけていただけますか？(複数回答可)ご意見もあればお聞かせください。
  - ・目だけりかちゃん撮影コーナー(夏のみ)
  - ・積み木広場
  - ・キッズライブラリー
  - ・鉄道模型
  - ・映像コーナー
  - ・ない
3. 障害者の方に対応したサービスは充実していると思いますか？
4. 外国人の方に対応したサービスは充分だと思えますか？
5. 館内に休憩できるスペースや椅子は充分ありますか？

##### D さて、展示室です。(常設展示/鑑賞・学習型展示について)

1. まず目に入るの、巨大な山梨の衛星写真(「山梨の舞台」)。自分のまちが見つかりましたか？
2. 常設展示室内では、2か月ごとに資料の展示替えを行っています。昨年度の通信簿ツアーの結果をふまえて、常設展のおすすめ資料を紹介したパネルがエントランスおよび展示室の入口に表示されていますが、パネルに気づきましたか？
3. 常設展はどのテーマから見ても良いように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。それでも、やはり順路があったほうが見やすいという方のために、展示室内の地図がパネルやパンフレットに表示されています。展示



室内をめぐる際、迷われてお困りになることはありませんか？

4. 常設展夏のテーマ展は夏：「かいじあむ動物ワールド」 秋：「かいじあむ定食、召し上がれ」ですが、おもしろかったですか？
  5. 展示品のタイトルや解説類の文字は、見やすさとともに、展示品の大きさなどに合わせて調整しています。文字の大きさはちょうどよかったですか？
  6. 室内にはジオラマの下の引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。
- D 展示は楽しめましたか？（常設展示／体験型展示について）**
7. 衛星写真「山梨の舞台」の奥にあるにぎやかな展示場は、実際の資料に触ったり、いろいろなことをゲーム感覚で楽しめる体験コーナー「歴史の体験工房」です。12か所の「現場」がありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。
  8. 体験型展示に新しく「かいじあむ寺子屋」がオープンして、体験イベント「遊ぼう！学ぼう！寺子屋ひろば」などを開催しています。これまでに利用された方、楽しい体験ができましたか？また、「かいじあむ寺子屋」でこんなことができたか…というご意見がありましたら、お寄せください。
  9. 体験型展示のコーナーだけは「写真撮影可」ですが、そのことに気づきましたか？
  10. 展示理解の手助けとなる解説グッズ類は、充実していると思いますか？
- D 展示は楽しめましたか？何かを学ぶことができましたか？（企画展示について）**
- 夏：「誕生50周年記念 リカちゃん」展 秋：「文字が語る 古代甲斐国」展を開催中です。
11. 今回の企画展は面白かったですか？よろしければ、どんなところが面白かったのか、感想も聞かせてください。
  12. (夏) リカちゃんやハウスには、日本の50年の変化が映し出されています。展示を見て、あなたはどんなことを思いましたか？  
(秋) 展示のなかで、「難しい」「わかりにくい」と感じたところはありましたか？
  13. 今後、どのような内容の企画展の開催を希望しますか？
- E 調べものには「資料閲覧室」や「地域インデックス」をご利用ください。（もっと知識を深めたい方は、「資料閲覧室」へ）**
1. 資料閲覧室は誰でも自由に入れますが、入ってみましたか？感想がありましたら、お聞かせください。
  2. 古文書の即日閲覧（申請すれば、その日のうちに博物館収蔵の古文書を見ることができるサービス）など、博物館の図書や資料の閲覧手続きはわかりやすいですか？
  3. 館内では年6回の「古文書相談日」が開かれています。知っていましたか？
  4. もしお宅に古文書があれば、相談してみたいですか？古文書以外にも相談してみたい内容がありましたら、お聞かせください。
  5. 「甲州文庫」等のデジタル画像を見ることのできる検索端末（パソコン）を知っていましたか？よろしければ、使い勝手の感想も聞かせてください。
  6. 博物館周辺のおすすめスポットや、県内各所の観光案内など、情報は充実していますか？
  7. 常設展や企画展の展示を見て、どこかの地域に実際に行ってみたいと思ったとき、このコーナーは役に立つと思いますか？
- F ショップやレストラン、お庭散策も楽しめましたか？**
1. ショップは目玉商品をわかりやすく見せるなど、商品陳列の工夫をしています。いかがでしたか？
  2. レジの対応はいかがでしょう？
  3. 買ったもの、買いたいものはありましたか。品揃えはいかがでしょう？
  4. 県立博物館オリジナルグッズとして、博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？
  5. 軽食・喫茶コーナーは休業中です。不定期ですが敷地内で、パン屋さん、カフェ、ピザ屋さんなどの移動販売が行われています。利用したことがありますか？試した方はご感想を。
  6. 新たな飲食施設の再開は未定ですが、どのような飲食施設があったら利用されますか。また、どのような飲食施設が良いと思いますか。
  7. オープンテラス（博物館レストランの外）で食事をとることができるのをご存じですか？ また、試してみた方はご感想を。
  8. 建物のまわりの広いお庭と植栽は、博物館の自慢です。毎月「ボランティアによるお庭の見所ガイド」を開催しているのですが、ご存じでしたか？
- G 博物館で行われているイベントや普及プログラムに興味がありますか？**
9. 館長トーク・古文書講座・子ども工房などのイベントプログラムに参加されたことがある方にお聞きします。内容はいかがでしたか？ご意見もあればお聞かせください。
  10. こんなプログラムがあれば参加したい、というものがありますか？
  11. 博物館と県内市町村をつなぐための「歴史ウォーキング」に興味がありますか？（県博とNPOで制作した、まちミュージックガイドブックをショップで販売中です。）
- H 博物館で働く人たちと交流できましたか？**
1. 館内スタッフの案内や誘導はいかがですか？
  2. 展示交流員（女性はグレーのチェックの制服を着ています）の説明はわかりやすかったですか？ 面白い話を聞けましたか？
  3. 館内には、「協力員」と呼ばれる「ボランティア・スタッフ」がいて、赤色のスタジャンを着てイベントなどを職員と一緒に実施しています。あなたもなってみたいですか？
- I 博物館に行く前に、情報は入手できましたか？**
1. 県立博物館のホームページを見た方にお聞きします。知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？また、ホームページではどのような情報を知りたいと思いますか？
  2. 博物館に来る際にどのような広報をご覧になりましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）  
・ホームページ ・かいじあむ通信「交い」 ・ちらし ・新聞 ・テレビ ・その他 ・フェイスブックやツイッター

3. 博物館では公式ツイッター（kaiseum\_ypm）でさまざまな博物館情報を発信しています。ご存じでしたか？ ご存じの方は、その感想もお聞かせください。
  4. 山梨県内の博物館が連携した「ミュージアム甲斐ネットワーク」のホームページが公開されていますが（<http://www.museum-kai.net/>）、利用したことがありますか？ 知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？
- J 最後に、これもぜひお聞きしたいところです。
1. 館の愛称は、「かいじあむ」。名前の感想は？
  2. 入館料（常設展、企画展）は適当ですか？（高校生以下は無料となりました）
  3. 1年間、何回でも博物館を利用することのできる定期観覧券や美術館・文学館・考古博物館との4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）があることを知っていましたか？
  4. 定期観覧券や4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）を利用したいと思いませんか？
  5. 以前に来館したことがある方、博物館のサービスが以前よりよくなっていると思いませんか？ どんな点がよくなったのか、または悪くなったのか、ご意見があればお聞かせください。
  6. 博物館にきたことでもっと山梨県を歩いてみたい、観光してみたいと思いませんか？
  7. もう一度、この館に来たいですか？
  8. 通信簿ツアーは、博物館がもっと利用しやすくなるよう、皆様のご意見をうかがうために毎年実施しています。質問項目が多くご迷惑をおかけしますが、通信簿ツアーが他の博物館・美術館にも、もっと広まればよいと思いませんか？

その他、ご意見がございましたらご記入ください。

## (2) 通信簿ツアーの結果

### ■通信簿ツアー評価結果

	年代	回答数	回答者番号
	小学生	17	
	中学生	4	
	10代	17	
	20代	14	
	30代	35	
	40代	62	
	50代	26	
	60代	43	
	70代	20	
	80代	4	
	90代	0	
	無回答	29	
	性別		
	男性	103	
	女性	139	
	無回答	29	
	来館回数		
	初めて（1回）	79	
	2～5回	103	
	6～10回	14	
	11回～	16	
	無回答	59	
	住所		
	県内	44	
	県内（甲府）	50	
	県内（峡東…笛吹・山梨・甲州）	47	
	県内（中北…甲斐・南アルプス・韮崎・北杜）	42	
	県内（峡南）	1	
	東部（大月・上野原・都留）	5	
	富士北麓（富士吉田・富士河口湖）	6	
	県外	6	
	県外（関東）	30	
	県外（東北・北海道）	3	
	県外（中部）	7	
	県外（近畿）	2	
	県外（中国・四国・九州）	0	
	県外（海外）	0	
	無回答	28	
	交通手段		
	電車	3	
	バス	5	
	自家用車	218	
	タクシー	2	
	徒歩	2	
	原動付自転車	1	
	無回答	40	

来館目的		
企画展	98	
常設展	22	
イベント	42	
観光	12	
学習、調査	4	
無回答	90	
【その他】		
県民の日		163・199・ 210・231・ 225・226・ 234・235・ 253・255・ 259・266
たてなし（楯無鎧か）		166
見聞を広げるため、フェスティバルに参加させていただきました。		167
ほうとう試食		168
子どもが土器をみたかったので		169
県民の日に来館ははじめて。何をやっているのか見に来ました。		170
子守り		173
大学のレポート		176・177
学校のレポートと県民の日だったため		178
ぜんぶやってみたい		179・190
県民の日なので小学生の息子と		180
見学・観覧		182・183・ 202・233・ 249
県民の日でイベントに参加したくて		185
考古学が好きなので		189
クイズ。けん玉		191
何か勉強になるかなと思い		193
来たことがなかったので、一度来てみたいと思い来ました。		194
山梨の歴史にふれる事が孫たちとよいと思ひまして		201
子どもを連れてくる為		203
あそびにきた		204
息子の学習のため		205
友人と待ち合わせ		206
秋まつり		207・236・ 247・261・ 267・268
子どもと遊ぶ		208
どんな展示があるか見学に。		214
毎年来ているから、学びと遊び		215
子どもに見せたい		216
昨年楽しかったので		218
山梨を見たかった		220
見学と散歩		222
子ども茶道のおてまえ	223・ 227	
知識を得るため		230
孫の子守で県民の日で無料のため		241
土器		242
どんなところか知りたかった	245	
ケカチ遺跡をみにきました		250
子どもの勉強		254
遠足後、また来たいとおもったので		265
かいじあむ、満喫のため		269
広く見識を得る喜びの為		271
同伴者		
1人	23	
家族	183	
友人	19	
団体	1	
無回答	43	
【その他】		
YMCAのみんな		192
しらん		228
A 山梨県立博物館（かいじあむ）に到着するまでの、道のりは順調でしたか？		
A01 博物館までの道のり、迷わずに来られましたか？		
はい	240	
いいえ	11	
【ご意見】		
渋滞		6・114
何度か来ているため。初めてだと看板がわかりにくいと思う。		56
案内看板は多いほうがよい		72
入口がわからなかった		77
ナビを使用したが違う道を案内された		81・83・ 97・123

	20号から		84
	車に同乗させてもらったので		143
	どこが入口か、駐車場わかりづらく、近くにとめたいのがわかりづらい		144
	家の近くです		186
	看板、もう少し手前の教育センターのと一緒にの方がわかりやすいかもしれません。		217
	入口近くに誘導員が不在で矢印（県道方向）を見落とし、逆そうしてしまいました		259
	少し迷ってしまいました。		266
A02	最寄り駅のJR石和温泉駅からいらした方、バスの便はよかったですでしょうか？		
	はい	1	
	いいえ	1	
	利用していない	86	
	【ご意見】		
	荷物があつたのでタクシーを利用しました。石和温泉に宿泊したので		52
	宿泊所から徒歩、帰りはバスを利用する予定		122
B	いよいよ館内に入ります。		
B01	チケット売り場はすぐにわかりましたか？		
	はい	214	
	いいえ	6	
	【ご意見】		
	左右どちらの受付に並ぶか迷った。		69
	一瞬迷いました		122
	でも、違う方向に何人もいた		144
	みんながあつまっていたからわかりました。		154
	わかりにくい		251
	正面入口から見て左側が見やすい（美術館などは左側）		259
B02	受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしたか？		
	よい	197	
	ふつう	48	
	わるい	1	
	【ご意見】		
	ほぼよい。女性スタッフの対応がよくない。（笑顔がない、言葉づかい、説明が不適切）		56
	展示の説明すごくよかったです		97
	あいさつがあつて、良い。保護のためとわかつたが、日傘とかおくと忘れそうなので、おきたくない気持ちがある。また、写真をとつてもOKの場所、ボールペンがダメだとか、ペットボトルの水をおくのも少し抵抗ある（夏はとくに）		144
	やさしかったです。		154
B03	かいじあむ通信「交い」や常設展・企画展のパンフレットは使いやすいですか？		
	はい	173	
	いいえ	9	
	【ご意見】		
	使っていないのでわかりません	36・106	
	ありました？		137
	気がつかなかつた		143
	すぐには見つけられなかつた		151
	？		173
	わかりません		181
	字が小さい		207
B04	入場料が必要なところと、そうでないところの区別はすぐにわかりましたか？		
	はい	173	
	いいえ	29	
	【ご意見】		
	丁寧に説明していただきました。旅行（宿泊）していると割引なのも嬉しかったです。		52
	？		144
B05	途中で館外に出ても、当日なら再入場できますが、そのことはすぐにわかりましたか？		
	はい	104	
	いいえ	109	
	【ご意見】		
	館内の人が教えてくれました		8
	すぐには分かりませんが、聞けばわかります		36
	案内（口頭）はなかつたので、気づきませんでした。		52
	チケット確認のところで説明してくれたのでわかりました。		57
	受付で説明してくれると良いと思います		89
	どこかに書いてあつても、それが目に止まらなかつたのでわかりません。		109
	常設展の方が教えてくれた		139
	みつけられなかつた（案内を）		143
	？わからなかつた。		144
	昼ごはんの時間になりスタッフの方にききました。それでわかりました。		154
	途中外に出たことがなかつたので、初めて知りました。		231
B06	館内マップやサイン（案内表示）はわかりやすいですか？		
	はい	185	
	いいえ	16	
	【ご意見】		
	△		106
	？何かわかりづらい		144・173
	ふつう		207

B07	エントランス（入り口）にいろいろな掲示がありますが、気づきましたか？気づいたものに○をつけていただけますか？（複数回答可）ご意見もあればお聞かせください。		
	次回企画展とイベントの案内	88	
	館内の禁止事項の案内	30	
	県立博物館紹介の新聞スクラップ	0	
	エントランス中庭（石舞台）の説明案内	28	
	常設展のおすすめ資料	36	
	気がつかなかった。	32	
	【ご意見】		
	目的の方向へすぐに進んだため。		109
	禁止事項の案内がわかりづらかった。		142
	禁止事項、どれも目立たなかった。特にトイレ		143
	たくさんありすぎてわかりづらい、シンプル、絵、字を大きく、（子どもや外国人、老人にもわかりやすく）		144
	順路がわかりづらい		150
	室内が少し暗い（もっと明るくしてほしい）		208
	ストロボをしながら撮影OKなところを探してほしい		260
	あれこれ多くの案内があるがとてもゆっくりでもしない限り		267
	庭の案内？があったのですが、探せない場所にありました。		268
B08	広いエントランス・ホールは無料ゾーンです。これまでもいろいろな形で利用していますが、「こんな利用方法がよかった」というご意見や、「こう利用したら？」という提案があったらお書きください。		
	【ご意見】		
	木のおもちゃがよかったです		7
	知りませんでした		10・12
	広くてよい		13
	ありません		36・138
	夏休み子ども向けのイベントが開催されていたので、同じ様なものが良いと思います。		52
	パラソルを並べたてて、マルシェ通りにすると見栄えがよい		57
	子どもが遊べるのがよい		80
	お正月のかるた作りと、紙人形で変身あそびに参加しました。長期休みに遊ぶところが限られるのでまたこのようなものがあるといいです。		81
	気楽にはいれるようにこどものイベントがほしい		84
	子供、積み木		112
	ブータン展のとき、民族衣装が試着できて子ども達が喜んでいました。		114
	夏休み、企画の自由研究がよかった。それをもっと告知する良い方法がないだろうか？考えたい		143・151
	無料とは知らなかった。		144
	県民参加のバザーをしてほしいです。		167
	いろいろなイベントや資料があり楽しくすごせました。		199
	レストランがほしい		207
	休日のイベント		214
	子ども、大人向けのワークショップなど。（ワンコインくらいのお値段なら）		268
	県立美術館に反対されるかも知れませんが、県内の絵画等の作品展を開いてもよいと思う		272
C	館内は快適ですか？		
C01	資料保存のために館内の温湿度を一定にしていますが、館内の温度は快適ですか？		
	はい	233	
	いいえ	3	
	【ご意見】		
	体験ゾーンがよかった		12
	寒い		80・85
	少し暑い		207
C02	小さなお子さんが楽しめそうなところやサービスはありましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）子ども向けのサービスについて、ご提案もあればお聞かせください。		
	目だけリカちゃん撮影コーナー（夏のみ）	77	
	積み木広場	45	
	キッズライブラリー	32	
	映像コーナー	29	
	ない	16	
	その他	2	
	【ご意見】		
	体験ゾーン良かった		10
	写真撮影ができるのはうれしい		56
	着せ替えが楽しめました。		65
	かいじあむ工房		95
	ブリクラ		143
	目だけリカちゃんがわかりづらい。目の置き位置が目立たない。		144
	目だけとは最初気がつかなかった。		144
	紙人形つくり		147
	けん玉		179・186・191・217
	てらこや？		181
	座敷にあがっていた常設展		257
C03	障害者の方に対応したサービスは充実していると思いますか？		
	はい	93	
	いいえ	12	
	【ご意見】		
	わからなかった		10・12・95・143・145

	バリアフリーになっている。一部階段がある？障害の種類による対応がわかりませんでした。		57
	△		59
	多分		106
	常設展示室の入口（エントラス）がもう少し広いとさらに利用しやすいと思う。		142
	とってもいいです		228
	床はフラットでよい。展示は解説等わかりにくかった。		236
	サービスの内容がわからない		237
	わからない		260
	あまり感じない		267
C04	外国人の方に対応したサービスは充分だと思いますか？		
	はい	47	
	いいえ	15	
	【ご意見】		
	わからなかった		10・36・ 55・95・ 145・154・ 181・186・ 196・207・ 260
	外人いなかった		49・190
	あれば、山梨県の他の観光サービスと複合的に利用してもらえるかもしれませんね。		52
	英文表記少ない、小さいかな。		57・143
	△		59
	不明		69
	外国語表記が少ない		106・149
	外国語対応の交流員も増えるとさらに利用しやすい		142
	スマホで解説がわかるのが、わかりづらかった		144
	英語の案内。他の言語のパンフレット		180
	案内、展示ともに分かりにくいと思う。ふりがなだけでは不十分に感じる		236
	最小限でよい		267
C05	館内に休憩できるスペースや椅子は充分ありますか？		
	はい	147	
	いいえ	25	
	【ご意見】		
	もっとイスがほしい		10・12・ 36・49・ 65・84・ 95・122・ 146・184・ 248・256
	水分補給に水筒を持参しましたが飲んでも良いスペースが分からなかった		14
	子どもがイベント中、待ちのイスが少し足りない。		42
	背もたれのあるイスがあると安心。		57・143
	物が（展示物）が沢山有るのでもう少しすくなくしたほうがいいのでは？		106
	入口で水筒をあずけるので、飲みに行くのに戻らなくてはならないのが不便		137
	もう少し多いほうが来館者が多いときは楽なのでは？		142
	足りない、トイレのところなどにもっと長いす、そこで家族とか待つことがあるので		144
	背もたれのある椅子もあるとよい。水のみ場が必要		151
	すわるスペースはあってよかった。のみものスペースがあればよかった		156
	もう少し椅子があってもいいのでは。高齢者をつれて来たいが、すぐ座れる場所がもう少しほしい。		170
	老人にはよりかかる椅子がほしい		194
	いつも開いているレストランがないのは残念だと思います。		238
	適当なところに椅子があった		267
	休憩室がわかりにくいと思います		268
D	さて、展示室です。(常設展示／鑑賞・学習型展示について)		
D01	まず目に入るのは、巨大な山梨の衛星写真（「山梨の舞台」）。自分のまちが見つかりましたか？		
	はい	113	
	いいえ	45	
	【ご意見】		
	自分のまちがわかりにくい		36
	もう少し目で見て分かるくらいの大きさだと楽しめると思う		38
	とても見たかったのですが旅行の途中で時間がなく、常設展示は次回ゆっくり拝見したいと思います。		52
	説明をしてくれたのでわかりやすかった		53・199・ 216
	まち探しをいざなうような案内があるといいが。		57
	甲府駅の表示があれば		69・91
	どこがどの市かがちょっとわからない		97
	県外なので		106
	山の名称記載がほしい		132
	わかりませんでした		138
	衛星写真、町をさがすには駅の表示位ほしい		143
	現在地？分かりづらい。もっとマーク大きくしたら？		144・145
	目印がなくて難しかった		184・186
	地域に興味があったため、すぐ見つかった		231
	分からなかった。大まかに〇〇市とか〇〇学校とか目印が必要		236・242
	博物館の位置シールがわかりづらかった。写真の方向がわかりづらかった。自分のまちを探すのに時間が かかった。		264
	まあまあです		267

D02	常設展示室内では、2 か月ごとに資料の展示替えを行っています。昨年度の通信簿ツアーの結果をふまえて、常設展のおすすめ資料を紹介したパネルがエントランスおよび展示室の入口に表示されていますが、パネルに気づきましたか？		
	はい	75	
	いいえ	57	
	【ご意見】		
	はじめてなのでわからなかった		12
	いろいろな切り口で楽しみ方が提案されていていいです。ただ展示室内で探すのがたいへんな。		57
	△		59
	動物がどこにいるのかのヒントなど必要なところもある。		142
	何も考えずに入ってしまったが、あとからわかった。動物の展示がよい		143
	常設展がわかりづらい。二ヶ月でかえているのを知らなかった。動物の番号が分かりづらい。(チラシもおくように)		144
	？		196
	クイズラリーと番号がちがうのでわかりにくい。クイズラリーはアルファベットにする等かえるとよい。		236
	はじめてなので前のことがわからない		267
D03	常設展はどのテーマから見ても良いように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。それでも、やはり順路があったほうが見やすいという方のために、展示室内の地図がパネルやパンフレットに表示されています。展示室内をめぐる際、迷われてお困りになることはありませんでしたか？		
	はい	64	
	いいえ	74	
	【ご意見】		
	順路の流れがわかりにくい		49・62・ 74・144・ 150・207・ 214
	順路が番号で明示されていたので、その巡にあるきました。		57
	少し迷った		63
	入って途中から順路があることがわかってもう一度最初から見るようになった。「特に順路は設けていない」と一言いってくれたら…この意図がわかりやすくなるかと。		66
	おすすめコースなどの案内もあるとつながりがもっとわかるのではないかと		142
	やはり、順路があると助かるかも		143
	地面に矢印があると良い		145
	若干迷路の様であった		189
	袋小路になるところは、行き来ができると良いとおもいました		215
	見やすいです		217
	視力が無いので暗く感じた。		230・235
	なくて自由にまわってたのしい		240
	現代の最後の所が行き止まりになっていた。(前は通れたような)		257
	順路どおりにまわらなかったです。		264
D04	常設展のテーマ展は夏：「かいじあむ動物ワールド」 秋：「かいじあむ定食、召しあがれ」ですが、おもしろかったですか？		
	はい	112	
	いいえ	16	
	【ご意見】		
	ふつう。いまひとつ、入りこめませんでした。残念。		57
	わかりづらい		144
	△		267
D05	展示品のタイトルや解説類の文字は、見やすさとともに、展示品の大きさなどに合わせて調整しています。文字の大きさは、ちょうどよかったですか？		
	はい	126	
	いいえ	13	
	【ご意見】		
	文字はまだまだ小さくよみづらいですね。		57・144・ 207・244・ 264
	少し暗い		267
D06	室内にはジオラマの下の引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。		
	はい	127	
	いいえ	12	
	【ご意見】		
	わからなかった		12・82・ 190
	ただし、他の人はあまり引き出しみてませんね。何か工夫が必要。むずかしいですね。		57
	引き出しがおもしろい！気づかない人もいるかも		66
	今回はリカちゃんだけなので、次回のときに？		68
	暗くて子どもが怖がる。動物のカードが貼ってあるが意味がわからない。どう楽しめばよいかわからない		80
	わかりやすくおもしろかったです		138
	学びの引き出しが目立つともう少しわかりやすい		142
	引き出しがわかりづらい、表記が小さい		143
	大人は面白かったです。子どもは動物園の動物を想像していたのでまだむずかしかったです。		154
	わかりにくかった。引き出しに展示物があることを見やすくわかりやすくしてほしい。「学び」だけだとわかりにくい		184
	低いので開けにくい		207・257
	引き出しは、探す楽しみがあり楽しかったです		215
	何回来てても新しく勉強になることがあります。10番が特に小学生には分かりやすいようです。私は今回どろめんこ一つ一つ見ました。16がちょっと暗くて見づらいです。		217
	暗かった		235

	引き出し展示はおもしろいが、子どもがぶつかったりする可能性や車椅子の方が扱いづらいと思う		236
	子どもといっしょに楽しみながら学びました。山梨の方言がおもしろかったです。		248
	引き出しがあることを4回目で気がつきました		251
	タッチパネルの使い方がいまひとつ。よくわからなかった。		264
	下の引き出しまでは気がいかない		267
D	展示は楽しめましたか？（常設展示／体験型展示について）		
D07	衛星写真「山梨の舞台」の奥にあるにぎやかな展示場は、実際の資料に触ったり、いろいろなことをゲーム感覚で楽しめる体験コーナー「歴史の体験工房」です。12か所の「現場」がありますが、お楽しみいただけましたか？ご意見もあればお聞かせください。		
	はい	127	
	いいえ	9	
	【ご意見】		
	いかなかった		12
	動物の展示があると思いました。		69
	たのしかったです		138
	子供にとっては楽しめる工夫が多い		142
	動画はよいと思った		143
	体験、人気があり空いていなかった。		144
	コントローラのスティックの動きが悪い		176
	行っていない		237
D08	昨年度から、体験型展示に新しく「かいじあむ寺子屋」がオープンして、体験イベント「遊ぼう！学ぼう！寺子屋ひろば」などを開催しています。これまでに利用された方、楽しい体験ができましたか？また、「かいじあむ寺子屋」でこんなことができたなら…というご意見がありましたら、お寄せください。		
	はい	71	
	いいえ	2	
	利用していない	47	
	【ご意見】		
	パズル、けん玉、子どもが楽しみました		14
	今日はみませんでしたでしたが、この寺子屋はいい企画ですね。		57
	写真撮影ができてよかった		82
	子どもには楽しいと思います		143
	最初、朝、寺子屋と書いてあるので呉服屋とか知らなかった		144
	人形（当時の子ども）を座らせる		186
	百人一首		207
D09	体験型展示のコーナーだけは「写真撮影可」ですが、そのことに気づきましたか？		
	はい	78	
	いいえ	57	
	【ご意見】	1	
	声がけがあるとわかりやすい		142
D10	展示理解の手助けとなる解説グッズ類は、充実していると思いますか？		
	はい	94	
	いいえ	14	
	【ご意見】		
	企画展の出口「出口」という館がないため常設展を見た高齢者が逆に入ってしまった場面があり、近くにいた保員も止めなかった		49
	解説ガイド、クイズなどももう少し充実させてほしい。入口付近で入手できるようにして工夫を。		57
	クイズも		138
	今回は気づきませんでした。イヤホンガイドの表記が受付にないのかしら？		143
	何度来ても子ども達は楽しめるようです		199
	いったことがない		207
	よいと思うが時間のよゆうがない		267
D	展示は楽しめましたか？何かを学ぶことができましたか？（企画展示について）		
D11	「誕生50周年記念リカちゃん」展を開催中です。（夏）「文字が語る 古代甲斐国」展を開催中です。（秋）今回の企画展は面白かったですか？よろしければ、どんなところが面白かったのか、感想も聞かせてください。		
	はい	145	
	いいえ	5	
	【ご意見】		
	いろんなリカちゃんがあったから		11
	様々な衣装、時代による変化		14・24
	時代背景がでていた		17
	ハロウィンのところがよかった		19
	小さい時にあそんでいたリカちゃんがいってうれしかったし、とても楽しかった。		27
	年代別のリカちゃんが見られたこと		31
	日常とはちがう空間を体験できました。おもちゃは昔を思い出しくわくわくしました。		36
	予想以上のリカちゃんの量で驚きました。		38
	CMがあったところ		46
	人形がたくさんありよかった。		47
	展示物が多かったのしめたが、年代が昭和・平成も入れてもらうともっと時代感がわかりやすいと思う。		49
	家に居るリカちゃんがあるかなど、さがしながら楽しめました。		51
	年代やジャンルごとの展示がおもしろかった。時代の流行に合わせた服や体型のリカちゃんになっていて未来のリカちゃんがどうなるのか楽しみです。		56
	楽しい企画。世代を横断する人々が楽しんでいました。男性でも楽しいです。		57
	顔、体型がこんなに変わっているのも時代の変化だと思った。		63
	60年代～のファッション史料として興味深い		72
	なつかしいです		74



	写真撮影OKの場所にいたスタッフがじっと見ているので写真がとりづらかった。もう少し離れていてほしい。		80
	リカちゃんの歴史が見られて自分の小さかった時から、子供に買ってあげたものが展示されていて面白かった。衣装の種類の多さに驚いた。		89
	リカちゃんの歴史がわかりました。時代時代のファッションがおもしろかった。展示の高さが子供には高すぎませんか？		108
	500円の入館料に対して充実した内容だった		140
	年代別のファッションを見てその頃を思い出して楽しかった。子どもには展示の高さが高すぎる気がします。入口のアニメ、何かよくわからない。		143
	最初のなぜリカちゃんが作られたのか紹介がおもしろい。		144
	今回、足を運んだ目的だったので小さい子どもから大人まで楽しめました。写真がとれるのがよかったです。		154
	リカちゃんだけでなく、なつかしいオモチャも展示されていてなつかしさとほっこりした気持ちになった。		155
	色々な時代のリカちゃんの移り変わりが見れてよかった。コラボリカちゃんよかったです。		158
	山梨で生まれ育ったので山梨の様子が知れてよかった。		206
	すばらしかった。資料がたくさんでよかった。		207
	発掘された場所によって文字がちがうことが面白かったそうです。	217	
	予備知識がないもので難しかったかな？（特に年代が古くてイメージもわからなかった）		220
	地元のイセキについて調べてみてよかったです		223
	古代甲斐国		229
	はじめに実家のある市川三郷の出土品がありおどろいた		238
	近くにあったことすら知らなかった鳥居など。知ることができた。		243
	700年ごろに山梨に渡来人が住んでいたことを初めて知りました。		245
	江戸時代の甲斐についての企画はあったが、その前の時代の甲斐について		257
	山梨の始まりのところ		260
D12	リカちゃんやハウスには、日本の50年の変化が映し出されています。展示を見て、あなたはどんなことを思いましたか？（夏・自由記述） 展示の中で、「難しい」「わかりにくい」と感じたところはありませんか？（秋）		
	はい（秋のみ）	29	
	いいえ（秋のみ）	16	
		0	
	【ご意見】		
	自分の子どもころ		3・46・108
	むかし、姉妹とあそんだ日や商品の懐かしさを思い出した。		5
	なつかしかったです		7・29・31・47・83・112・129・154
	顔がちがった		10
	一つ一つきちんとあったのでわかりやすかった		12
	おもしろかった		20
	時代の変化がよくわかる		24・139
	リカちゃんはその人形だけでなく、日本の時代、文化や社会背景などを反映した縮図のように感じました。		36
	親の世代の話がきけて楽しかったです。		48
	やっぱりアメリカ製のバービー人形よりリカちゃんのほうが可愛いね。		49
	いいですね。孫も大喜び		55
	歴史やビデオの併設により楽しみが増しました。なつかしい。		57
	昔のCM		74
	50年でこんなにも変化することにおどろいたのと技術の進歩に感心しました。		89
	すごい。		92・161
	展示されているリカちゃんの数に驚きました。昔、よく遊んでいたリカちゃんの服は忘れてしまいました。リカちゃんハウスなど懐かしいものがたくさんありました。		114
	男の子だったので行かなかった		127
	娘の6～8才頃のリカちゃん		135
	昔のおもちゃの方がしっかり作られている。西洋文化を取り入れることにワクワクしているのがうかがえた。		137
	おもちゃから世相を見るおもしろさを親子で共有できる	142	
	その年代で流行していたものなどを利用して、リカちゃんが時代をみせている感じがした		143
	顔やスタイル、服などいろいろかわってきたことがわかった。誕生の話がわかるとおもしろい。		144
	昔を思い出し、懐かしく思った。子どもとの会話がはずんだ		145
	なつかしさ、歴史の流れ。		155
	教養が足りないため理解しにくい		175
	漢字のふりがほしい。県内の遺跡の地図はほしかった。		184
	すみません。老眼なので小さな中の説明がわかりづらい所が少しありました		190
	わかりやすかった		207
	英文の表示がない		214
	コーナー毎のテーマがわかりにくかった		215
	漢文の書き下し分か、訳文を見たいです。短時間で読めなかった。資料豊富でよく集められたなと思いました。		217
	同上		220
	実際にふれられる展示や体験できるものがあればよかった。本や文書は原文だけでなく訳した文も大きくかいてほしい		236
	ポイントを大きな字でひょうじしてもらえるとよかったです		237
D13	今後、どのような内容の企画展の開催を希望しますか？		
	【ご意見】		
	どぐう、はにわ、どき		5
	かせき展		10
	とくにない		12

	手塚治虫、藤子不二夫や春周戦国、三国志、中国志、キングダム展		14
	スターウォーズやってほしいです		20
	リカちゃん展第二弾。		27
	親子で楽しめるもの		31
	身近にあって良く知らないもの。めったに見ることができないもの。日常生活とはかけ離れた別世界。恐竜や自然史の展示、人類の歩みなど。これからも型にとらわれない楽しめる企画展をお願いします。		36
	シルバニアファミリー、セーラームーン		46
	セーラームーン、おじゃまじょドレミなどの企画展などしてほしい。		47
	北原さんのおもちゃ。ゴジラ展など		49
	より教育的な参加型の自主企画展を望みます。		57
	スポーツとファッションなど（東京オリンピック）		72
	男の子も楽しめる、電車関係のもの		76
	ホラー系、UMA		82
	ビックリマン、ドラゴンボール、ジャンプ、ドラクエ展		92
	コンピューターゲームの歴史		101
	電車、ウルトラ関係、仮面系		106
	男の子が喜びそうな企画もお願いします。歴史が好きなので、戦後時代の展示（企画）おねがいます。		114
	今回初めて来ましたがリカちゃん展のことを知ってからずっと来たかったので来てよかったです。リカちゃん展だけで帰ろうと思っていたら、常設展示が面白くいっしょに見ることができてよかったです。		137
	プラレール博		149
	子どもと楽しめる企画。体を動かせる企画。むかしながらの遊びの企画など、具体的でなくすみません。		154
	今回は子どもだけでなく、大人も楽しめた。やはり子どもだけでなく大人だけでなく、「家族」で楽しめる企画に期待しています。		155
	甲斐源氏と武田一族の展示、特に武者絵ある展示をお願いします。県所有の武者絵をコピーして販売してほしいと願っています		167
	ブータンの子ども達がとても印象的。		186
	子どもが楽しめる内容。恐竜や動物。		206
	種子法が変わったのでそのことを取り上げてほしい。日本の農業について		207
	近現代の山梨		214
	次回の木喰上人楽しみにしています。明治維新展！お願いします		217
	すでに企画展に行かなかったかも知れませんが、古来からの人を楽しませた古来の音楽や再生装置の展示はどうかと思いました。エジソン（人力）→真空管→トランジスタまで		220
	富士山の登山の様子や外国人の富士山の想いの写真など		223
	土器。文化		235
	ワインに関する歴史		238
	山梨博徒（ヤクザ者）について詳しく知りたい。山梨がはるか昔、海の底だったことについて詳しく知りたい		247
	開府500年のため、甲府城		251
	子どものよきこびりそうな企画、県民の日子どもといっしょにくるので		254
	全部目を通すと時間がとてもかかる。今日はすいていたので気にしなかったが、つかえると素通りになる		267
E	調べものには「資料閲覧室」や「地域インデックス」をご利用ください。（もっと知識を深めたい方は、「資料閲覧室」へ）		
E01	資料閲覧室は誰でも自由に入れますが、入ってみましたか？感想がありましたら、お聞かせください。		
	はい	40	
	いいえ	65	
	【ご意見】		
	今度使ってみたいです。		36
	工夫されていますが実際に利用している人の姿がみられません。なぜ？		57
	もう少し子どもがなじめる案内が必要か！案内が少しかたい気がする		142
	椅子が素晴らしい、すわりごちでした。		143
	入れるとは知らなかった。		144
	時間がなかった。次回は入れない		260
E02	古文書の即日閲覧（申請すれば、その日のうちに博物館収蔵の古文書を見ることができるサービス）など、博物館の図書や資料の閲覧手続きはわかりやすいですか？		
	はい	12	
	いいえ	17	
	【ご意見】		
E03	本年度は6回、館内での「古文書相談日」が開かれています。知っていましたか？		
	はい		
	いいえ		
	【ご意見】		
E04	もしお宅に古文書があれば、相談してみたいですか？古文書以外にも相談してみたい内容がありましたら、お聞かせください。		
	はい	25	
	いいえ	44	
	【ご意見】		
	古文書ないので…		143
E05	「甲州文庫」等のデジタル画像を見ることができる検索端末（パソコン）を知っていましたか？よろしければ、使い勝手の感想も聞かせてください。		
	はい	17	
	いいえ	51	
	【ご意見】		
	知っているが、つかったことはないです。なぜ？		57
	動作も遅くなく、字も大きいので見やすい		142
	教えてもらうまで知らなかった。		143
	見てみたい		207

E	調べものには「資料閲覧室」や「地域インデックス」をご利用ください。(山梨県をもっと幅広く楽しみたい方は、「地域インデックス」へ)		
E06	博物館周辺のおすすめスポットや、県内各所の観光案内など、情報は充実していますか？		
	はい	45	
	いいえ	18	
	【ご意見】		
	充実していました。		57
	目立たなかった		143
	わからない		186
E07	常設展や企画展の展示を見て、どこかの地域に実際に行ってみたくらいと思ったとき、このコーナーは役に立つかと思いますか？		
	はい	47	
	いいえ	14	
	【ご意見】		
	米の受け渡し等		10
	わからない		12
	役立つと思います。		57
	きょうりゅう展を見て、福井に行ってみたくらい。		207
	県内の美術館のパンフレットが役立ちます		257
F	ショップやレストラン、お庭散策も楽しめましたか？		
F01	ショップは目玉商品をわかりやすく見せるなど、商品陳列の工夫をしていますか、いかがでしたか？		
	よい	39	
	ふつう	53	
	わるい	0	
	利用しなかった	35	
	【ご意見】		
	店前の平売りが暗い		143
	まだいっていない		191
F02	レジの対応はいかがでしょう？		
	よい	32	
	ふつう	43	
	わるい	0	
	利用しなかった	43	
	【ご意見】		
F03	買ったもの、買いたいものはありましたか。品揃えはいかがでしょう？		
	よい	35	
	ふつう	60	
	わるい	2	
	【ご意見】		
	みてない		262
F04	オリジナルグッズとして、博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？		
	【ご意見】		
	小さなメッセージカードとその封筒セット（5枚くらい入っている）		52
	ヒット商品を生み出す工夫を。アイデア会議などオープンで開く。		57
	ヘアピン		109
	トートバック		137
	スマホケース		143
	うちわ		186
	むかしのもの		191
	ノート		192
	昔ながらのおもちゃなど		199
	つなぐガイドブック		207
	市町村地図パズル		217
F05	軽食・喫茶コーナーは休業中です。不定期で敷地内において、パン屋さん、カフェ、ピザ屋さんなどの移動販売が行われています。利用したことがありますか？試してみた方は感想を。		
	はい	39	
	いいえ	62	
	【ご意見】		
	おいしかった		11
	いつ、どのようなお店が来るのか知りたい		14
	軽食、是非はじめてください。		19
	移動販売（よくわからないところがでている）よりも常設のコーナーが良い。安心できる。		36
	よい工夫だと思えます。できればレストランあるといいけど。		57
	本日のパン屋さんはよい		174
	とてもおいしいパン屋さん		199
	レストランの方がいい		207
	とっても美味しかった		235
	まだ食べてないですが、おいしそうです。		236
	パンはいろいろな種類があってよかったです		237
	ばん等		250
	イベントなどの時、ちょっとお茶するのに良いと思います。		268
F06	新たな飲食施設の再開は未定ですが、どのような飲食施設があったら、利用されますか？また、どのような飲食施設が良いと思いますか。		
	【ご意見】		
	アイスクリーム、軽食		10

	フードコート		17・74
	カレー・ピザなど		19
	場所がわかりにくい。分かる場所で再開を。簡単な茶と軽食でよい。		36
	軽食		50・72・112・151・186
	ジュース、アイスクリームなど		56
	ほうとう、とりもつ煮、そばが食べられる。桃、果実スイート		57
	デザートが食べられるカフェ。		114
	昔の町並みのようないろいろなものを食べられるお店がいっぱい並んでいる		137
	やはりカフェ系でかい食事が出来た方が（休む場所がない）		143
	山梨ならではのもの。完熟のくだものとか。		144
	長く滞在したいので、レストラン、軽食があったほうが子どもときやすいです。		154
	ぜひ、再開してほしい		174
	ふつうのカフェ		190・238
	ピザ屋さん、ポテト、うどん		191
	ピザ、ポテト、ラーメン		192
	地域のものをつかったデザートや軽食		199
	カレーなど前の店のようなもの（富士山カレー）		207
	自動販売機		214
	気軽にお茶がのめるところ		217
	コーヒー、ケーキセットなど軽食が楽しめたらいいです		223
	地元の品が食べられる、手軽なサンドイッチの様な軽食		236
	カフェ、弁当屋		242
	軽食など、カレー屋さん		250
	ラーメン、日本そば		256
	コーヒー、軽食		258
	博物館の野外にあればこだわらない		260
F07	オープンテラス（博物館レストランの外）で食事をとることができるのをご存じですか？ また、試してみた方はご感想を。		
	はい	41	
	いいえ	60	
	【ご意見】		
	次回ぜひ		52
	秋はきもちいいです。		57
	知らない		143
	よかった。ドアがわかりやすかった。		144
	屋根があるのでよいと思います		236
	なかなかよい		267
F08	建物のまわりの広いお庭と植栽は、博物館の自慢です。毎月「ボランティアによるお庭の見所ガイド」を開催しているのですが、ご存じでしたか？		
	はい	15	
	いいえ	30	
	【ご意見】		
	暑い為、外は見ませんでした。また秋に来ます。		14
	さんさくにいいですね。アピールがもう少しできるといいね。		57
	風鈴の音がよい		80
	よかったです。すずしげ		92
	入口の竹と水はいやされます。きれいでした。		109
	すばらしいと思った		132
	せっかく立派な庭なので活用方法を考えたい		143
	庭が回遊できるような、県立美術館の森のような。		144
	ツアーに参加した前田先生の案内がよかった		207
	クイズラリーをして歩いてみましたが、お散歩によいと思います。		236
	しらないので		267
G	博物館で行われているイベントや普及プログラムに興味がありますか？		
G01	館長トーク・古文書講座・子ども工房などのイベントプログラムに参加されたことがある方にお聞きします。内容はいかがでしたか？ご意見もあればお聞かせください。		
	よい	35	
	ふつう	13	
	わるい	0	
	参加していない	42	
	【ご意見】		
	リカちゃん展にあわせた人形づくりがよかった。		36
	土日しかこれないので		84
	凧づくりに参加したことがあります。とても良かったです。		139
	中学生～大学生向けもぜひ行ってほしい		142
	昨年、武田二十四将は平山先生の講義を楽しみました。		143
	大変よい		174
	イゴ、ショウギの講座をやってほしい。瀬戸物の金つき教室。		207
G02	こんなプログラムがあれば参加したい、というものがありますか？		
	【ご意見】		
	演劇ワークショップ		57
	プラレール博		149
	たのしかった		179
	プール、ブランコ、ウノ、しょうぎ		191・192

	古代のあそび、甲州ならではの食や生活にちなんだイベント		199
	陶芸や自分でつくることがあれば		223
G03	博物館と県内市町村をつなぐための「歴史ウォーキング」に興味がありますか？(県博とNPOで制作した、まちミュージアムガイドブックをショップで販売中です。)		
	はい	46	
	いいえ	24	
	【ご意見】		
	館とNPOの連携は大切		57
	つなぐのツアーに参加していた		207
	花をみるためのウォーキング、花言葉を知りながら		223
H	博物館で働く人たちと交流できましたか？		
H01	館内スタッフの案内や誘導はいかがですか？		
	よい	79	
	ふつう	36	
	わるい	2	
	【ご意見】		
	対応のよくない人もいた		56
	質問にこたえて頂きました。		68
	子供に悪いことはきちんと注意していたことはスバラシイと思います。		104
	あいさつ、注意事項をお話されるときは、むずかしいですね。言葉遣い、気になるところがあった。		143
	ていねいでした		199
	やきいも当番の方がなかなかお芋を焼くことに時間がかかっていて大変そうでした。お疲れ様でした。		237
	休憩中の職員のトイレで歯磨きタイム、手が洗わずだった		254
H02	展示交流員(女性はグレーのチェックの制服を着ています)の説明はわかりやすかったですか？ 面白い話を聞けましたか？		
	はい	65	
	いいえ	27	
	【ご意見】	1	
	おもしろい話はまだ聞いたことがありませんが楽しみにしています		36
	いいタイミングではなしかけてくれたのしかったです。		57
	知らない		207
	できればもう少し声をかけてもいいかなあと思いました。		237
H03	館内には、「協力員」と呼ばれる「ボランティア・スタッフ」がいて、赤色のスタジャンを着てイベントなどを職員と一緒に実施しています。あなたもなってみたいですか？		
	はい	37	
	いいえ	52	
	【ご意見】		
	親切でした		14・144
	一生懸命で好感もてました。高齢化が懸念。		57
I	博物館に行く前に、情報は入手できましたか？		
I01	県立博物館のホームページを見た方にお聞きします。知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？ また、ホームページではどのような情報を知りたいと思いますか？		
	はい	69	
	いいえ	7	
	見ていない	51	
	【ご意見】		
	時間やアクセスのみみた。		143
	テレビのニュースで		167
	県民の日イベント情報		236
I02	博物館に来る際にどのような広報をご覧になりましたか？○をつけていただけますか？(複数回答可)		
	ホームページ	53	
	かいじあむ通信「交い」	6	
	ちらし	30	
	新聞	20	
	テレビ	25	
	フェイスブックやツイッター	2	
	ラジオ	4	
	なし	0	
	【その他】	18	
	スタンプラリー		56
	FB		268
I03	博物館では公式ツイッター(kaiseum_ypm)でさまざまな博物館情報を発信しています。ご存じでしたか？ご存じの方は、その感想もお聞かせください。		
	はい	16	
	いいえ	27	
	見ていない	65	
	【ご意見】		
	さらに過激に！(笑)		57
	今度見てみます		217
	していない		268
I04	山梨県内の博物館が連携した「ミュージアム甲斐ネットワーク」のホームページが公開されていますが( <a href="http://www.museum-kai.net/">http://www.museum-kai.net/</a> )、利用したことがありますか？知りたい情報が得られたなど、役に立ちましたか？		
	はい	19	
	いいえ	32	
	見ていない	64	
	【ご意見】		

	今度はぜひ色々チェックしてから山梨県へ旅行に来たいと思いました。先月は県立美術館に行きましたが、すばらしかったです。山梨県は良いところだなとあらためて感じました。		52
	知らなかった		268
J	最後に、これもぜひお聞きしたいところです。		
J01	館の愛称は、「かいじあむ」。名前の感想は？		
	よい	74	
	ふつう	75	
	わるい	7	
	【ご意見】		
	なぜかわからない		11
	ありきたりだが、どうか		17
	特に必要ないと思う		31
	いっけん、意味がわからなかったです。		48・74
	普通に「甲斐の国ミュージアム」でよいのでは		49
	愛称とは思わなかったけど展示を見ていいな、と思った。よく考えられている。		127
	しゃれていてよい		207
	県立博物館でいいと思います		257
	ひねくれているのがよいのか？		267
J02	入館料（常設展、企画展）は適当ですか？（本年3月21日より、高校生以下は無料となりました）		
	高い	13	
	ふつう	113	
	安い	24	
	【ご意見】		
	宿泊者意外の割引があってもいいと思う		17
	高校生以下は無料なので来やすい		27
	とても嬉しい		29
	子どもが無料なのでとてもよい。		56
	ありがとうございます		137
	無料はんいが広がってグッド		143
	子ども二人（小学生・幼児）祖父母二人と一緒にきたので、お手ごろな価格に助かりました。		154
	気安く来れてよかったです。リカちゃん展が500円で驚きました。		158
	無料なので		207
	わからない。県民の日は無料なので遊びに来ました。ほうとうが残念だった。トン汁だったら		242
	学生無料うれしいです		266
	企画展が高く感じます。セットだともう少し安くしてほしいと思います。		268
J03	1年間、何回でも博物館を利用することのできる定期観覧券や美術館・文学館・考古博物館との4館共通パスポート（ミュージアム甲斐in券）があることを知っていましたか？		
	はい	50	
	いいえ	100	
	【ご意見】		
	わすれていました		220
J04	定期観覧券や4館共通パスポート（ミュージア甲斐in券）を利用したいと思いますか？		
	はい	45	
	いいえ	88	
	【ご意見】		
	60歳以上なので		186
	障がい者で無料		207
	住んでいる所が遠いので、近くなら子どもと来園できるので良いと思います。		266
	思うが、実働はしないと思う		267
	年間パスポートで特別展、企画展を見られるなら購入も考えます。		268
J05	以前に来館したことがある方、博物館のサービスが以前よりよくなっていると思いますか？どんな点がよくなったのか、または悪くなったのか、ご意見もあればお聞かせください。		
	よい	55	
	ふつう	52	
	わるい	1	
	【ご意見】		
	以前に比べて活気があるように感じる。		56
	わからない		144
	一緒に参加できる催の企画		186
	はじめてきた		192
	前のほうがよかった。入口でチラシを渡してくれたり。		207
	秋祭りのようにイベントがあれば楽しめてよいです。宣伝効果があるようにできたらいいと思います		237
	案内が細かくなりました。		268
J06	博物館にきたことでもっと山梨県を歩いてみたい、観光してみたいと思いましたか？		
	はい	99	
	いいえ	20	
	【ご意見】		
	調べ物、講演会		151
	見識を広めたいと感じた		267
	博物館発の県内ツアーなどあったら参加したいです。		268
J07	もう一度、この館に来たいですか？		
	はい	126	
	いいえ	8	
	【ご意見】		
	企画展		4
	いろいろあったから		11

	企画次第	17・143・149・160
	楽しい企画展をみたいから。	36
	子どもと一緒に全部見ることができなかったので、またゆっくり来たい。	38
	特別企画展があれば今回はたまたま孫を連れてきた。	49
	広くて何度でも来たくりました。スタッフの方がみなさん親切で嬉しかったです。	52
	子どものよこぶイベントや企画展があるといい。	56
	きれい。すごしやすい。一度じゃみきれない。	66
	イベント次第で	79
	以前より楽しかった	92
	喫茶店コーナーがないのが残念	114
	入館料が安いわりに中身が濃い。遠くてなかなか来れないが、又来たい。	137
	子どもと一緒にまたきたいな、と思いました。スタンプラリーを毎年してほしいですね。	151
J08	通信簿ツアーは、博物館がもっと利用しやすくなるよう、皆様のご意見をうかがうために毎年実施しています。質問項目が多くご迷惑をおかけしますが、通信簿ツアーが他の博物館・美術館にも、もっと広まればよいと思いますか？	
	はい	47
	いいえ	4
	【ご意見】	
	もっとやったほうがいい	11
	県の施設は全部で通信簿ツアーすると思います。	
	ちょっとめんどろだけれど、いいきかくだと思います。	
	項目が多いのでもっとしぼりこんだ方が答えやすい。たとえば(常設展用とか)(企画用とか)(売店用とか)	143
	量少ないと、いいな	144
	けん玉をおしえてくれてうれしかった。こつをつかんだ。	191・192・199
	畑でもっといろいろ作ってほしい。市民農園をしてほしい。(有料でもよい)	207
	はじめてきた人にはつらいかも	217
	とくにない	228
	博物館の役割は来場者の多さも大切であると思いますが、山梨県の歴史を保存することにもあると思います。後世に残すこと、大切だと思います。	238
	参考になると思いますので、やってください	267
J09	その他、ご意見がございましたらご記入ください。	
	【ご意見】	
	質問が多いので、このさっしが分厚いかと思うが厚すぎて嫌気がさす、ネットやアプリで回答する方法が集計しやすい	17
	正直、リカちゃん展があるからと思って来館しました。が、色々な工夫がされていてとっても楽しかったです	29
	子ども二人と来ました。皆さん、子どもへの対応がとても優しく子どもたちもリラックスして楽しく過ごせました。ありがとうございました。	33
	通信簿、立派すぎると思う	38・145
	質問事項が多すぎますね。記載するところがなく立って書いてます	55
	ぜんぶみてないです。「リカちゃん展」見に来て、思ったより雰囲気がよくてまた来たいと思います	84
	アンケートも子供たちといっしょなのでゆっくり書くことが出来ません。もう少しわかりやすいアンケートの方が書いてくださる方も多いと思います。	90
	頑張ってください	95
	今回の入館目的がイベントだったから。次回は大人のみで来たいと思います。会館自体は雰囲気が良いと感じました。	110
	5才の男の子が楽しくまわって観ていました。なかなか帰ると云わずに何度も回ってました。大人でもとても楽しいと思いました。	127
	こんな気配りのある施設はめったにないと思います。ありがとうございました。たのしみました！	137
	キャプションが小さい、見えない、パンフのおき場所は見直した方がよい	143
	同じ所ですと見てはなしをしながらなので、子どもが見ることができないところがありました。	153
	アンケートに答えたら、粗品をいただけたらさらにうれしいです。	154
	アンケートの質問項目が多すぎます。	157
	ほうとうをたべたいです。	191・192
	老人には休むところによりかかるところがほしい	194
	ほうとうの麺が6本しか入っていません。大根がいっぱい入っていた。これが山梨のほうとうですか？	208
	ほうとう、やきいもおいしかったです。	216
	前にJAXAの見学に来たときは感動しました。	229
	秋祭りに来ました。ほうとうも200名分、焼き芋も30本と多くの人々のために、おつかれさまでした。地域の博物館としてみんなで盛り上げていけたらいいかなーと思いました。子どもたちの元気な声がひびく博物館であればいいかなーと思いました。クイズラリーはとっても楽しかったです。よかったです。	237
	レストランの運営は、難しいですかね。山梨の食を発信できて、地元の人も気軽に訪れることができるような「場」が創れたら良いですね。	238
	このような立派なアンケート用紙は必要でしょうか？一枚の紙で充分だと思います。良い紙すぎて無駄だと思います。指令など読む時間もかかるので、チラシにでもしたほうが周知できる	243
	今回県民の日で、子どもを連れて初めて来ました。色々なイベントがあり子どもだけでな親の私もいっしょに楽しむことができました。ほうとうもすごく美味しかったです。また、機会があったら来てみたいと思いました。ありがとうございました。	248
	図録が売り切れ(すぐに)たいへん困ります！いい企画の物は増刷してほしいです。来年の甲斐500年？の展覧会とても楽しみです。また来ます	257
	少し暗い、文字等がよめない	267
	その他意見	
	アンケート多すぎ。	6

※「評価者No.」は通信簿の提出者それぞれに機械的に付与した番号であり、同一番号は同一人物の回答によるものであることを示す。  
No.1～162は8月12日参加者、162～271は11月20日参加者によるもの。

※「ご意見」欄は、重複意見は集約して掲載した。

## ■評価結果の分析

平成30年度の通信簿ツアーは、県民の日（11月20日）開催回の回収数が低かったものの、全体としては昨年度よりも回答数は増加した。

通信簿ツアーは、平成18年度に実施して以来、平成29年度（以下「本年度」）で12回目を迎えた。本事業の実施によって寄せられた利用者からの声に対しては、その都度、可能な限り対応をし、より親しみやすい博物館づくりを継続的に実施してきた。

この結果、「受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしたでしょうか？」（B02）という設問に対して、「よい」回答率が80%、「ふつう」回答率が19.5%を占めた。この指標については、昨年度より評価は上がっている。しかしながら、「わるい」回答（0.4%）もある。記述欄において笑顔や言葉遣いについての指摘があるほか、他の設問においてもスタッフに対する指摘があることは真摯に受け止めなければならない。例えば、「館内スタッフの案内や誘導はいかがですか？」（H01）という設問では、回答者のうち「よい」回答率が67.5%、「ふつう」回答率が30.7%となっている。一見高評価をいただいているように見えるが、言葉遣いや館内施設の使用について具体的な指摘がみられ、スタッフの意識の改善に努めることが急務である。

次に、展示については、常設展の設問のうち高い評価となったのが、「室内にはジオラマの下の引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、お楽しみいただけましたか？」（D06）という設問では「はい」回答率が91.3%（平成29年度95.1%、平成28年度88.7%）を占めた。また、常設展示そのものについての設問（D04）でも、「はい」回答率87.5%と、高い満足度を占めている。また、「展示品のタイトルや解説類の文字は、見やすさとともに、展示品の大きさに合わせて調整しています。文字の大きさはちょうどよかったですか？」（D05）という設問でも、「はい」回答率が90.6%となっている。開館以来続けてきたキャプション等の文字の大きさの改善は成果が表れているが、ルビや文字の大きさに対するご意見は一定数ある。展覧会の開催時期や来館者層も踏まえ、引き続き改善をはかっていきたい。

企画展については、夏季の「誕生50周年記念 リカちゃん展」、秋季の「文字が語る 古代甲斐国」展と、来館者の傾向が全く異なるテーマの展覧会を開催中であったことも影響し、幅広い内容かつ具体的な評価が多数見られた。全体的な評価は企画展を楽しめたかの設問（D11）での「はい」回答率は96.6%（平成29年度90.1%、平成28年度94.2%）と高い評価を得ることができた。展示内容そのものについてのご意見は、今後の博物館展示のあり方や展覧会の年間計画を検討するうえでの参考としていきたい。

バリアフリーやさまざまな人々に「開かれた博物館」を目指す点においては、「障害者の方に対応したサービスは充実していると思いますか？」（C03）の設問では、「はい」回答は88.5%（平成29年度は88.7%、平成28年度は90.3%）を示し、段差がないことなど施設面での評価は得られているものの、展示解説のわかりにくさや施設面以外の対応が感じられないなど、改善の余地が大きい。また外国人対応サービスについての設問（C04）でも、充分とする意見が75.8%（平成29年度は59.3%、平成28年度49.5%）と改善傾向ではあるものの低い値での推移に留まり、表記やスタッフについての具体的な指摘も挙げられた。外国人向けの展示解説の改善が求められる。

資料閲覧室の利用について、「資料閲覧室は誰でも自由に入れますが、入ってみましたか？」（E01）という設問では、「はい」回答率が38.0%（平成29年度38.4%、平成28年度31.5%）となり、平成24年度の「はい」回答率48.6%、「いいえ」回答率51.4%から低迷傾向が改善されていない。情報提供について改善は、今後の大きな課題であるといえるだろう。

また、平成26年度末に営業終了した館内レストランの再開を望む声は継続的に寄せられ、そのレストランの業態についても、軽食やカフェの設置を望むなど具体的な意見が多数寄せられている。移動販売についても好評が寄せられたが常設ではないことから、展覧会開催期間中は長時間滞在する来館者も多く、休憩を兼ねた軽食をとることができる館内レストランの再開は、博物館のホスピタリティの向上のためにも



急務であると言える。

イベント・教育普及関係については、概ね好評であるものの、スタッフとの交流についての設問では、前掲の案内・誘導に関する設問（H01）では「よい」回答が67.5%（平成29年度73.3%）である。展示交流員の説明のわかりやすさや面白さについての設問（H02）でも「はい」回答が「いいえ」回答を上回るものの、「交流する博物館」のためには、より積極的かつ各利用者に応じた交流が必要と思われる。展示交流員を設置するという当館独自かつ特徴に関する事項であるだけに、職員の意識改善やホスピタリティの向上が求められる。

広報関係では、見た広報の種類の設定（I02）では、当館ホームページをはじめとするインターネットのほか、紙媒体、電波広報など利用者が多様な方法で情報入手していることが分かった。しかしながら、講式ツイッターの認知度は「いいえ（知らない）」と「見ていない」が合わせて85.1%を占めたほか、ミュージアム甲斐ネットワークのホームページの認知度も「いいえ（役に立っていない）」と「見ていない」を合わせて83.4%に上るなど、インターネットを活用した情報発信の在り方を再考する必要があると示された。

以上、平成30年度の通信簿ツアーでは、これまで蓄積されてきた県立博物館の長所や、改善が進められた結果や県立博物館の認知度の広がりを見ることができた。昨年に引き続き、記述式の回答が例年よりも多数見られ、また具体的な改善策を示す意見を挙げていただいた。アンケートの設問の多さにも厳しいご意見をいただいている。利用者の具体的な意見の吸い上げのためにはアンケートは欠かせないが、鑑賞の妨げになることは避けねばならない。開館15周年目の総合評価において各年の比較検討を行うべく、平成30年度も大幅な改変を加えずに実施したが、アンケートに現れるご意見を踏まえ、以後の通信簿ツアーの方法について再検討を加えていきたい。

## 第Ⅱ編 事業・諸活動

### 第1章 運営・ミュージアムサービス

#### (1) 運営・ミュージアムサービスの方針

県立博物館は、

- ・「調査研究」(第Ⅱ編)第2章参照 以下、章のみ)
- ・「資料の収集・保管・活用」(第3章)
- ・「展示」(第4章)
- ・「企画・交流事業、県民参画」(第5章・第8章)

を柱とした事業・活動をとおして、県立博物館の使命の実現を目指している。24頁に掲げる「県立博物館事業体系図」のとおり、それぞれの事業・活動は密接に関連し合いながら、館の活動総体を高めていく。

県立博物館が提供するこれら諸サービスは、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に学べ、何度来ても楽しめる博物館となることを基本方針とする。

そのためには常に、利用者が満足できる魅力あふれる事業・活動を企画・実行すること、快適に利用できる施設として整備すること(第6章)、あわせて、情報化社会に対応した情報システムの充実・強化を図ること(第7章)が必要である。

また、博物館の各種事業は、専門的かつ高度な知識や技術が必要となることから、これらの知識を着実に蓄積することのできる創造性の高い組織作りを行う。同時に、ネットワークを生かし、外部支援も導入しながら開かれた博物館運営を行い、県民や利用者のニーズの変化に応えられるよう努めていく(第9章・第10章)。

#### (2) 平成30年度利用者状況一覧

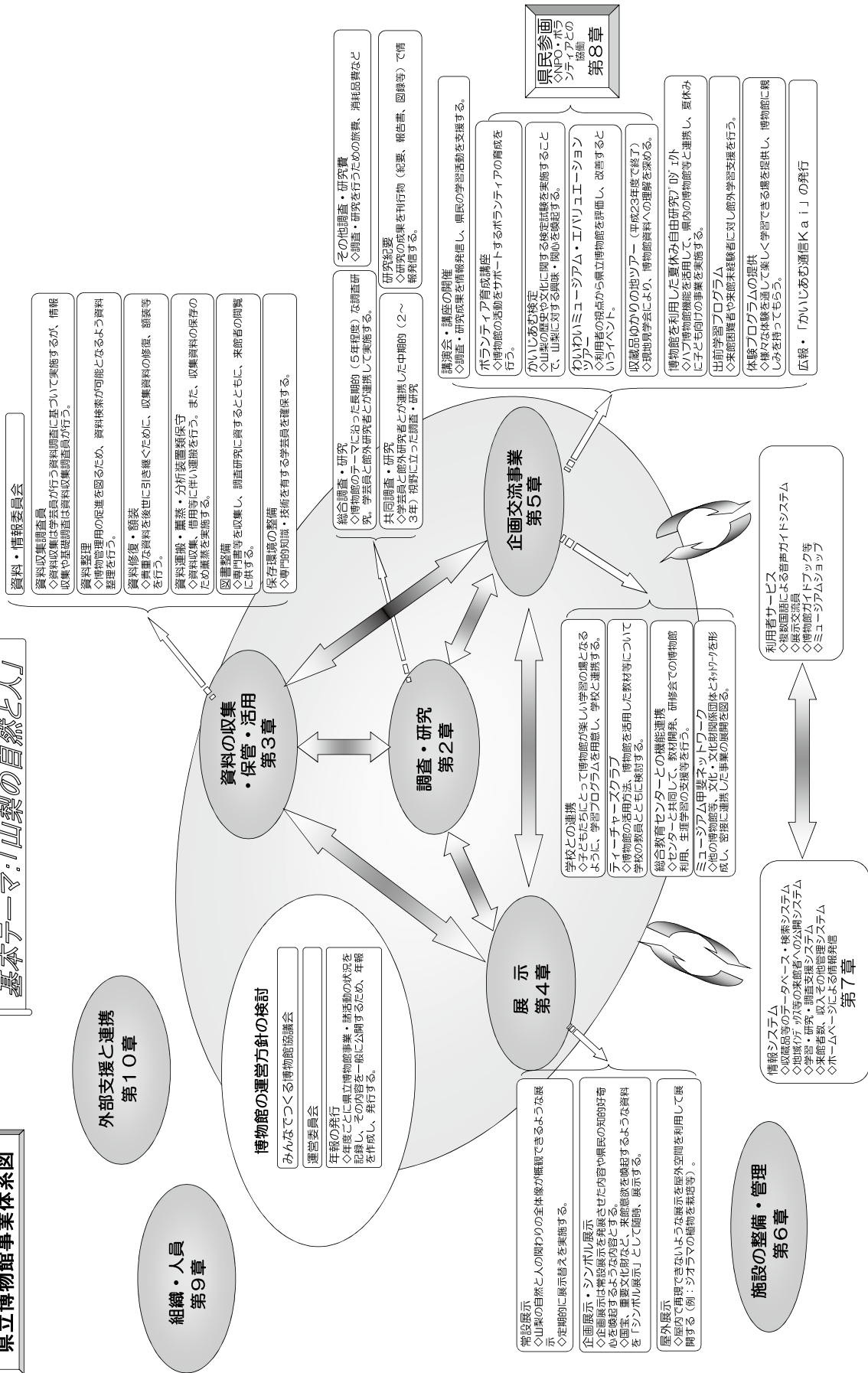
県立博物館の事業・活動は、調査・研究、資料の収集・保管・活用・展示、企画交流事業、施設の整備・管理、情報の発信と公開、県民参画など多岐にわたり、その成果をミュージアムサービスとして県民に還元しているところである。

これらミュージアムサービスについて、数値実績として表現できるものについて一覧化したものが25頁の「平成30年度 県立博物館利用者状況」である。県立博物館では、提供する諸サービスの総計を「総利用者数」として捉え、今後、総利用者数の増加を目指し、多くの人々に満足してもらえるミュージアムサービスを提供していく。

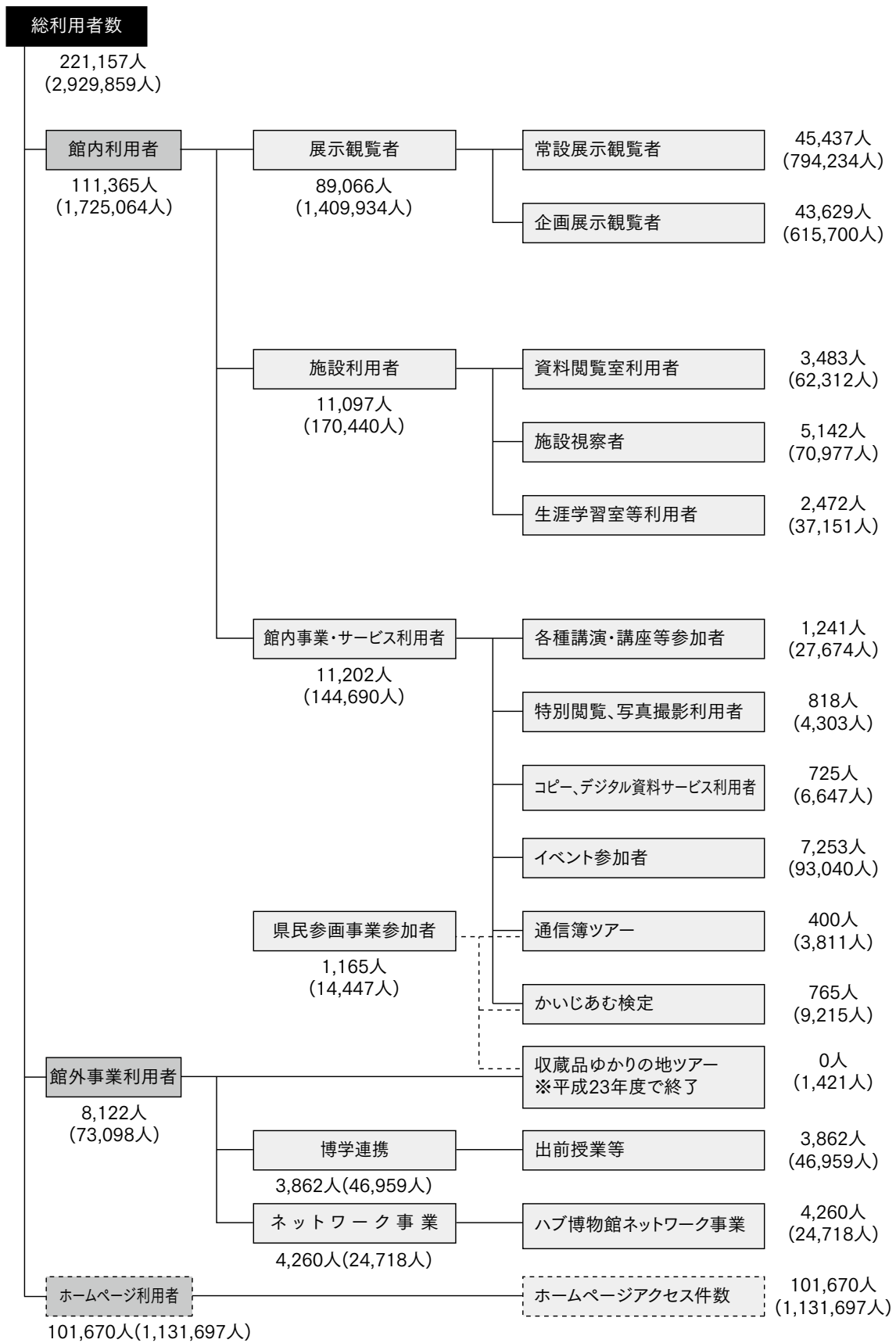
- ※1 博物館の利用者とは、博物館の施設や提供する諸サービスを利用した者および博物館の事業・活動に参加したすべての対象者をさす。なお、一部の項目については、重複して統計に表れる性質がある。
- ※2 一覧に示す利用者数は平成30年度分(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)の実績である。なお( )内の数値は平成17年度分から平成30年度分まで、また、《 》の数値は平成23年度分から平成30年度までの実績数値を加えたものである。
- ※3 県民参画事業のうち、「交流拠点形成事業」及び「わいわいミュージアム」は平成18年度で終了した。代わりに平成19年度からは、「かいじあむ検定」、「通信簿ツアー」が新規に実施された(第8章)。このため、平成17~26年度までの実績を示すにあたり、「かいじあむ検定」の場合は平成18年度までの「交流拠点形成事業」の実績を、「通信簿ツアー」の場合は平成18年度までの「わいわいミュージアム」の実績でそれぞれ集計した。また、「収藏品ゆかりの地ツアー」は、平成23年度で終了した。

県立博物館事業体系図

基本テーマ：「山梨の自然と人」



■平成30年度 県立博物館利用者状況



※ ( ) 内の数値は平成17年度分から平成30年度分までの実績数値の総計である。

■開館年度（平成17年度）から平成30年度までの年度別統計

利用 者	館内利用者 (a + b + c)													館外利用者					ホ ー ム 一 用 者
	展示利用者 (a)			施設利用者 (b)			館内事業・サービス利用者 (c)							県民参画事業		ハ ブ 博 物 館 ホ ー ム 一 用 者 (夏休み自由研究 プロジェクト)			
	常設 展示 (発券数)	企画 展示 (発券数)	常設 展示 (発券数)	資料 閲覧 室 利 用 者	設 施 視 察 者	生 産 学 習 室 等 利 用 者	講 演 会 講 義 者 利 用 者	座 談 会 利 用 者	特 別 開 覧 ・ コ レ ク ション 展 覧 等 利 用 者	イ ベ ン ト 参 加 者	エ リ エ ン ジ ン 一 検	かい し お む 定	取 蔵 品 ゆ かり の 地 ツ ア ー	博 学 連 携 出 前 受 講 者					
															114,412	98,578	66,274	32,304	
17年度	114,412	98,578	66,274	32,304	10,889	6,085	1,190	3,614	4,945	1,321	92	209	2,911	180	232	433	151	0	28,570
18年度	149,254	124,182	92,277	31,905	16,043	7,957	3,674	4,412	9,029	2,604	263	479	5,213	345	125	1,451	156	1,100	70,402
19年度	126,085	105,596	66,291	39,305	13,908	7,306	3,486	3,116	6,551	1,515	219	496	3,861	240	220	4,833	166	3,350	72,373
20年度	169,893	145,172	97,551	73,419	23,785	12,461	4,754	4,262	11,671	1,649	265	549	8,613	143	452	2,781	180	1,525	69,561
21年度	233,815	199,288	119,288	59,780	33,034	14,399	6,640	1,995	12,850	3,553	330	488	7,029	231	1,219	5,194	274	1,049	83,449
22年度	145,518	112,363	56,505	55,858	17,855	4,060	11,718	2,077	15,300	2,937	83	444	11,121	188	527	3,728	141	2,670	82,123
23年度	112,026	90,090	49,858	40,232	12,558	3,354	6,800	2,404	9,378	2,473	276	402	4,943	166	1,118	4,658	183	754	84,159
24年度	107,246	86,695	49,341	37,354	11,120	2,983	4,769	3,368	9,431	3,003	306	427	4,633	183	879	7,110	6,077	1,033	85,825
25年度	121,898	101,746	57,860	43,886	10,900	4,067	4,295	2,538	9,252	1,635	422	453	5,443	468	831	7,220	6,350	870	83,998
26年度	109,888	92,621	47,119	45,502	9,334	3,609	3,373	2,352	7,933	1,139	278	359	5,312	364	481	5,548	0	4,740	85,188
27年度	155,517	135,417	57,879	77,538	11,273	4,140	5,241	1,892	8,827	1,309	306	343	5,673	396	800	5,303	0	4,434	91,483
28年度	97,898	75,051	41,133	33,918	9,405	2,924	4,569	1,912	13,442	2,105	335	545	9,431	267	759	10,071	0	4,327	94,696
29年度	131,264	105,822	55,118	50,704	10,563	3,191	5,818	1,554	14,879	1,190	310	728	11,604	240	807	6,646	0	4,207	98,200
30年度	111,365	89,066	45,437	43,629	11,097	3,483	5,142	2,472	11,202	1,241	818	725	7,253	400	765	8,122	0	3,862	101,670
計	1,725,064	1,409,934	794,234	615,700	170,440	62,312	70,977	37,151	144,690	27,674	4,303	6,647	93,040	3,811	9,215	73,098	1,421	46,959	1,131,697

■30年度 県立博物館利用者状況（月別集計）

利用 者	館内利用者 (a + b + c)													館外利用者					ホ ー ム 一 用 者
	展示利用者 (a)			施設利用者 (b)			館内事業・サービス利用者 (c)							県民参画事業		ハ ブ 博 物 館 ホ ー ム 一 用 者 (夏休み自由研究 プロジェクト)			
	常設 展示 (発券数)	企画 展示 (発券数)	常設 展示 (発券数)	資料 閲覧 室 利 用 者	設 施 視 察 者	生 産 学 習 室 等 利 用 者	講 演 会 講 義 者 利 用 者	座 談 会 利 用 者	特 別 開 覧 ・ コ レ ク ション 展 覧 等 利 用 者	イ ベ ン ト 参 加 者	エ リ エ ン ジ ン 一 検	かい し お む 定	取 蔵 品 ゆ かり の 地 ツ ア ー	博 学 連 携 出 前 受 講 者					
															6,697	5,733	2,830	2,903	
4月	6,697	5,733	2,830	2,903	546	149	340	57	418	164	66	67	121	0	0	157	0	0	8,410
5月	8,672	6,027	3,829	2,198	1,100	229	491	380	1,545	92	53	67	1,333	0	0	369	0	0	9,263
6月	4,422	3,286	3,286	0	740	277	327	136	396	159	63	60	114	0	0	358	0	0	8,852
7月	17,575	15,908	6,116	9,792	1,239	415	644	180	428	62	119	48	199	0	0	977	0	222	12,841
8月	34,330	29,415	10,512	18,903	2,528	874	1,460	194	2,387	107	170	80	1,830	200	0	85	0	85	15,008
9月	7,605	6,549	3,134	3,415	833	274	306	253	223	0	31	73	119	0	0	315	0	315	7,741
10月	6,125	4,578	3,243	1,335	719	160	312	247	828	262	40	54	94	0	378	248	0	248	6,672
11月	8,411	6,025	3,230	2,795	817	243	406	168	1,569	92	60	92	1,109	200	16	4,025	0	520	6,398
12月	2,050	1,481	1,119	362	347	131	159	57	222	44	45	33	100	0	0	0	0	0	4,100
1月	5,370	2,584	2,584	0	614	219	177	218	1,172	49	63	57	1,647	0	356	672	0	672	7,704
2月	4,238	3,025	3,025	0	897	268	251	378	316	91	43	57	110	0	15	876	0	876	6,352
3月	5,870	4,455	2,529	1,926	717	244	269	204	698	119	65	37	477	0	0	40	0	40	8,329
計	111,365	89,066	45,437	43,629	11,097	3,483	5,142	2,472	11,202	1,241	818	725	7,253	400	765	8,122	0	3,862	101,670

## 第2章 調査・研究

平成30年度における県立博物館の調査・研究は、外部資金である日本学術振興会科学研究費助成事業（科研費）によるものとして前年度より4件を実施している（「近世造仏聖の造像活動に関する基礎的研究〔基盤研究C〕」、「博物館が所蔵する写真の資料化と当該地域の民俗及び生活変化に関する写真民俗誌的研究」〔若手研究B〕、「包装紙などの実用的作例における浮世絵師の画業研究」〔若手研究B〕、「動物考古資料の食餌推定に基づく飼養化個体判別法の構築」〔若手研究B〕）。

県費による調査・研究としては、総合調査・研究「日韓における博物館資料の調査・記録・展示手法に関する比較研究」（～31年度）共同調査・研究「法然上人絵伝（当館蔵）を中心とした等力山万福寺関係資料に関する研究」（～30年度）、「移住をめぐる地域の形成と経営、交流について」（～31年度）を実施した。

各博物館職員がそれぞれの専門分野で行った個別調査・研究の成果については、『山梨県立博物館研究紀要』第13集のほか、関連する学術雑誌などで発表された。

### （1）外部資金による調査・研究

#### ①科学研究費補助金 基盤研究（C）「近世造仏聖の造像活動に関する基礎的研究」

（課題番号 16K02293）

##### ■調査・研究の目的

甲斐出身の江戸時代後期の木食僧・木喰行道は、現存作例が700体を越える、作仏聖としてもよく知られる。行道は作仏を開始した当初から多数を制作することを目的としたが、それは他の作仏聖にも共通する傾向である。本研究では、特に多岐にわたる木食行において、作仏という最も本質的な宗教活動を考察の対象とし、造像行為に留まらず、数を求める必然性から、彼らの宗教観とその意義について考察することを目的とする。

##### ■研究体制

研究代表者 近藤暁子（学芸員）

##### ■活動記録

- ・平成30年7月1日（日）  
講座（身延山大学身延公開講座「木喰上人とその時代「木喰仏の作風の変遷と、木喰仏の足跡をたどる」」  
身延町総合文化会館）
- ・平成30年8月25日（土）  
講座（生誕300年木喰展記念講演会「故郷山梨の木喰仏」身延町なかとみ現代工芸美術館）
- ・平成30年10月21日（日）  
講座（身延山大学身延公開講座「木喰上人とその時代「木喰仏の作風の変遷と、木喰仏の足跡をたどる」」  
山梨学院大学）
- ・平成31年3月8日（金）  
資料調査・撮影（山梨県富士川町個人宅）

##### ■活動内容と成果

今年度は、主に県内の群像制作関連の資料について、個人蔵でこれまで基本的な資料が不足していた作例につき継続し調査・撮影を行った。また、木喰生誕300年の節目にあたる本年は、木喰の出身地である身延町などで開催された一般向けの講座などにより、成果の普及に努めた。さらに1月には木喰に関わるシンボル展「『木喰作木彫佛』—身延の木喰さん、世に出るその最初—」を山梨県立博物館において開催し、

リーフレットを刊行するなど成果の一部を公開した。

②科学研究費補助金 若手研究(B)「博物館が所蔵する写真の資料化と当該地域の民俗及び生活変化に関する写真民俗誌的考察」

(課題番号 16K21706)

■調査・研究の目的

従来の民俗学において、写真は調査の補助的な記録手段だったが、近年では過去の写真群から民俗を読み取る研究やデータベース化と公開など、画像そのものを資料として扱う動きがある。写真は景観や民俗事象をはじめとする多くの情報を内包する。その読み解きや各種情報の資料化は、当該地域の民俗誌を編む作業に近いとされている。本研究は、山梨県立博物館が所蔵する昭和20年代から平成に至るまでに撮影された写真群を対象として、それらが持つ情報を分析・抽出することで資料化をはかり、さらに写真による民俗誌の作成を試みるものである。また、写真のデジタル化と目録化により、今後の博物館の研究活動や教育普及事業等への活用促進をはかる。

■研究体制

研究代表者 丸尾依子(学芸員)

■活動記録

- ・平成30年4月～(継続中) ネガフィルムの状態確認、確認後スキャンを実施  
スキャン画像と撮影メモの照合を実施  
撮影地の現地確認(山梨県内)および聞き書き調査、文献調査を実施。同時に、画像の分類(撮影地と撮影事象)を実施
- ・平成30年12月～(継続中) 上記の作業を行った画像等を使用して、小学生向けの授業教材として、山梨県内の生活の推移を示すスライドショーを作成し、試行した。

■活動内容と成果

昨年度に引き続きネガフィルムの状態確認をしつつスキャンを行い、デジタル化作業を行った。データ化した写真のうち、撮影者の記録により撮影地が明確写真から現地確認や撮影事象(生業、農事暦、農業技術、地形、慣習、年中行事など)にまつわる調査も行った。研究成果の一部は学校向けの教材に編集して還元するとともに、県内民俗芸能の変遷を分析するための資料としても活用した。

③科学研究費補助金 若手研究B「包装紙等の実用的作例における浮世絵師の画業研究」

(課題番号 16K16738)

■調査・研究の目的

浮世絵版画というと、大判錦絵の美人画や役者絵、風景画が連想される傾向にあるが、実際のところ、現在の広告にあたる引札や、菓子袋、化粧品等の包装紙にまで、職人として浮世絵師は腕をふるっていた。しかしながら、現在の浮世絵研究は、大判錦絵研究を中心とする作品論に比重が置かれ、実的な作例に関する研究は不十分である。よって本研究では、焦点があまり当てられてこなかった、包装紙等実的な作例を分析することにより、浮世絵師が活動していた環境や、多面的な画業を提示することを目的とする。また、引札や千社札に特化し画を手掛けた絵師の存在など、現在はあまり顧みられなくなった職人らの姿も明らかにすることにより、出版業界の一端を示すことも目標とする。

■研究体制

研究代表者 松田美沙子(学芸員)

■活動記録(中断中)

## ■活動内容と成果

「産前産後の休暇又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書」及び「研究中断届」を提出し、平成30年6月13日（水）から平成31年（令和元年）7月31日（水）まで、産前産後休暇及び育児休業による研究中断期間とした。研究再開予定は平成32年（令和2年）4月1日（水）である。よって今年度の成果は、研究中断期間に入るまでに資料紹介を執筆したにとどまる。

来年度研究を再開した際は、追加調査をした上で、今まで収集したデータをまとめて、分析及び考察を行い、学会での発表及び論文執筆を行う予定である。

### ④科学研究費助成基金助成金 若手研究B「動物考古資料の食餌推定に基づく飼養化個体判別法の構築」

（課題番号16K16340）

## ■調査・研究の目的

本研究は、歯の表面に残される微小な傷「マイクロウェア」を、野生動物が家畜化される過程で生じた採食生態の変化指標とすることで、考古遺跡から出土した動物依存体の新たな分析手法を確立することを目指した。中でも、食肉資源として重要であり、かつ定住型農耕文化に典型的な家畜とされるブタと、その野生原種であるイノシシの判別に有効な指標の発見を主目的とした。

## ■研究体制

研究代表者 山田英佑（学芸員）

## ■活動記録

- ・平成30年5月7日（月）、8日（火）  
分析機器の講習会参加（神奈川県立生命の星・地球博物館）
- ・平成30年5月28日（月）、29日（火）  
関連資料調査（東京大学総合研究博物館、東京大学大学院新領域創成科学研究科）
- ・平成30年6月10日（日）、11日（月）  
共同研究者打ち合わせ（総合研究大学院大学先導科学研究科）
- ・平成30年7月6日（金）  
研究試料の計測・分析法セミナー受講
- ・平成30年7月29日（日）～31日（火）  
関連資料調査（沖縄県立埋蔵文化財センター）
- ・平成30年8月29日（水）  
国際シンポジウム出席（京都大学 東京オフィス）
- ・平成30年9月8日（土）、9日（日）  
成果発表「琉球列島の遺跡群から出土したイノシシ属下顎臼歯に対する幾何学的形態分析」（日本哺乳類学会2018年度大会、信州大学伊那キャンパス）
- ・平成30年10月25日（木）～27日（土）  
共同研究者打合せ、関連資料調査（国立科学博物館筑波研究施設、東京大学総合研究博物館）
- ・平成30年11月9日（金）、10日（土）  
成果発表「哺乳類類歯からの食性復元」（化石研究会第150回例会、鹿児島大学）
- ・平成31年1月15日（火）～17日（木）  
関連資料調査（沖縄県立埋蔵文化財センター）
- ・平成31年1月25日（金）～27日（日）  
成果発表「三次元マイクロウェア形状解析による更新世化石シカの食性推定」（日本古生物学会第168回



例会、神奈川県立生命の星・地球博物館)

- ・平成31年2月15日(金)～17日(日)

成果発表「哺乳類臼歯の磨耗様態に基づく古環境復元」(科研費・基盤B「東アジアの古代湖「琵琶湖」の固有種成立過程の解明のための総合的研究」成果報告および研究会、滋賀県立琵琶湖博物館)

- ・平成31年3月27日(水)、28日(木)

関連資料調査(国立科学博物館筑波研究施設)

#### ■活動内容と成果

本研究は平成30年度が最終年度である。当該年度は、これまでに得られたデータの分析と成果発表に加え、予察的な研究を開始した。具体的内容は以下の通りである。

1. 野生下で捕獲後に、屋内で飼料を給餌されたイノシシ集団では、磨耗痕の深さ・体積が増加した。また、野生でも、エサの違いは磨耗痕に表出することがあきらかとなり、本手法が生態の連続的な変化を高精度で検出できた。磨耗痕の形状評価にISO25178「表面粗さパラメータ」を採用したことで、再現性の高い資料分析が可能になるとともに、磨耗痕が動物の食性推定に有効なこと、食餌の内容や飼育環境の推定を通じて家畜化過程の研究に適用できることがあきらかとなった。
2. イノシシ類の臼歯にみられる巨視的な形状変異を個体群間で幾何学的に比較解析し、形態学的な類似性から検証した結果、イノシシの下顎臼歯にみられる輪郭の形状は、地理学的・遺伝学的に近い集団間で相対的に類似することをあきらかにした。同様の比較を出土資料に適用すれば、地理学的・遺伝学的距離の相対値が計算できるため、各地域の在来家畜が野生種を基に作出されたのか、または他地域から導入されたのかを、出土資料の生化学的な保存状態によらず推定できる。これにより、家畜伝播ルートの解明が飛躍的に進展すると期待できる。

以上の成果は、それぞれ国際学会および国際誌面上で発表し、内外の研究者と活発に議論を展開した。

## (2) 県費による調査・研究

### ①総合調査・研究「日韓における博物館資料の調査・記録・展示手法に関する比較研究」

#### ■調査・研究の目的

当館は平成20年より大韓民国・国立清州博物館との学術研究交流協定を締結しており、平成28年12月からは3期目の3年間を迎えた。本研究では交流協定をより実りあるものとするために、当館学芸員の韓国への派遣と清州博物館研究員の招聘をおこなう。交流事業の目的は第一に各学芸員の調査研究テーマを新たな視点で進展させることである。第二に日韓両国の博物館資料の調査記録と展示手法に関する比較を通じて、双方の博物館活動を充実させることである。

#### ■県立博物館担当職員

森原明廣(学芸課長)、近藤暁子(学芸員)

#### ■活動記録

- ・平成30年4月25日(水)～5月1日(火) 韓国・国立清州博物館研究員の招聘、共同調査
- ・平成30年11月8日(木)～11日(日) 県立博物館職員 韓国調査(国立清州博物館員との共同調査)、学術交流記念シンポジウム参加

#### ■活動内容と成果

清州博物館研究員の招聘調査では県内の博物館施設等とともに、国内の主要な博物館施設における展示手法の現地調査なども併せて実施した。当館職員による韓国調査では、担当職員の研究領域に関連した調査として、忠清北道周辺 of 古寺の踏査を行った。あわせて、学術交流協定締結10周年を記念して清州博物館で開催されたシンポジウム「忠清北道と山梨県の中世仏教文化」に参加し、当館職員も研究発表を行っ

た。

#### 【シンポジウムの内容】

1. 忠清北道における高麗時代の仏教史展開の特性—山梨県との比較を中心に—  
林惠愷（国立清州博物館）
2. 彫刻作品から見る中世山梨の仏教信仰  
近藤暁子（山梨県立博物館）
3. 忠清北道における高麗時代の仏教彫刻  
河定暎（忠北大学校）
4. 蘭溪道隆の甲斐国への配流の意義—東光寺並びに向嶽寺「達磨図」を中心に—  
守屋正彦（山梨県立博物館）
5. 忠清北道における高麗時代の仏教金属工芸  
周昞美（忠南大学校）

#### ②共同調査・研究「法然上人絵伝（当館蔵）を中心とした等力山万福寺関係資料に関する研究」

##### ■県立博物館担当職員

松田美沙子（学芸員）、近藤暁子（学芸員）

##### ■共同調査・研究員

井澤英理子（山梨県立美術館 学芸幹・学芸課長）、鴈野佳世子（東京藝術大学非常勤講師）

##### ■活動記録

- ・平成30年12月6日（木）  
山梨県立博物館において、調査・研究会
- ・平成31年3月31日（日）  
山梨県立博物館調査・研究報告13『重要文化財 法然上人絵伝 修理報告書—「法然上人絵伝（山梨県立博物館蔵）を中心とした等力山万福寺関係資料に関する研究」報告書—』刊行

##### ■活動内容と成果

平成27年度から29年度にかけて3年にわたる調査で収集した情報について整理・検討し、修理後の作品についてもあらためて調査を進め、修理報告書を刊行した。

#### ③共同調査・研究「人の移動・移住」

##### ■県立博物館担当職員

小畑茂雄（学芸員）

##### ■活動記録

平成30年度 引揚者移住関係資料の資料整理作業

##### ■活動内容と成果

山梨県における戦前の水害被災者や戦後の引揚者を対象とする、県庁などの行政主導によって進められた移住促進事業に関する行政資料の調査および整理作業を進め、ある種の棄民的な性格を帯びる外部への移住についてだけでなく、いわば「再定着」である引揚者の移住促進についての考察を深めた。

## (3) 個別調査・研究

## ①調査・研究活動

年 月 日	内 容	担当職員
平成30年4月4日(水)	笛吹市春日居町 山梨岡神社太々神楽調査	丸尾 依子
平成30年4月8日(日)	甲府市小瀬町 天津司舞調査	丸尾 依子
平成30年4月9日(月)	上野原市上野原個人宅 戦時中資料調査	小畑 茂雄
平成30年4月15日(日)	笛吹市一宮町 一宮浅間神社御幸祭・永井天神社神楽調査	丸尾 依子
平成30年4月26日(木)	京都府立京都学・歴史館 所蔵資料(東寺百合文書)の調査	海老沼真治
平成30年4月27日(金)	奈良文化財研究所、奈良市埋蔵文化財調査センター 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年5月1日(火)	甲府市御岳町 金桜神社 上黒平能三番調査	丸尾 依子
平成30年5月3日(木)	甲州市塩山一之瀬高橋 一之瀬高橋春駒(愛好会)調査	丸尾 依子
平成30年5月18日(金)	姫路市埋蔵文化財センター 所蔵資料の調査	丸尾 依子 西願 麻以
平成30年5月30日(水)	南アルプス市立中央図書館 近現代資料調査	小畑 茂雄
平成30年5月31日(木)	甲府市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年6月1日(金)	佐賀県文化財調査研究資料室 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年6月2日(土)	十一屋野口家資料の調査	小畑 茂雄 海老沼真治 中野 賢治 山本 倫弘 小林 可奈
平成30年6月8日(金)	市川三郷町個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治 山本 倫弘 小林 可奈
平成30年6月9日(土)	山梨県立考古博物館所蔵資料 科学調査	西願 麻以
平成30年6月13日(水)	甲府市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年6月15日(金)	笛吹市教育委員会 県内塑像関連調査(神奈川県立歴史博物館合同調査)	近藤 暁子
平成30年7月4日(水)	南巨摩郡富士川町青柳町個人宅 資料調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成30年7月8日(日)	個人蔵 木喰作書画調査	近藤 暁子
平成30年7月18日(水)	田原市博物館 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年7月20日(金)	東京都千代田区 古書籍商所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年7月23日(月)	東北歴史博物館 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年7月26日(木)	東京国立博物館 県内塑像関連調査(神奈川県立歴史博物館合同調査)	近藤 暁子
平成30年7月27日(金)	甲州市教育委員会 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年8月1日(水)	富士河口湖町教育委員会 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年8月2日(木)	富士市立博物館、三島市郷土文化財室 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年8月8日(水)	笛吹市春日居郷土館 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年8月10日(金)	国立歴史民俗博物館 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年8月18日(土)	南アルプス市飯野 御灯籠祭り調査	丸尾 依子
平成30年8月27日(月)	放光寺(甲州市塩山藤木)資料調査	守屋 正彦 森原 明廣 近藤 暁子 小畑 茂雄 西願 麻以
平成30年8月31日(金)	山梨銘醸(北杜市白州町ヶ原)資料調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成30年9月5日(水)	北杜市埋蔵文化財センター、北杜市考古資料館 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年9月6日(木)	山梨市教育委員会 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年9月6日(木)	南巨摩郡富士川町青柳町個人宅 資料調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成30年9月7日(金)	甲斐市教育委員会 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年9月8日(土)	甲府市宮前町 山梨岡神社太々神楽奉納調査	丸尾 依子
平成30年9月11日(火)	韮崎市教育委員会 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年9月19日(水)	山梨県ワインセンター 所蔵資料調査・整理	森原 明廣 丸尾 依子
平成30年9月21日(金)	木喰仏調査	近藤 暁子
平成30年9月23日(日)	静岡県御前崎市佐倉 祭礼調査	丸尾 依子
平成30年10月21日(日)	関東ブロック民俗芸能大会(新潟県会場)下市之瀬の獅子舞調査	丸尾 依子
平成30年10月29日(月)	墨仁堂(静岡県静岡市)「曾我物語図屏風」修理状況調査	森原 明廣 近藤 暁子 西願 麻以
平成30年11月7日(水)	環境省生物多様性センター 所蔵資料の調査	丸尾 依子
平成30年11月12日(月)	甲府市個人宅 所蔵資料の調査	丸尾 依子
平成30年11月14日(水)	身延町内神社 所蔵資料の調査	中野 賢治

平成30年11月16日(金)	中央市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年11月21日(水)	瑜伽寺(笛吹市) 塑像関連調査(神奈川県立歴史博物館合同調査)	近藤 暁子
平成30年11月21日(水)	常光寺(韮崎市) 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年11月22日(木)	法泉寺(甲府市) 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年11月26日(月)	能満寺(甲府市) 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成30年11月28日(水)	甲州市塩山下萩原個人宅 資料調査	小畑 茂雄
平成30年11月28~30日(水~金)、 12月7日(金)	高エネルギー加速器研究機構J-PARCセンター「甲州金」科学調査	西願 麻以
平成30年11月29日(木)	山梨市北個人宅 資料調査	小畑 茂雄
平成30年12月6日(木)	山梨県立博物館蔵「法然上人絵伝」調査	近藤 暁子 西願 麻以
平成30年12月7日(金)	笛吹市八代郷土資料館 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年12月10日(月)	甲州市塩山千野個人宅 資料調査	小畑 茂雄
平成30年12月13日(木)	北杜市武川町牧原個人宅 資料調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成30年12月14日(金)	大月市梁川町綱の上個人宅 甲斐絹資料調査	小畑 茂雄
平成30年12月17日(月)	大泉寺(甲府市) 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年12月19日(水)	笛吹市内個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年12月19日(水)	国立極地研究所(東京都立川市) 資料調査	丸尾 依子
平成30年12月20日(木)	笛吹市内個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成30年12月21日(金)	山梨県立図書館 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年1月9日(水)	笛吹市内個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年1月7日(月)	丹波山村 お松引き調査	丸尾 依子
平成31年1月11日(金)	やまなし伝統工芸館(笛吹市石和町四日市場) 資料調査	小畑 茂雄
平成31年1月11日(金)	印傳博物館(甲府市中央) 資料調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成31年1月13日(日)	甲州市塩山 一之瀬高橋春駒(保存会) 調査	丸尾 依子
平成31年1月14日(月)	笛吹市八代町米倉地区の道祖神祭り調査	丸尾 依子
平成31年1月16日(水)	知恩寺(京都市) 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年1月17日(木)	京都大学工学部付属図書館 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年1月18日(金)	伊豆の国市個人宅 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年1月18、19日(金、土)	放光寺蔵「五百羅漢図」等調査	守屋 正彦 近藤 暁子 山田 英佑 山本 倫弘
平成31年1月21日(月)	信立寺(甲府市) 所蔵資料の調査	海老沼真治 中野 賢治
平成31年1月23日(水)	南アルプス市法音寺 所蔵資料の調査	海老沼真治
平成31年1月23日(水)	甲府第一高等学校 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年1月24日(木)	山梨県立文学館 人物関係資料調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成31年1月24日(木)	甲府市上下水道局(甲府市平瀬町) 資料調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成31年1月24日(木)	山梨県立考古博物館 所蔵資料の調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成31年1月28日(月)	甲府市教育委員会 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年1月28日(月)	甲州市塩山千野個人宅 資料調査	小畑 茂雄 海老沼真治 山本 倫弘
平成31年2月4日(月)	一蓮寺(甲府市) 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年2月4日(月)	個人蔵 馬の鞍調査	丸尾 依子
平成31年2月6日(水)	甲府市 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年2月6日(水)	山梨県立図書館 所蔵資料の調査	中野 賢治
平成31年2月7日(木)	甲府市上下水道局(甲府市平瀬町) 資料調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成31年2月8日(金)	やまなし伝統工芸館(笛吹市石和町四日市場) 資料調査	小畑 茂雄 中野 賢治
平成31年2月8日(金)	南アルプス市ふるさと伝承館 所蔵資料の調査	西願 麻以
平成31年2月15、16日(金、土)	放光寺蔵「五百羅漢図」等調査	近藤 暁子
平成31年3月4日(月)	国立科学博物館筑波研究施設 所蔵資料の調査	丸尾 依子 山田 英佑
平成31年3月8日(金)	個人蔵 木喰仏等調査	近藤 暁子 西願 麻以
平成31年3月11日(月)	環境省生物多様性センター 所蔵資料の調査	丸尾 依子 山田 英佑
平成31年3月19日(火)	墨仁堂(静岡県静岡市)「曾我物語図屏風」修理状況調査	森原 明廣 近藤 暁子
平成31年3月22日(金)	山梨県立博物館蔵「曾我物語図屏風」調査	近藤 暁子 西願 麻以

(4) 調査・研究成果の公表

①博物館主催シンポジウム・講演会における職員の発表

第Ⅱ編第5章(1)を参照

②博物館職員の調査・研究実績

■論文・調査報告など

氏名	名称	掲載誌名	学会(発行者)	発行年月日
海老沼真治	甲斐国と東山道諸国	企画展「文字が語る 古代甲斐国」展示図録	山梨県立博物館	平成30年10月13日
海老沼真治	古代甲斐国山梨郡と支部—「文」字をもつ墨書土器の検討から—	『山梨県立博物館研究紀要』第13集	山梨県立博物館	平成31年3月29日
小畑 茂雄	コラム 近代甲府の成立	企画展「県都甲府の500年」展示図録	山梨県立博物館	平成31年3月16日
小畑 茂雄	コラム 甲府のふたつの公園—鶴と亀の祝祭空間—	企画展「県都甲府の500年」展示図録	山梨県立博物館	平成31年3月16日
小畑 茂雄	コラム 戦時下の甲府と警防団の記録	企画展「県都甲府の500年」展示図録	山梨県立博物館	平成31年3月16日
小畑 茂雄	「地下鉄の父」早川徳次の滞英中の動向	『山梨県立博物館研究紀要』第13集	山梨県立博物館	平成31年3月29日
小畑 茂雄	「甲府のあゆみ(部分)」、「養蚕・製糸業の輝き」、「銀行の登場」、「時代の最先端! あこがれの百貨店」、「天皇が見た甲府、市民が見た天皇」、「蒸気からリニアへ—鉄道の発展—」、「甲府の街を「ボロ電」が行く」、「郷土の宝「甲州文庫」」、「新聞の創刊」、「微笑仏「木喰仏」の発見」、「地域に息づく明治の村の名前」、「幕末・明治を支えた徴典館ゆかりの人びと」、「文明開化の背後で」、「大水害を乗り越えて」、「山林、よみがえる」、「甲府を襲った地震」、「地方病克服への道のり」、「戦時下の暮らし」	『こうふ開府500年記念誌 甲府歴史ものがたり』	こうふ開府500年記念誌編集委員会	平成31年4月1日
近藤 暁子	四国堂の仏—故郷に残された生涯最大の群像—	身延町なかとみ現代工芸美術館開館二十周年事業「生誕三百年木喰展〜故郷に還る、微笑み。〜」展示図録	身延町	平成30年7月
近藤 暁子	彫刻作品から見る中世山梨の仏教信仰	『国立清州博物館学術調査報告書第19 山梨県立博物館との学術交流10周年記念学術資料集 志清北道と山梨県の中世仏教文化』	国立清州博物館(韓国)	平成30年12月20日
近藤 暁子	修理の概要	山梨県立博物館調査・研究報告13「重要文化財 法然上人絵伝」修理報告書—「法然上人絵伝(山梨県立博物館蔵)を中心とした等力山万福寺関係資料に関する研究」報告書—	山梨県立博物館	平成31年3月31日
西願 麻以	金属関連資料の科学分析	甲府城下町遺跡(公用車等駐車場地点)報告書	山梨県埋蔵文化財センター	平成31年3月15日
西願 麻以	平林2号墳出土ガラス製品の考古学的研究	『山梨県立考古博物館・山梨県埋蔵文化財センター研究紀要』第35集	山梨県立考古博物館・山梨県埋蔵文化財センター	平成31年3月29日
中野 賢治	概説 県都甲府の500年	企画展「県都甲府の500年」展示図録	山梨県立博物館	平成31年3月16日
中野 賢治	一九世紀甲斐国における甲銀の使用実態と存在意義—「甲州三法」に関する基礎的考察—	『山梨県立博物館研究紀要』第13集	山梨県立博物館	平成31年3月29日
中野 賢治 海老沼真治 小畑 茂雄 金子 誠司 亀井 大輔 小林 可奈 堀内 亨 宮澤富美恵 山本 倫弘	《資料紹介》「寛政七年三月 会所日記」(山梨県立博物館所蔵 十一屋野口家資料のうち)	『山梨県立博物館研究紀要』第13集	山梨県立博物館	平成31年3月29日
丸尾 依子	祭りの存続と技術伝承—笛吹市八代町米倉のオコヤ作り—	『山梨県立博物館研究紀要』第13集	山梨県立博物館	平成31年3月29日
松田美沙子	資料紹介「溪斎英泉の「白粉包み」	『浮世絵芸術』第177号	国際浮世絵学会	平成31年1月20日
Yamada E, Kubo MO, Kubo T, Kohno N	Three-dimensional tooth surface texture analysis on stall-fed and wild boars ( <i>Sus scrofa</i> ).	PLOS ONE	Public Library of Science	平成30年10月23日
Yamada E, Anezaki T, Hongo H	Tooth outline shape analysis of the Ryukyu wild boar ( <i>Sus scrofa riukiuanus</i> ) and the Japanese wild boar ( <i>S. s. leucomystax</i> ) by geometric morphometrics	Mammal Study	日本哺乳類学会	平成30年6月4日
山本 倫弘	山梨県立博物館施設における子ども向けイベントの取り組みと課題—ミュージアム甲斐ネットワーク意見交換会でみえてきたもの—	『山梨県立博物館研究紀要』第13集	山梨県立博物館	平成31年3月29日

## ■講演・シンポジウムなど

氏名	名称	シンポジウム名・学会名	場所	開催年月日
海老沼真治	治承・寿永の内乱における甲斐源氏の動向	平成30年度中央市歴史郷土シンポジウム「浅利与一義成とその後の浅利氏」	中央市立玉徳生涯学習館	平成30年11月17日
海老沼真治	御一門衆③穴山武田氏	第11回恵林寺講座	恵林寺	平成31年3月23日
小畑 茂雄	山梨県の歴史・文化	平成30年度新任職員研修	山梨県職員研修所	平成30年4月10日
小畑 茂雄	山梨県の歴史・文化	平成30年度新任職員研修	山梨県職員研修所	平成30年4月10日
小畑 茂雄	日本初の地下鉄と早川徳次～山梨が生んだ「地下鉄の父」の軌跡～	二水会	ニュー芙蓉	平成30年5月9日
小畑 茂雄	明治40年の大水害と塚本定右衛門	山梨近代人物館 教育普及講座	山梨県庁正庁	平成30年6月17日
小畑 茂雄	山梨の近代化と殖産興業	「産業社会と人間」講演会	甲府城西高校視聴覚室	平成30年6月20日
小畑 茂雄	僕らのまちにいた 素敵な人たちのおはなし	山梨近代人物館 教育普及講座	山梨県庁正庁	平成30年12月22日
小畑 茂雄	若尾逸平～ビジネスチャンスは天稔棒から～	山梨近代人物館 教育普及講座	山梨県庁正庁	平成31年1月20日
近藤 暁子	甲府の彫刻を探る ～市内に伝わる仏さま～	甲府市歴史講座	甲府市遊亀公民館	平成30年6月28日
近藤 暁子	木喰上人とその時代「木喰仏の作風の変遷と、木喰仏の足跡をたどる」	平成30年度身延山大学身延公開講座	身延町総合文化会館	平成30年7月1日
近藤 暁子	生誕300年 木喰上人の足跡と作品をたどる	平成30年度山梨県文化協会連合会会員研修会	山梨県生涯学習推進センター交流室	平成30年7月3日
近藤 暁子	故郷山梨の木喰仏	生誕300年木喰展記念講演会	身延町なかとみ現代工芸美術館	平成30年8月25日
近藤 暁子	木喰上人とその時代「木喰仏の作風の変遷と、木喰仏の足跡をたどる」	平成30年度身延山大学甲府公開講座	山梨学院大学	平成30年10月21日
近藤 暁子	彫刻作品から見る中世山梨の仏教信仰	国立清州博物館 山梨県立博物館 学術研究交流協定10周年記念シンポジウム「忠清北道と山梨県の中世仏教文化」	国立清州博物館（韓国）	平成30年11月9日
西願 麻以	博物館における安全な展示方法	第1回文化遺産保存修復・活用ワークショップ	国立イラン古代博物館	平成30年7月31日
西願 麻以 米田 明訓 北澤 宏明	古代日本における斑点文トンボ玉の流通の一考察ー平林2号墳出土の紺地白斑点文トンボ玉の科学調査を通してー	日本ガラス工芸学会	東京理科大学	平成30年12月1日
西願 麻以	山梨県における文化財情報を活用した防災の取り組み	文化財を伝えるー文化財とデジタル技術ー	防災新館 やまなしプラザ オープンスクエア	平成31年1月23日
三宅 康博 西願 麻以 香名 貴彦 ほか	負ミュオンビームによる文理融合研究と今後の展開	物理学会	九州大学	平成31年3月16日
中野 賢治	近世甲府の城下を探るー甲府徳川家支配期を中心にー	開府500年歴史講座「甲府を学ぶ」	甲府市総合市民会館	平成30年7月12日
中野 賢治	武田信虎の人物像ー「暴君」イメージの相対化だー	甲府商工会議所講座	甲府商工会議所	平成30年9月14日
中野 賢治	県都甲府の500年	FUJITSUファミリー会関東支部 山梨フォーラム	山梨県立図書館	平成31年1月25日
丸尾 依子	過疎集落の民俗芸能を継承するー山梨県甲州市塩山「一之瀬高橋の春駒」の事例からー	成城学Ⅰ（柳田国男と民俗学）地域社会の変容と人びとのくらしーフィールドワークへの誘い	成城大学	平成30年5月30日
丸尾 依子	天津司の舞と湖水伝説について	ヤマガヒ（天津司舞に着想を得た現代劇）公演内トークセッション	コラニー文化ホール（山梨県立県民文化ホール）	平成30年7月7日・8日
丸尾 依子	集団離村による移住者を取りまく関係性（八丈島・八丈小島調査報告）	「地域社会における関係性の変容に関する実証的研究」2018年度第3回研究会	成城大学民俗学研究所	平成30年10月26日
山田 英佑 本郷 一美	琉球列島の遺跡群から出土したイノシシ属下顎臼歯に対する幾何学的形態分析	日本哺乳類学会2018年度大会	信州大学	平成30年9月9日
山田 英佑	哺乳類類歯からの食性復元	化石研究会第150回例会	鹿児島大学	平成30年11月10日
久保 斐野 山田 英佑 藤田 祐樹	三次元マイクロウェア形状解析による更新世化石シカの食性推定	日本古生物学会 第168回例会	神奈川県立生命の星地球博物館	平成31年1月26日
山田 英佑	哺乳類臼歯の摩耗様態に基づく古環境復元	科研費・基盤B「東アジアの古代湖「琵琶湖」の固有種成立過程の解明のための総合的研究」成果報告および研究会（代表者：滋賀県立琵琶湖博物館副館長・高橋啓一氏）	滋賀県立琵琶湖博物館	平成31年2月17日

■ 県立博物館館内研究会

開催なし

③ 刊行物

名 称	発 刊 日	体 裁
企画展「文字が語る 古代甲斐国」展示図録	平成30年10月13日	A 4 版、112頁
企画展「県都甲府の500年」展示図録	平成31年 3 月16日	A 4 版、120頁
シンボル展「山梨の明治—新しい時代の幕開け—」リーフレット	平成30年 5 月26日	A 4 版、 4 頁
シンボル展『木喰上人作 木彫佛』—身延の木喰さん、世に出るその最初—」リーフレット	平成31年 1 月12日	A 4 版、 4 頁
『山梨県立博物館研究紀要』第13集	平成31年 3 月29日	A 4 版、94頁
山梨県立博物館調査・研究報告13『「重要文化財 法然上人絵伝」修理報告書—「法然上人絵伝（山梨県立博物館蔵）を中心とした等力山万福寺関係資料に関する研究」報告書—』	平成31年 3 月31日	A 4 版、62頁

※企画展「『芳年』—激動の時代を生きた鬼才浮世絵師—」展覧会図録は巡回展のため平成28年度の作成

※企画展「『芳年』—激動の時代を生きた鬼才浮世絵師—」展覧会リーフレットは平成30年 3 月17日発行

※企画展「リカちゃん展」展覧会図録は巡回展のため平成29年度の作成

## 第3章 資料の収集・保管・活用

### (1) 資料収集の方針

#### ①資料収集の方針

山梨県立博物館における資料収集は、博物館の基本テーマである「山梨の自然と人」に関わるものを中心とする（山梨県立博物館の資料収集及び資料・情報の活用に関する要綱）。具体的には、以下の性格を有する資料を収集の対象とする。

- ①絵画、彫刻、工芸品、書籍、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で山梨県にとって歴史上または芸術上価値の高いもの並びに考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料。
- ②衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能及びこれらに用いられる衣服、器具、その他の物件で県民の生活推移の理解のために欠くことのできないもの。
- ③言葉、音楽、民間伝承、工芸技術等の無形のもので山梨県の文化の理解に欠くことのできないもの。
- ④動物、植物及び地質鉱物で山梨県にとって前の項目と深い関わりのあるもの。

収集の対象とする資料のうち、その収集が困難なものについては、当該資料に係る模型、模造、模写、複製若しくは当該資料に関する図書、文献、調査資料その他必要な資料を収集することとしている。

収集にあたっては、上記要綱のほか「山梨県立博物館の資料収集に関する要領」に従って収集を進めている。

#### ②資料・情報委員会

資料の収集の適否等について審議し、収集した資料、情報の活用について協議する「資料・情報委員会」を設置、開催している。

委員会は、8名の委員により構成されており、歴史、考古、民俗、美術工芸、情報工学等に関する高度な専門的知見を有する者の中から、山梨県立博物館長が選任している。

#### ■資料・情報委員会委員名簿（50音順、敬称略）

氏名	職名	専門分野
新井 勝 紘	元専修大学教授	近現代史
黒田 基 樹	駿河台大学教授	中世史
小島 孝 夫	成城大学教授	民俗学
鈴木 卓 治	国立歴史民俗博物館教授	情報工学
鈴木 麻里子	甲府市文化財審議委員	美術史
内藤 正 人	慶應義塾大学教授	美術史
新津 健	元山梨県埋蔵文化財センター所長	考古学
西村 慎太郎	国文学研究資料館准教授	近世史

#### ■平成30年度の資料情報委員会開催状況

- ・平成30年8月9日（木）第26回委員会を開催  
4件の収集候補資料を審議した。
- ・平成31年2月18日（月）第27回委員会を開催  
12件の収集候補資料を審議した。



## (2) 資料の収集

平成30年度に収集した資料は、次表の通りである。

## ■購入

	資料名	特徴	制作期	員数
1	しょうとくたいしでんりやく 聖徳太子伝暦	10世紀頃に成立した聖徳太子の伝記。甲斐の黒駒伝承をはじめとする、太子に関する説話・奇談を集大成したもので、後世の太子像に大きな影響を与えたといわれる。本資料は江戸時代に流布した聖徳太子伝暦刊本としては最古に類するもの。	寛永5年(1628)	2冊

## ■寄贈

	資料名	特徴	制作期	員数
1	やまなかけしりょう 山中家資料	旧御代咲村(笛吹市)の山中家が所蔵していた古文書や甲冑・刀剣、古時計など。山中家は山中幸盛(鹿介)の弟の子孫と称し、諏訪高島藩に仕えていた。明治維新後に山梨に移住し、御代咲学校の運営に尽力した。	江戸時代～ 明治時代	約150点
2	わたなべけしりょう 渡辺家資料	鳴沢村の成宝院の院主を代々務めてきた渡辺家の所蔵資料。同院で祀られていた不動明王像や、同院の近辺に所在する魔王天神社を描いた『日本社寺明鑑』の銅版、および近世・近代の神道関係資料。	江戸時代～ 明治時代	約30点
3	しよまつえもんじょ 渋江家文書	河口の御師を務め、「上之房」と称した渋江家に伝わった古文書。武田家朱印状4通、徳川家朱印状2通をはじめ、明治4年の富士山奉加帳や、近代の東京帝国大学史料編纂掛の借用書などからなる。	戦国時代～ 昭和時代	20点
4	ひなにんぎょう 雛人形	甲府市上今井町の市村家に伝来した雛人形で、御殿雛と古今雛からなる。三世代分の人形が保管されてきた。	明治時代～ 昭和20年	3式
5	うま くら 馬の鞍	御坂町夏目原の河野家に伝来する馬の鞍で、祭礼時に神社に詣でる際、農耕馬を飾ったものと推測される。鏡が付属したとのことだが盗難にあい、現存しない。	明治時代以前か	1点
6	ききうにほんかいこんすいはいふくま 旧日本海軍水兵服の襟	旧日本海軍の水兵服(山梨県出身者)の襟。横須賀鎮守府所属の水兵が着用したもの。使用者はクサイ(クサイエ・現在はマイクロネシア連邦のコスラエ)島に出征していた人物。	昭和17年(1942)	1点
7	ふじさんろく 富士山麓 すけーとすきーあんない スケートスキー案内	富士山麓のスケートおよびスキーの案内パンフレット(附属品として「日本北アルプス登路概念図」)。大月・吉田間の馬車鉄道電化後かつ富士山麓電鉄未開通時点であることから、大正末期から昭和のごく早い時期のものと考えられる。	大正末期～ 昭和初期	2点
8	まつきけしりょう 松木家資料	下山大工の棟梁である松木輝殿に関する道具・図面・関係書類。すでに寄託を受けていたものを寄贈されたもの。	江戸末期～ 明治初期	843点
9	けんりつわいんせんたーしよぞうしりょう 県立ワインセンター所蔵資料 かわさけきりょう (川崎家旧蔵資料・歴史資料)	旧祝村(甲州市)で葡萄酒醸造業を営んでいた川崎家の資料のうち、書簡類など歴史資料の一部。県から甲州市に移管されるものうち、重複していることで移管対象から外れた、ラベルや広告類を中心とした資料。	明治～昭和初期	76点

## ■寄託

	資料名	特徴	制作期	員数
1	おかだけしりょう 岡田家資料	旧岩間村(市川三郷町)で村役人などを務めていた岡田家の所蔵資料。村政資料のほか、近代に経営していた運輸業・身延線関係資料、また従業員が使用していた什器類などからなる。	江戸時代～ 昭和時代	約800点
2	まんだらほんぞん 曼荼羅本尊 (伝日蓮筆)	日蓮が自らの信仰世界を文字で表したもの。中央に「南無妙法蓮華經」を大書し、左右に法華經を護持する諸尊を書く。		1幅

3	しょうぐんじぶつぼさつきばどう 勝軍地藏菩薩騎馬像 つげたり 附 宮殿組物 狛犬 (康清 作)	兜や甲冑を身につけ、白馬に騎乗する姿の勝軍地藏菩薩像。もとは窪八幡神社別当寺である普賢寺に伝来し、神仏分離に際して本寺に遷されたとみられる。作者康清は、恵林寺不動明王像などの制作も手がけており、本像も同様に武田信玄に関わる造像と考えられる。	桃山時代（16世紀）	1躯 (宮殿2組) (狛犬2躯)
4	さんぼうこうじんにんりゅうどう 三宝荒神立像	憤怒形をあらわし、三面六臂の姿をとる、一般的な三宝荒神像。三宝荒神像は、中世に遡る作例が少なく、本像の制作時期についても検討が必要である。	桃山～江戸時代	1躯
5	こいけもんじよ 小池家文書	白井阿原（現中央市）で村役人を務め、武田浪人を称した小池家に伝わった古文書。村政に関わる文書や土地の売券のほか、幕末期の奉公願などが注目される。	江戸～大正時代	762点
6	わたなべけしりょう 渡邊家資料	八代町の渡邊氏が収集した明治末年ころの引札など。近隣の甲府や富士見、高家の商家の名が入った引札のほか、東京や京都などの観光地を紹介する刷り物からなる。	近代	65点
7	あめみやけいじろうへんかく 雨宮敬次郎扇額 (菊島家資料)	甲州財閥の雨宮敬次郎が「人生七十古来稀」と義理の兄に寄せて記した額。すでに寄託をうけている菊島家資料の追加分。	明治40年（1907）	1点

### (3) 資料の整理・目録（データ）化

#### ①歴史資料等の整理

収集した歴史資料等について、クリーニング、ナンバリング、目録作成（一覧表作成）、保管容器への収納、収蔵庫での保存を行っている。また、目録情報の総合情報システムへの登録・ホームページ上で公開を随時進めている。平成30年度は、職員による新規収集資料作業のほか、10月～3月の間、整理作業員を雇用し、既存資料の整理を行った。

#### ②収蔵資料のマイクロ化・デジタル化

県立図書館から移管した資料のうち、利用頻度が高い「甲州文庫」については、利便性を高めるため、平成16～17年度事業、及び18～19年度事業により、マイクロフィルム化、デジタル画像の作成を行った。この事業により、「甲州文庫」のうち、古文書・図書類について、ほぼすべての資料のデジタル画像を公開している。（撮影点数：23,019点（510,518コマ））なお、デジタル画像は平成29年度のシステム更新に伴いTIFFデータからPDFデータへの変換作業を行った。

#### ③図書資料の整理

収集した図書・雑誌類は、随時、職員により分類整理し、資料閲覧室及び書庫に排架している。目録情報は総合情報システムへ登録し公開している。平成31年3月31日現在の登録件数は49,927点となっている。

### (4) 資料の修復・管理

#### ①資料の修復

##### ■修復資料

- ・「曾我物語図屏風（又兵衛風）」、紙本著色、江戸時代（19世紀）、1隻（六曲一双のうち左隻）、第1扇・6扇 156.3×54.4cm、第2扇～5扇 156.3×58.0cm

##### ■資料の重要性

- ・『曾我物語』を絵画化した屏風。右隻が富士の巻狩図、左隻が夜討ち図となっている。岩佐又兵衛工房においてほぼ同図の屏風が複数制作されているが、本資料も又兵衛風の趣を呈しており、貴重である。

■修復者

- ・株式会社 墨仁堂 静岡県静岡市葵区大岩1-4-4

■修復の内容

- ・修復前の状況は、本紙に破れ・亀裂があり、絵の具の剥落、擦れや虫損も確認され、全体的に汚れの付着も見られた。
- ・修理は解体して構造や下地自体を作り直し、汚損の洗浄、絵の具の剥落止め、本紙や金具の欠損部に補紙を施し、本紙の肌裏を交換し、仕立て直しを行った。
- ・今年度は一双のうち左隻のみ修理を行った。

■修理の状況



修理前（部分）



修理後（部分）

②資料の保存環境管理

博物館では、資料を後世に伝えるために高いレベルで環境管理を行っている。これは、資料の物理的、化学的、生物的な劣化を防ぐためである。以下に、管理項目とその内容について示す。

■温湿度管理

文化財の収蔵・展示のため、精度の高い温度・湿度管理を行っている。収蔵庫は24時間空調を行い、展示室については深夜電力による蓄熱時間を除く8時～22時の間、空調を行っている。これらの管理は中央監視室にて監視し、毛髪式自記記録計及びデータロガーによる温度・湿度の計測を行っている。

展示ケースについても、エアタイトケースと呼ばれるケースについては調湿剤を使用して湿度のコントロールを行うとともに、毛髪式自記記録計、データロガーによる温度・湿度の計測を行っている。

■空気質管理

空気質については、化学吸着フィルターと呼ばれるフィルターを収蔵庫、展示室の空調設備に設置し、外気及び循環気に含まれる有害ガスの除去を行っている。

■照明

館内の照明のうち収蔵庫及び展示室内の照明には紫外線が極力発生しないものを用いている。特に紫外線が多く発生する蛍光灯は、美術・博物館用と呼ばれる紫外線吸収膜付の高演色形の蛍光灯を使用している。また、スポットライトはLEDやハロゲンランプを用いた各種灯具を使用している。

また、照度は資料の材質や状態に合わせて管理を行っており、浮世絵や染織品のような非常に脆弱なものは80ルクス以下、土器や金属器等は150ルクス程度の照明を行っている。

■生物被害管理

燻蒸庫燻蒸を適宜行なった。生物トラップ調査を実施し、文化財害虫が繁殖しないようにモニタリング

している。

### (5) 資料の活用

山梨県立博物館では、収集した貴重な資料を後世に残し、将来を見通した利用を保障することを資料取り扱いの基本と考えている。保存に十分配慮した上で、資料を公開し、県民や博物館利用者の学習や調査研究等に活用するため、資料情報の提供を行っている。

利用者の利便性を図るため、平成20年6月1日から開始した古文書等の即日閲覧は、平成30年度に88件304点、従来から行っている事前申請による閲覧は、61件705点であった。

資料撮影は展示図録への掲載、調査研究などの目的で57件367点、書籍等への掲載、テレビ番組での使用などの資料画像の提供は、198件732点であった。

また、県内外の博物館等での展示利用のために、9件53点の貸出を行った。

#### ■平成30年度歴史資料等利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
歴史資料等 即日閲覧	件数	10件	5件	8件	10件	9件	9件	7件	4件	5件	5件	9件	7件	88件
	点数	35点	27点	21点	23点	33点	22点	28点	7点	7点	9点	50点	42点	304点
歴史資料等閲覧	件数	4件	3件	6件	4件	6件	5件	8件	7件	6件	3件	3件	6件	61件
	点数	9点	9点	68点	37点	82点	26点	9点	84点	14点	32点	324点	11点	705点
歴史資料等撮影	件数	4件	3件	6件	4件	6件	4件	8件	7件	6件	3件	2件	4件	57件
	点数	9点	9点	68点	37点	82点	16点	9点	84点	14点	32点	2点	5点	367点
歴史資料等使用 (フィルム使用等)	件数	20件	20件	15件	16件	17件	12件	17件	10件	16件	27件	13件	15件	198件
	点数	83点	29点	164点	34点	44点	30点	36点	69点	46点	58点	24点	115点	732点
歴史資料等貸出	件数	1件	0件	2件	1件	0件	1件	0件	2件	1件	0件	0件	1件	9件
	点数	4点	0点	9点	7点	0点	9点	0点	7点	2点	0点	0点	15点	53点

## 第4章 展 示

### (1) 常設展示

平成30年度の常設展示は、年間6回の展示替えを行ない、資料の保存に対応しながら、展示期間ごとにテーマを設定して、来館者に親しみやすい展示内容にするとともに、来館者の循環を促すよう図った。

#### ■展示期間とテーマ

- ①平成30年2月21日（水）から平成30年4月16日（月）まで  
展示テーマ「富士山、信玄、春らんまん」
- ②平成30年4月18日（水）から平成30年6月18日（月）まで  
展示テーマ「レキシ・トラベル to かいじあむ」
- ③平成30年6月20日（水）から平成30年8月20日（月）まで  
展示テーマ「ようこそ！ かいじあむ動物ワールドへ」
- ④平成30年8月22日（水）から平成30年10月22日（月）まで  
展示テーマ「山と共に生きる－甲州の山と人々－」
- ⑤平成30年10月24日（水）から平成30年12月17日（月）まで  
展示テーマ「実りの秋！やまなしの豊かな食文化」
- ⑥平成30年12月19日（水）から平成31年2月18日（月）まで  
展示テーマ「年の初めはかいじあむ」
- ⑦平成31年2月20日（水）から平成31年4月22日（月）まで  
展示テーマ「富士山、信玄、春らんまん」

- ・時代については、複製品は原資料の製作年代を記した。
- ・所蔵者については、複製品は（ ）内に原資料所蔵者を記した。
- ・指定については、●は国宝、◎は国指定重要文化財、○は県指定文化財、◇は市町村指定文化財とした。
- ・絵画・古文書等、脆弱な資料の展示期間が複数にわたる場合は、その都度頁替え、巻替などを実施している。

#### ■出品資料一覧

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
<b>【自然の森の中で】</b>				
桂野遺跡渦巻土器	縄文中期	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
原町田遺跡出土縄文土器	縄文中期	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
縄文土器片、石器	縄文中期	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
<b>【甲斐の誕生】</b>				
甲斐国分寺瓦(鬼瓦)	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国分寺瓦(軒丸瓦)	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国分尼寺出土墨書土器	奈良時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
刻書土器「甲斐国山梨郡大野郷」(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 佐久市教育委員会)		①②③④⑤⑥⑦
刻書土器「甲斐国山梨郡表門」	奈良時代	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
寺本庵寺 瓦	白鳳時代	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
天狗沢瓦窯跡 瓦	白鳳時代	甲斐市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡①(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡②(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡③(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③⑦
平城京出土木簡 習書・戯画木簡(複製)	奈良時代	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡①(複製)	天平宝字6年(762)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)	原資料: ●	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡②(複製)	天平宝字6年(762)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)	原資料: ●	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡養物銭荷札木簡(複製)	天平宝字8年(764)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国印(推定復元)	奈良時代	山梨県立博物館		①②③⑦
正倉院文書「甲斐国司解」(複製)	天平宝字5年(761)	山梨県立博物館(原資料 正倉院宝物)		①②③⑦
東畑遺跡金銅仏	奈良時代	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
続日本紀 巻二	明暦3年(1657)刊	山梨県立博物館		④⑤⑥
<b>【甲斐の黒駒】</b>				
大塚古墳出土横柄板鋸短甲(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 市川三郷町教育委員会)	原資料: ○	①②③④⑤⑥⑦
甲斐叢記 前輯一	嘉永4年(1851)刊	山梨県立博物館		④⑤⑥
狐原遺跡 焼印	平安時代	上野原市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
塩部遺跡 馬上顎歯	古墳時代	山梨県立考古博物館		①②③⑦
正倉院文書「駿河国正税帳」(複製)	天平10年(738)	山梨県立博物館(原資料 正倉院宝物)		①②③④⑤⑥⑦
通行証明木簡(複製)	奈良時代(8世紀)	山梨県立博物館(原資料 奈良文化財研究所)		①②③⑦
伝豊富村 衝角付冑(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)		①②③④⑤⑥⑦
伝豊富村 眉庇付冑(複製)	古墳時代	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)		①②③④⑤⑥⑦
日本書紀 卷二十八	享和3年(1803)刊	個人		④⑤⑥
平城京出土木簡 通行証明木簡(過所木簡)(複製)	奈良時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
御崎古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
狐塚古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
寺の前古墳出土鉄鏝	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
寺の前古墳出土馬具	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
寺の前三号墳出土柄頭	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
天神のこし古墳出土金環	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
天神のこし古墳出土大刀、鉄鏝	古墳時代	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
<b>【水に取り組む】</b>				
「甲斐之國龜飼道場」摺物(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		③
雨乞いの仏像		清水寺		①②③④⑤⑥⑦
雨乞之辨(甲州文庫)	安政2年(1855)	山梨県立博物館		⑤
有野村堤絵図(千野家文書)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		④
甲斐叢記 前輯三(甲州文庫)	嘉永4年(1851)	山梨県立博物館		⑦
甲斐国絵図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②
釜無川氾濫の図(複製)		長遠寺		①②③④⑤⑥⑦
御手伝御普請・御入用御普請御役人付(有泉家文書)	江戸時代(18世紀)	山梨県立博物館		⑤
在方御普請仕形大概(甲州文庫)	宝暦4年(1754)	山梨県立博物館		⑥
下条南割村堤防絵図(千野家文書)	弘化5年(1848)	山梨県立博物館		⑤
信玄堤絵図(保坂家文書)	文政7年(1824)	個人(寄託)	◇	⑥
石尊祭の藁束	平成14年(2002)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
測量器(複製)	江戸時代	山梨県立博物館(原資料 個人)		①②③④⑤⑥⑦
武田家朱印状(保坂家文書)	永禄6年(1563)	個人(寄託)	○	⑥
武田家朱印状(保坂家文書)	永禄3年(1560)	個人(寄託)	○	⑦
武田家朱印状(桑原家資料)(複製)	天正3年(1575)	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
富士山真形平絵図(甲州文庫)	明治8年頃(1875)	山梨県立博物館		⑦
普請目論見鑑	江戸時代	山梨県立博物館		①
宮沢中村遺跡網代護岸	鎌倉時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
御幸祭川除の石	平成15年(2003)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
雨乞鎮守 三石大明神 祭礼陀羅尼修行施入帳	文政3年(1820)	個人		②
甲府上条地藏大菩薩略縁起(頼生文庫)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		③
四方津村四ヶ村組合牛雨乞に付諸入用控(甲州文庫)	天保10年(1839)	山梨県立博物館		④
嶋上条村絵図(三井家文書)	天保14年(1843)	山梨県立博物館		③
富士山真形之絵図(甲州文庫)	明治8年頃(1875)	山梨県立博物館		①
普請目論見鑑	江戸時代(18世紀)	山梨県立博物館		④
妙光院雨乞祈禱料神納覧(五味家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		②
木製人形(甲府市塩部遺跡出土)	平安時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
和歌・俳句等書上(斎藤家資料)	延享5年(1748)	山梨県立博物館		②
<b>【戦国からのメッセージ】</b>				
上杉景勝判物(市河家文書)	室町～江戸	山梨県立博物館	○	⑥
小山田信茂朱印状写(若尾資料)	天正5年(1577)	山梨県立博物館		⑦
勝山古記	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④
武田家朱印状(甲州文庫)	元亀2年(1571)	個人		③
武田晴信感状	弘治3年(1557)	個人	◇	⑤
筒粥神事の道具	平成17年(2005)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
徳川家康禁制(南松院文書)	天正10年(1582)	南松院	○	④
某過所(桑原家文書)	永禄5年(1562)	個人	○	②
妙法寺記(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤⑥⑦
織田信長禁制(本庄家文書)	天正10年(1582)	山梨県立博物館		①
武田家過所(桑原家文書)	永禄3年(1560)	個人	○	②
平成31年度筒粥占標(小室浅間神社)	平成31年(2019)	山梨県立博物館		⑦
<b>【山に生きる】</b>				
秋葉山参詣費用借用覚(甲州文庫)	文化13年(1816)	山梨県立博物館		⑥
穴山信君朱印状(森家文書)	天正8年(1580)	山梨県立博物館		⑤
穴山信友判物(佐野家文書)	弘治3年(1557)	個人(寄託)		①⑦
市川御役紙入札に付触書(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②
上今井村猪鹿威銃使用願書(五味家文書)	明治6年カ(1873)	山梨県立博物館		③
大鑑	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲斐叢記 前輯二(甲州文庫)	嘉永4年(1851)刊	山梨県立博物館		②

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
河内領佐野山小屋指図	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
甲州金(一分金 甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
楮・三椏他国出し差留につき東西河内領村々済口証文(甲州文庫)	文化11年(1814)	山梨県立博物館		②
甲陽軍鑑 十八(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①
材木伐出図巻	江戸時代	山梨県立博物館		②
銅鋳試掘鋳区図(渡辺家文書)	大正10年(1921)	山梨県立博物館		⑦
徳川家康朱印状(田辺家文書)	文禄2年(1593)	山梨県立博物館	○	⑤
徳川家朱印状(田辺家資料)	天正10年(1582)	山梨県立博物館	○	②
枅・焼き鋺	明治以降	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
焼畑衣装(再現品)	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
林業の道具を象った小正月のツクリモノ	現代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
河内領佐野山小屋図面(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②
甲斐叢記 前篇一(甲州文庫)	嘉永4年(1851)	山梨県立博物館		⑤⑥
甲斐国金銀山石炭山々巡見日記(甲州文庫)	明治2年(1869)	山梨県立博物館		②⑥
田辺伊織先祖書	寛政3年(1791)	山梨県立博物館	○	③
富士山裾野入会場伐木察当一札(甲州文庫)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		③
武田家朱印状(桑原家資料)	天正3年(1575)	個人	○	④
武田家朱印状(桑原家資料)	永禄3年(1560)	個人	○	④
武田家朱印状(田辺家資料)	天正9年(1581)	山梨県立博物館	○	③
武田家朱印状(田辺家資料)	永禄3年(1560)	山梨県立博物館	○	③
並山日記 巻五(若尾資料)	大正5年(1916)写	山梨県立博物館		②
木品筏下げにつき十嶋番所通行願書(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②
<b>【里にくらす】</b>				
「北口本宮病薬」	年代不詳	山梨県立博物館		④
「道祖神祭礼再開願」(西保下村武藤家文書)	安政6年(1859)			⑥
『甲州道中記』写本(若尾資料)	大正4年(1915)	山梨県立博物館		②⑤
『風俗画報』(頼生文庫)	明治24年(1891)	山梨県立博物館		⑥
『裏見寒話』巻五(甲州文庫)	宝暦2年(1752)	山梨県立博物館		②③④⑤
アボ・ヘボ(上野晴朗氏収集資料)	現代	山梨県立博物館		④⑥
安産御守	江戸時代	山梨県立博物館		④
市川村暴瀉病流行日記(頼生文庫)	不明	山梨県立博物館		③
馬ブラシ		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
おかふと(カナカンブツ)	—	—		①⑦
おかふと(信玄)	明治時代か	山梨県立博物館		⑦
おかふと(天狗)	明治時代か	山梨県立博物館		③④⑦
おかふと(桃太郎)	明治時代か	山梨県立博物館		⑤⑦
お猫さんのお札	平成			③④
神犬神札	昭和	山梨県立博物館		③④
キの神神札	現代	山梨県立博物館		③④
峡中紀行(甲州文庫)	明治30年(1897) 原本は宝永3年(1706)	山梨県立博物館		③
軍馬帽	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲府買物独案内(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		①⑦
婚礼の盃(樋口家資料)	明治時代以降	山梨県立博物館		③⑤
鎮目村山梨岡神社キ神来由記(甲州文庫)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		③
正の木桶荷絵馬(甲州文庫)	不明	山梨県立博物館		③
種紙袋(県教育委員会保管資料)	昭和	山梨県立博物館		③
煙草箱	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
煙草包装紙	明治22年(1889)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
煙草庖丁	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
千野村絵図(複製)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
日本歳時記	貞享5年(1688)	個人		⑦
ハイボコサン	現代	山梨県立博物館		⑥
雛問屋差縄一件訴状并内済証文	嘉永5年(1852)	山梨県立博物館		①⑦
ヒブセ(おやなぎ)	現代	山梨県立博物館		⑥
富士山御胎内神札	嘉永4年(1851)	山梨県立博物館		④
富士山頂雷除御守他(大木家資料)	江戸時代～明治時代	山梨県立博物館		④
ぶどうの粒抜き(小林コレクション)	昭和	山梨県立博物館		④⑤⑥
ぶどうの粒抜き(小林コレクション)	昭和	山梨県立博物館		⑤
もじり	大正時代以降	山梨県立博物館		⑤
もじり(県教育委員会収集資料)	昭和	山梨県立博物館		③④⑤
山神社神札	現代	山梨県立博物館		④
山の神の弓矢	現代	山梨県立博物館		④⑥
鑑堂観世音菩薩縁起(若尾資料)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		③

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
稲荷大明神護符(瀬原家資料)	不明	山梨県立博物館		③
押絵雛(山梨県教育委員会収集資料)	明治時代～昭和時代	山梨県立博物館		①⑦
韓国扶餘出土 陽物形木簡(複製)	538-567年	山梨県立博物館		⑥
金桜神社蚕倍盛鼠退散の札(関本家文書)	不明	個人		③
金草鞋十二編身延山道中記(甲州文庫)	文政2年(1819)	個人		⑥
黒平温泉引札	江戸時代～明治時代	山梨県立博物館		④
秋葉三尺坊札(五味家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
秋葉三尺坊神札(大木家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
秋葉神社火災防護御札(太田家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
出産見舞の控(大木家資料)	明治28年(1895)	山梨県立博物館		⑤
初節句祝儀(市川家文書)	明治33年(1900)	山梨県立博物館		①⑦
食初めの食器	平成24年(2012)	個人		⑤
身延参詣甲州道中膝栗毛(甲州文庫)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		⑤
雛人形解説パネル	—	—		①
西保下村出産見舞受納帳(西保下村武藤家文書)	文久元年(1861)	山梨県立博物館		⑤
大和耕作絵抄	大正4年(1915) 原本は元禄年間	個人		①⑦
大嶽山大権現神札(大木家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
大嶽山那賀都神社神札(大木家文書)	明治時代	山梨県立博物館		②
奈良田の小正月のツクリモノ	現代	山梨県立博物館		⑥
日本山海名産図会	寛政11年(1799)	山梨県立博物館		⑤
立雛(上野晴朗氏収集資料)	明治時代～昭和時代	山梨県立博物館		①⑦
流し雛(上野晴朗氏収集資料)	現代	山梨県立博物館		①⑦
和漢三才図会(大木家資料)	明治19年(1886)	山梨県立博物館		⑤
<b>【城下町の賑わい】</b>				
「医事説約」(飯田文良氏旧蔵資料)	延享元年(1744)	山梨県立博物館		⑥
「信濃国善光寺畧絵図」(市瀬家文書)	明治時代(19世紀)	山梨県立博物館		②
「東野先生遺稿 必観説」(国府村辻家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑥
「奈良名所絵図」(関本家資料)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		②
「江戸名所図会」(大木家文書)	天保5～7年(1834～6)	山梨県立博物館		②
「絵本甲越軍記 三編」十二(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑥
「さかなつくし」	明治44年(1911)	山梨県立博物館		⑤
「日本社寺明鑑 卷之一」(甲州文庫)	明治37年(1904)	山梨県立博物館		④
「日本社寺明鑑 卷之三」(甲州文庫)	明治37年(1904)	山梨県立博物館		④
「日本社寺明鑑 卷之二」(甲州文庫)	明治37年(1904)	山梨県立博物館		④
「富士浅間三國一夜物語」上之巻・下之巻(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		⑥
「仮名手本忠臣蔵」上・下(大木家文書)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		⑥
「滑稽富士詣 九」(甲州文庫)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		①⑦
「甲州路諸霊場延嶺順導記」(甲州文庫)	天明8年(1788)	山梨県立博物館		②
「撰津名所図会」(大木家文書)	寛政8～10年(1796～8)	山梨県立博物館		②
「東京日日新聞」第170号(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		⑥
「馬療調法記」(古文書雑輯(2))	宝暦12年(1762)	山梨県立博物館		③
「富士日記」(甲州文庫)	文政6年(1823)	山梨県立博物館		①⑦
「富士之人穴之双紙」(頼生文庫)	文化7年(1810)	山梨県立博物館		①⑦
「墨場必携」卷之一・二(飯田文良氏旧蔵資料)	天保7年(1836)	山梨県立博物館		⑥
「六六士伝 水滸太平記」卷之六(飯田文良氏旧蔵資料)	天保2年(1831)	山梨県立博物館		⑥
「譚故書余 金陵文抄」乾(甲州文庫)	明治14年(1881)	山梨県立博物館		⑥
犬子毛色書上につき覚(甲州文庫)	貞享5年(1688)	山梨県立博物館		③
丑之御年貢ニ詰申ニ付壳渡申山之事(甲州文庫)	延享2年(1745)	山梨県立博物館		④
馬毛付書上につき覚(甲州文庫)	貞享5年(1688)	山梨県立博物館		③
壳渡申山之事(甲州文庫)	寛保2年(1742)	山梨県立博物館		④
壳渡し申山之事(甲州文庫)	貞享2年(1685)	山梨県立博物館		④
御鷹山につき差上ケ申一札之事(甲州文庫)	元禄7年(1694)	山梨県立博物館		③
覚(飯田家中献上長持通過につき人足書付、甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②
覚(伊勢参宮の者帰着につき、甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		②
甲府御城付	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		⑦
甲府上水木樋		甲府市水道資料館		①②③④⑤⑥⑦
死犬につき八日町二丁目右衛門・久左衛門口上(甲州文庫)	貞享4年(1687)	山梨県立博物館		③
生類憐れみ御条目につき覚(甲州文庫)	貞享4年(1687)	山梨県立博物館		③
しん板けもの尽(上野晴朗氏収集資料)	明治17年(1884)	山梨県立博物館		③
清酒・賢飽・煮壳商売につき乍恐書付を以奉願上候(甲州文庫)	寛政7年(1795)	山梨県立博物館		⑤
武田勝頼肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代(19世紀か)	山梨県立博物館		①⑦
武田信虎肖像刷物(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①⑦



資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
稚鱒・鮎代金につき覚(三沢家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
道中奉行定書写(甲州文庫)	正徳2年(1712)	山梨県立博物館		②
通り手形之事(甲州文庫)	文久4年(1864)	山梨県立博物館		②
長芋・鮎代金につき覚(三沢家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
乍恐以書付奉願上候(病気の旅人の継送りにつき、甲州文庫)	安政2年(1855)	山梨県立博物館		②
引札(甲州文庫)	明治時代	山梨県立博物館		⑤
病気の旅人継送りにつき依頼状写(甲州文庫)	安政2年(1855)	山梨県立博物館		②
鮎など代金につき覚(三沢家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
むろ・生そば代金につき覚(三沢家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
輪宝	江戸時代(17世紀)	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
本丸出土花菱紋瓦	江戸時代(18世紀)	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
稲荷曲輪御櫓御蔵御道具数帳	享保12年(1727)	山梨県立博物館		⑦
甲府城跡出土鯉瓦(復元品)		山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
稲荷曲輪出土瓦	江戸時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
人質曲輪出土桐文様瓦	室町時代(16世紀)	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
覚(武田耕雲齋加賀藩降伏の顛末につき、大木家文書)	元治元年(1864)	山梨県立博物館		⑥
賢鮎・煮売商売用水出入一件につき乍恐書付を以奉願上候(甲州文庫)	寛政8年(1796)	山梨県立博物館		⑤
御勘定御奉行小栗上野之介様お田安御家老様江御掛合言写控(網野家文書)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		⑥
御材木運人足帳(甲州文庫)	元禄10年(1697)	山梨県立博物館		④
御鷹鷹時分につき猫の注意請書(甲州文庫)	明暦4年(1658)	山梨県立博物館		③
御鷹鶴島差差障りにつき乍恐口上書を以奉願上候(甲州文庫)	宝暦6年(1756)	山梨県立博物館		③
口上覚(信玄公二百五十年遠忌につき、甲州文庫)	文化15年(1818)	山梨県立博物館		①⑦
甲州打栗進上につき白銀送付状(坂名井家資料)	江戸時代(18世紀)	山梨県立博物館		⑤
甲府城内指置候武具覚	享保9年(1724)	山梨県立博物館		⑦
甲府町酒造石高調帳(甲州文庫)	宝暦5年(1755)	山梨県立博物館		⑤
差出申一札之事(山宮祭礼での暴力事件につき詫状、古屋家文書)	明和3年(1766)	山梨県立博物館		①⑦
差出申一札之事(酒酔いのうえ悪口乱妨につき詫状、渡邊家文書)	文久元年(1861)	山梨県立博物館		①⑦
差上申一札之事(万福寺・恵林寺内済につき)(甲州文庫)	明和7年(1770)	山梨県立博物館		①⑦
差上申詫一札之事(酒酔い不埒の儀につき詫状、甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		①⑦
山境訴訟につき書付(甲州文庫)	正徳3年(1713)	山梨県立博物館		④
山論出府中の死者に関する支払につき乍恐以書付奉願上候(甲州文庫)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		④
信玄公三百年遠忌化縁簿(甲州文庫)	明治4年(1871)	山梨県立博物館		①⑦
神座山からの材木伐り出しにつき乍恐以書付奉願上候(檜峰神社武蔵家文書)	宝暦10年(1760)	山梨県立博物館		④
神座山への立入禁止につき差上ケ申一札之事(檜峰神社武蔵家文書)	延宝9年(1681)	山梨県立博物館		④
清酒・煮買・賢鮎商売につき乍恐書付を以奉願上候(林貞夫氏旧蔵資料)	天保3年(1832)	山梨県立博物館		⑤
町中馬毛付書上の町触覚(甲州文庫)	貞享5年(1688)	山梨県立博物館		③
蝶虫鳥図(甲州文庫)	文政3年(1820)	山梨県立博物館		③
道中奉行御触書写帳(甲州文庫)	天明6年(1786)	山梨県立博物館		②
博物新編訳解 巻之四(坂名井家資料)	明治4年(1871)	山梨県立博物館		③
不審者取締り協力につき指上ケ申一札之事(甲州文庫)	天和2年(1682)	山梨県立博物館		⑤
武田晴信信玄像模本(甲州文庫)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		①⑦
友野霞舟扇面(甲州文庫)	天保元年(1830)	山梨県立博物館		⑥
纏手入れにつき乍恐書付ヲ以奉願上候(甲州文庫)	文化14年(1817)	山梨県立博物館		④
<b>【姿貌する景観】</b>				
「並山日記 三」(甲州文庫)	嘉永3年(1850)	山梨県立博物館		①
甲斐名湯案内誌(甲州文庫)	明治28年(1895)	山梨県立博物館		④⑤⑥⑦
甲山峡水	明治39年(1906)	山梨県立博物館		①②③④
甲府太田町公園全図(頼生文庫)	明治15年(1882)	山梨県立博物館		③
頂上ひとりあんない(甲州文庫)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		①②④⑦
奈良田温泉ほか湯治入湯諸入用控(関本家文書)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館		④
葡萄栽培法摘要(甲州文庫)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤⑥⑦
葡萄苗木代金領収書(葡萄酒会社関係資料一括)	明治時代	山梨県立博物館		⑤⑥
旅行の友 創刊号(甲州文庫)	昭和6年(1931)	山梨県立博物館		②
温泉取調書(若尾資料)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		①②⑥⑦
下部鉱泉場名所絵葉書(関本家文書)	大正時代以降	山梨県立博物館		④⑤⑥⑦
甲州葡萄掛紙貼付帳	—	山梨県立博物館		⑤⑥
甲斐四郡村名尽(頼生文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		②
甲斐名所寿古六(甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		③⑤
写真絵はがき類 温泉(甲州文庫)	明治時代以降	山梨県立博物館		①②③
生糸(県産糸検査事務所資料)	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
西山梨郡湯村鷺の湯谷の湯馬の湯浴革及現在の状況(廣瀬家資料)	江戸時代	山梨県立博物館		③
太田町公園絵葉書(上野晴朗氏収集資料(歴史資料))	年代不詳	山梨県立博物館		③
大日本物産図会 甲州白柿製之図(複製)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		①②③
富士裾野めぐり 付富士川下り甲州御岳(甲州文庫)	大正14年(1925)	山梨県立博物館		①②④⑦
葡萄三説(葡萄酒会社関係資料一括)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		⑤⑥⑦

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
<b>【信仰の足跡】</b>				
愛染明王坐像(複製)	平安時代(12世紀)	山梨県立博物館(原資料 放光寺)	原資料: ◎	①②③④⑤⑥⑦
韋駄天立像	南北朝時代	円光院(寄託)		⑦
役行者像(複製品)	平安～鎌倉(12世紀)	山梨県立博物館(原資料 円楽寺)	原資料: ○	①②③④⑤⑥⑦
甲斐勝沼柏尾経塚出土経筒(複製)	康和5年(1103)	山梨県立博物館(原資料 東京国立博物館)	原資料: ◎	①②③④⑤⑥⑦
観音菩薩立像	鎌倉時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
経ヶ岳出土経巻(複製品)	平安時代	山梨県立博物館(原資料 個人)		①②③④⑤⑥⑦
金峰山出土品(釘、古銭、鏡、薙鎌)	平安～明治時代	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
蔵王権現立像	平安時代(12世紀)	山梨県立博物館	○	③④⑤⑥
七福神図 木食白道作	江戸時代(18～19世紀)	山梨県立博物館		⑥
大日本富士山絶頂之図(歌川貞秀筆)	安政4年(1857)	山梨県立博物館		①
富士北口男女登山(落合芳幾筆)	安政6年(1859)	山梨県立博物館		⑦
富士山牛玉	江戸時代(17世紀)	山梨県立博物館		③
富士山北口全図 鎮火大祭	明治30年(1897)	山梨県立博物館		⑦
富士山諸人参詣之図(二代歌川国輝筆)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館		①
隔搔録	文化13年(1816)	山梨県立博物館		④⑤
甲斐国金櫻神社御嶽山晚春之図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②⑦
不二日記<富士日記写本>(甲州文庫)	文化11年(1814)	山梨県立博物館		②
<b>【甲斐を駆ける武士たち】</b>				
『甲陽軍鑑』卷十六「御献立之次第」(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑥
吾妻鏡	寛永3年(1626)刊	山梨県立博物館		④⑥
一蓮寺過去帳(複製)	室町～江戸時代	山梨県立博物館(原資料 一蓮寺)	原資料: ○	②
犬追物図説	延享4年(1747)	山梨県立博物館		③
上杉謙信書状	元亀3年(1572)	山梨県立博物館		③
絵本信玄一代記(甲州文庫)	寛政2年(1790)	山梨県立博物館		①
おかふと木型	江戸～明治時代	山梨県立博物館		②
関東下知状(複製)	応長元年(1311)	山梨県立博物館(原資料 大善寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
木曾義昌書状	元亀4年(1573)	個人		⑥
甲陽軍鑑(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
甲陽武備集覧	万治2年(1659)	山梨県立博物館		⑥
三増峠合戦図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
信玄公御屋形図	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
諏訪神号旗(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 恵林寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
曾我物語(大木家文書)	江戸時代	山梨県立博物館		③
孫子の旗(複製)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館(原資料 恵林寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
武田氏系図(源氏系図)	江戸時代(17世紀)	南松院(寄託)		①
武田信玄・上杉謙信像	元禄元年(1688)	山梨県立博物館		①
武田信玄書状	永禄4年(1561)	個人		①
武田信玄書状	永禄12年(1569)	山梨県立博物館		③
武田信玄書状(8月20日付、原与左衛門尉あて)	戦国時代(16世紀)	山梨県立博物館		④
武田信玄像	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
武田信綱制札	明応5年(1496)	境川町三柵区	◇	②
武田晴信条目(今沢家文書)	弘治3年(1557)	山梨県立博物館		⑦
長寛勘文写本(複製)	江戸時代	山梨県立博物館(原資料 熊野神社)	原資料: ◇	①②③④⑤⑥⑦
銅製経筒および付属品(複製)	建久8年(1197)	山梨県立博物館(原資料 個人)	原資料: ○	①②③④⑤⑥⑦
武門便幼	宝暦7年(1757)	山梨県立博物館		①⑥
木馬	江戸時代	長禅寺		③
高遠城絵図(「主図合結記」のうち)(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		④
小笠原流故実伝書	天和2年(1682)	山梨県立博物館		⑤
小桜韋威鎧 兜・大袖付(楯無鎧) 復元品	平安・鎌倉時代	山梨県立博物館(原資料 菅田天神社)	原資料: ●	①②③④⑤⑥⑦
川中島合戦図	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
大般若波羅蜜多経 卷第四百五十八	貞治4年(1365)	山梨県立博物館		②
武田家系図(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
武田信玄信州川中島出張之図	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
武田晴信像(複製)	戦国時代	山梨県立博物館(原資料 持明院)		①②③④⑤⑥⑦
武田廿四将肖像(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑦
<b>【川を彩る高瀬舟】</b>				
鯉沢河岸跡 ガラス瓶	明治～大正	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
足半草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土遺物	江戸～明治	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土マゴロ骨	江戸時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
歟沢河岸跡出土泥面子	明治時代	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
富士川舟運関係社印鑑類	明治時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
<b>【道がっなぐ出会い】</b>				
「甲斐之國鶴飼道場」摺物(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		⑤
新巻常滑大甕	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
裏見寒話 卷三(甲州文庫)	宝暦2年(1752)	山梨県立博物館		⑤
於曾家文書	戦国時代	山梨県立博物館		⑦
甲州道中図屏風(左隻)	江戸時代	山梨県立博物館		④
甲州道中分間延絵図(写本)	江戸時代か	山梨県立博物館		②
駒橋出土埋蔵銭	室町時代	個人		①②③④⑤⑥⑦
猿橋模型	昭和59年(1984)	山梨県立博物館		②
四猿(十一屋野口家資料)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館	—	⑥
白道作 恵比寿大黒天像	江戸時代	個人(寄託)		②③④⑤⑥⑦
青磁碗	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
瀬戸・美濃灰釉皿	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
染付皿	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
染付碗	室町時代	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
躑躅ヶ崎館跡出土陶磁器	室町時代	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
羽柴秀勝黒印状(右左口区有文書及び関連資料一括)	天正18年(1590)	甲府市宿区	○	③
東原古瀬戸瓶	鎌倉時代	山梨県立博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
東原常滑大甕	鎌倉時代	山梨県立博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
富士大山登山饒別日下恵(大木家資料)	天保14年(1843)	山梨県立博物館	—	④
富士講行着(大木家資料)	江戸時代	山梨県立博物館	—	④
富士山神札(大木家資料)	江戸時代	山梨県立博物館	—	④
右左口人形、右左口人形(部分)・石櫃	江戸時代～明治時代	甲府市宿区	○	③
築田家文書	戦国時代(16世紀)	個人(寄託)		①
宮脇村者共国府村鶴造い打擲不当の始末一件済口証文(甲州文庫)	文化13年(1816)	山梨県立博物館		⑤
甲州道中分間延絵図		山梨県立博物館		⑤
甲州道中図屏風(右隻)	江戸時代	山梨県立博物館	○	⑤
三月節供雛人形(大木家資料)	昭和	山梨県立博物館	—	①⑦
祝いのお膳	江戸時代	山梨県立博物館		⑥
木喰作 弘法大師像	寛政13年(1801)	山梨県立博物館		①
<b>【江戸文化の往来】</b>				
浅間神社ならびに富士山絵図	文化3年(1806)	都留市	◇	③
甲斐国志(甲州文庫)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
葛野村絵図	文化3年(1806)	都留市	◇	④
桂川通り順水普請水路絵図	文化3年(1806)	都留市	◇	①
群鹿図屏風 竹邨三陽筆(大木コレクション)	天保13年(1842)	山梨県立博物館		③
甲府道祖神祭幕絵 東都名所 洲崎汐干狩 二代歌川広重筆	元治元年(1864)	山梨県立博物館	○	⑥
歳寒三友図扇面(大木コレクション)	明治31年(1898)	山梨県立博物館		⑦
山水図 岡田半江筆(大木コレクション)	江戸時代後期	山梨県立博物館		④
山水図 近藤東来筆(大木コレクション)	大正3年(1914)	山梨県立博物館		④
山水図 立原杏所筆(大木コレクション)	江戸時代後期	山梨県立博物館		④
山水図 平野五岳筆(大木コレクション)	明治16年(1883)	山梨県立博物館		④
道志村絵図	文化3年(1806)	都留市	◇	⑥
春景山水図 十時梅屋筆(大木コレクション)	寛政12年(1800)	山梨県立博物館		④
春山明悉図 野口小蘗筆(大木コレクション)	明治9年(1876)	山梨県立博物館		④
富岳図扇面(大木コレクション)	明治31年(1898)	山梨県立博物館		①⑦
葡萄図 天龍道人筆(大木コレクション)	享和元年(1801)	山梨県立博物館		⑤
葡萄図 天龍道人筆(大木コレクション)	享和元年(1801)	山梨県立博物館		⑤
葡萄図 天龍道人筆(大木コレクション)	享和元年(1801)	山梨県立博物館		⑤
葡萄図屏風 天龍道人筆	文化2年(1805)	個人(寄託)		⑤
真木村絵図	文化3年(1806)	都留市	◇	②
松山村絵図	文化3年(1806)	都留市	◇	⑦
御嶽道絵巻 三枝雲岱筆	弘化4年(1847)	山梨県立博物館		⑦
身延山詣之図 三代歌川豊国筆	安政2年(1855)	山梨県立博物館		②③
芳年武者无類 武田大膳大夫晴信入道信玄 月岡芳年筆	明治19年(1886)	山梨県立博物館		①⑦
月下帰漁図(大木コレクション) 山田敬中筆	近代	山梨県立博物館		②
月百姿 武田信玄 月岡芳年筆	明治19年(1886)	山梨県立博物館		①⑦
甲斐猿橋図 富岡鉄斎筆(大木コレクション)	明治時代	山梨県立博物館		②
皇国一新見聞誌 甲州勝沼の戦争図 月岡芳年筆	明治9年(1876)	山梨県立博物館		②
勝沼駅(近藤勇驍勇之図) 月岡芳年筆	明治13年(1880)	山梨県立博物館		②
新形三十六怪撰 仁田志常洞中に奇異を見る図 月岡芳年筆	明治23年(1890)	山梨県立博物館		①
川中島大合戦	明治20年(1887)	山梨県立博物館		①
大日本名将鑑 武田大膳大夫晴信入道信玄 月岡芳年筆	明治11年(1878)	山梨県立博物館		②
長篠合戦 山縣三郎兵衛討死之圖 月岡芳年筆	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		②
武田信玄像 歌川芳勝筆	江戸時代後期	山梨県立博物館		①

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
武田信玄像 菊川英山筆	江戸時代後期	山梨県立博物館		①
棚原村絵図	文化3年(1806)	都留市	◇	⑤
<b>【転換期に向き合う】</b>				
「鹿兒島新誌 十号」(甲州文庫)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤
「鹿兒島新誌 十二号」(甲州文庫)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤
「甲府大火の記」(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		①
「幕府の沙汰」(林貞夫氏旧蔵資料)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		①
「乱人直伝一橋膏」写(大木家資料)	慶応元年(1865)頃	山梨県立博物館		②
「甲府大地震之記」(甲州文庫)	嘉永7年(1854)	山梨県立博物館		①
「長防形勢始末実話聞取書」(竜王村文書その他)	元治元年(1864)頃	山梨県立博物館		②
「鹿兒島戦記 第九号・第十号」(大木家文書)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤
「鹿兒島伝報記」一～十(甲州文庫)	明治10年(1877)	山梨県立博物館		⑤
「小学校事務雑則」(甲州文庫)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		④
「水府公献策」	安政元年(1854)	個人		①
「徴兵令」・「徴兵令附録」(大木家文書)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		④
御書付写(甲州文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		③
小学校創立費献金褒状(甲州文庫)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		④
長州征伐軍勢配置図(大木家資料)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		②
冥加金上納者番付(甲州文庫)	慶応元年(1865)	山梨県立博物館		②
和田峠合戦図(大木家文書)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		②
以書上御届奉申上候(甲府屋敷引き払いなどにつき、太田家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑦
異国船渡来一件之写并船図(頼生文庫)	嘉永6年(1853)	山梨県立博物館		①
覚(柏尾の戦いにおける土佐藩兵の分捕品につき、太田家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑦
岩倉具視写真(大木家文書)	近代	山梨県立博物館		④
御官軍御宿割控(甲州文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		⑦
護衛隊につき覚(甲州文庫)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		③
甲斐郡政局頭取藤沢直候備忘録(甲州文庫)	明治元年(1868)	山梨県立博物館		③
甲府郵便取扱所御開御布達并規則(甲州文庫)	明治4年(1871)	山梨県立博物館		⑥
正月年礼之儀に付御達(篠原家文書)	明治初期	山梨県立博物館		⑥
西郷従道写真(大木家文書)	近代	山梨県立博物館		④
地券雛形(甲州文庫)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		④
地所取調心得につき達(甲州文庫)	明治6年(1873)	山梨県立博物館		④
丁卯十月六日幕府江芸州侯建白の写(檜峰神社武藤家文書)	慶応3年(1867)	山梨県立博物館		③
鎮撫府護衛隊につき覚(甲州文庫)	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		③
藤沢直候備忘録(甲州文庫)	慶応4年(1868)～ 明治12年(1879)	山梨県立博物館		③
年賀状(関本家文書)	昭和23年(1948)	山梨県立博物館		⑥
年賀状(大木家文書)	明治20年(1887)	山梨県立博物館		⑥
年賀状(大木家文書)	明治21年(1888)	山梨県立博物館		⑥
板垣退助写真(大木家文書)	近代	山梨県立博物館		⑦
砲弾	江戸時代(19世紀)	山梨県立博物館		⑦
木戸孝允写真(大木家文書)	近代	山梨県立博物館		④
<b>【巨富を動かす】</b>				
お年賀の御礼状(甲州文庫)	大正8年(1919)	山梨県立博物館		⑥
小野金六書簡(甲州文庫)	明治45年(1912)	山梨県立博物館		①④⑦
小野金六銅像絵はがき	大正13年(1924)	山梨県立博物館		①④⑦
おもちゃ籠	大正4年(1915)	山梨県立博物館		⑥
おもちゃ籠 補遺(甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑥
甲信鉄道起業取調書(甲州文庫)	明治21年(1888)	山梨県立博物館		②
国鉄監修・交通公社の時刻表	昭和48年(1973)	個人		⑤
昭和時代のベンチ	昭和時代	個人		①②③④⑤⑥⑦
新年会の招待状(甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑥
武田信玄公像ミニチュア	昭和時代	山梨県立博物館		⑤⑥⑦
中央鉄道敷設に付意見書(甲州文庫)	明治31年(1898)	山梨県立博物館		②
中央東線鉄道線路概況(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		⑤
月の雫の引札(上野晴朗氏収集資料<歴史資料>)	明治23年(1890)	山梨県立博物館		⑤
馬車広告(名取雅樹関係文書)	明治15年(1882)	山梨県立博物館		③
富士身延鉄道沿線名所図会(甲州文庫)	昭和3年(1928)	山梨県立博物館		①⑦
富士身延鉄道株式会社電鉄全通記念	昭和3年(1928)	個人		①
富士身延鉄道全通記念風呂敷	昭和3年(1928)	個人		①④
山梨鉄道起業意見書(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		②
旅行の友 創刊号(甲州文庫)	昭和6年(1931)	山梨県立博物館		⑤
若尾家の年賀状(横浜若尾幾造から甲府若尾民造宛、甲州文庫)	大正5年(1916)	山梨県立博物館		⑥
甲府駅発車時間表(三井家文書)	昭和4年(1929)	山梨県立博物館		①②⑤⑥⑦
甲府繁昌寿語呂久(甲州文庫)	明治35年(1902)	山梨県立博物館		③④
甲武中央篠井線旅行案内(甲州文庫)	明治38年(1905)	山梨県立博物館		⑤

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
山梨馬車鉄道株式会社創業総案内書(関本家文書)	明治30年(1897)	山梨県立博物館		③
若尾逸平銅像ミニチュア	大正2年(1913)	山梨県立博物館		①②③④
蒸気車往復繁栄之図(甲州文庫)	明治22年(1889)	山梨県立博物館		②
中央線停車場之図(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		②
中央東線鉄道線路概況(甲州文庫)	明治36年(1903)	山梨県立博物館		②
鉄道馬車時間表(大木家文書)	明治33年(1900)	山梨県立博物館		③
都留馬車鉄道株式会社創立関係図(甲州文庫)	明治31年(1898)	山梨県立博物館		③
馬車開業広告(大木家文書)	明治17年(1884)	山梨県立博物館		③
富士山麓開発に関する意見(甲州文庫)	大正6年(1917)	山梨県立博物館		①④
富士山麓電気鉄道株式会社開通記念郵便はがき(長谷川家文書)	昭和4年(1929)	山梨県立博物館		⑦
富士身延鉄道株式会社電鉄全通記念	昭和3年(1928)	個人		⑦
<b>【共生する社会(地方病とのたたかい)】</b>				
スチブナール	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地方病克服に向けて使用された実物道具類	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地方病予防溝渠プレート	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
死体解剖御願(写し)	明治30年(1897)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
俺は地方病博士だ	大正6年(1917)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
スチブナール(模造品)	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地方病に関する手紙(飯田家資料)	江戸時代	山梨県立博物館		①②③
<b>【共生する社会(明治40年の大水害)】</b>				
水害時に使用した舟	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
明治四十年八月山梨県下水害地巡視日記(古文書雑輯②)	明治40年(1907)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
山梨県水害史(甲州文庫)	大正2年(1913)	山梨県立博物館		①
山梨県水害団体移住写真	明治時代	北海道大学		①
北海道移住者調(若尾資料)	明治～大正時代	山梨県立博物館		①
北海道移住民資料(若尾資料)	大正8年(1919)	山梨県立博物館		①
明治四十年八月山梨県下水害地巡視日記(古文書雑輯②)	明治40年(1907)	山梨県立博物館		①
<b>【共生する社会(山梨と戦争)】</b>				
E46集束焼夷弾(模型)	—	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
警防団ヘルメット	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
警防団ビュウグ	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
軍靴	昭和16年(1941)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
米機の撒いたビラ(複製)	昭和20年(1945)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
軍靴	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
支那事変いろはがた	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲府四十九連隊施設鬼瓦	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦

## (2) 企画展・シンボル展

### ■開催企画展・シンボル展一覧

	展覧会名	会期
① 企画展	i 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師	平成30年3月17日(土)から5月14日(月)まで
	ii 生誕50周年記念 リカちゃん展	平成30年7月14日(土)から9月3日(月)まで
	iii 文字が語る 古代甲斐国	平成30年10月13日(土)から12月3日(月)まで
	iv 県都甲府の500年	平成31年3月16日(土)から5月13日(月)まで
② シンボル展	i 山梨の明治—新しい時代の幕開け—	平成30年5月26日(土)から6月25日(月)まで
	ii 時代を語る玩具たち	平成30年7月14日(土)から9月3日(月)まで
	iii 『木喰上人作 木彫佛』 —身延の木喰さん、世に出るその最初—	平成31年1月12日(土)から2月25日(月)まで

平成31年3月16日(土)から5月13日(月)まで実施した「県都甲府の500年」については、平成31年度(令和元年度)年報にて詳述する。

## ①企画展

i 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師

【会 期】平成30年3月17日（土）～5月14日（月）  
会期日数 59日 開館日数 52日

【主 催】山梨県立博物館、UTYテレビ山梨

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、日本ネットワークサービ  
ス、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局

【協 力】山梨交通株式会社

【企画協力】株式会社アートワン、神戸新聞社

【会 場】企画展示室

【入場者数】7,350名

【担 当】学芸員 松田美沙子、神田裕子（平成29年度）、近藤暁子、  
海老沼真治（平成30年度）

## 【概 要】

月岡芳年は江戸時代から明治時代にかけて活躍した浮世絵師で、日本が急激に変遷する激動の時代の中で人気絵師となった。本展では、国内屈指の芳年コレクションである西井正氣氏所蔵作品から代表作を紹介して芳年の生涯にわたる画業を振り返った。また、芳年が山梨を訪れた際に描いたと思われる肖像画や、彼の手による甲府道祖神祭幕絵の模写を紹介するとともに弟子である山梨出身の画家中澤年章の作品も紹介し、芳年と山梨の関わり方の多様性についても紹介した。

## 【関連イベント】

## ■講演会

①「国芳と芳年一師弟関係から見る二人の作品」

日時：平成30年3月24日（土）13：30～15：00

講師：松田美沙子（当館学芸員）

場所：生涯学習室

②「芳年の時代―幕末明治を駆け抜けた画家たち―」

日時：平成30年4月22日（日）13：30～15：00

講師：平林彰氏（山梨県立美術館 学芸員）

場所：生涯学習室

③「芳年の新しさと幔幕絵の謎―野口二郎・功刀亀内をキーワードに―」

日時：平成30年5月6日（日）13：30～15：00

講師：江宮隆之氏（小説家）

場所：生涯学習室

## ■かいじあむ子ども工房

①「浮世絵を摺ってみよう」

日時：平成30年4月14日（土）10：30～15：00

場所：ロビー

②「君も芳年に弟子入り?! 着物の柄をデザインしてみよう」

日時：平成30年5月12日（土）10：30～15：00

場所：ロビー

## ■あそぼう!まなぼう!寺子屋ひろば

①「芳年めんこを作ろう」

日時：平成30年3月18日（日）11：00～

場所：常設展示室

②「“歌舞伎”のプラバンを作ろう」

日時：平成30年3月25日（日）、4月22日（日）、5月13日（日）  
11：00～

展示風景



展示風景

場所：常設展示室

③「浮世絵で下敷を作ろう」

日時：平成30年4月29日（日）11：00～

場所：常設展示室

④「芳年の下絵にステンシルで色付けをしてみよう」

日時：平成30年5月6日（日）11：00～

場所：常設展示室

■子どもの日特別イベント

①「なぜなに？！うきよえ教室」

日時：平成30年5月4日（金・祝）、5日（土）15：00～

場所：企画展示室

②「スペシャル寺子屋ひろば（のぼり旗とつまみ細工制作）」

日時：平成30年5月4日（金・祝）、5日（土）15：00～

場所：ロビー

■スペシャルギャラリートーク

講師：西井正氣氏（本展出品作品所蔵者）

日時：平成30年3月17日（土）13：30から1時間程度

場所：企画展示室

■学芸員による見どころ解説

①「ギャラリートーク」

日時：平成30年3月25日（日）、4月30日（月・祝）15：00から1時間程度

②「ちょっとマニアックなギャラリートーク」

日時：平成30年4月14日（土）、5月13日（日）15：00から1時間程度

場所：いずれも 企画展示室

【出品資料一覧】

第1章 国芳譲りのスペクタクル、江戸のケレン				
No	作品名	判型・技法	制作年	版元
1	文治元年平家の一門亡海中落るる因	大判錦絵三枚続	嘉永6年(1853)	丸屋甚八
2	那智山之大滝にて荒行因	大判錦絵三枚続	安政6年～ 万延元年(1859～60)	角本屋金次郎
3	楠多門丸古狸退治之因	大判錦絵三枚続	万延元年(1860)	角本屋金次郎
4	頼光四天王大江山 鬼神退 治之因	大判錦絵三枚続	元治元年(1864)	木屋宗治郎
5	宇治常悦門弟稽古之因	大判錦絵三枚続	元治元年(1864)	不詳
6	通俗西遊記 金角大王	大判錦絵	元治元年(1864)頃	福太
7	和漢百物語 田原藤太秀郷 瀬田之竜女	大判錦絵	慶応元年(1865)	大黒屋金之助
8	和漢百物語 入雲龍公孫勝	大判錦絵	慶応元年(1865)	大黒屋金之助
9	和漢百物語 頼飲ノ婆々	大判錦絵	慶応元年(1865)	大黒屋金之助
10	近世俠義伝 盛力民五郎	大判錦絵	慶応元年(1865)	伊勢屋喜三郎
11	近世俠義伝 盛力民五郎 (後摺)	大判錦絵	慶応元年(1865)	伊勢屋喜三郎
12	源平壇之浦大合戦之因	大判錦絵三枚続	慶応元年(1865)	近江屋久助
13	岩見重太郎兼亮妖怪退治	大判錦絵三枚続	慶応元年(1865)	専錦堂
14	美勇水滸伝 高木牛之助	中判錦絵	慶応2年(1866)	近江屋久助
15	美勇水滸伝 白木駒吉	中判錦絵	慶応3年(1867)	近江屋久助
16	美勇水滸伝 藤波由縁之助	中判錦絵	慶応3年(1867)	近江屋久助
17	美勇水滸伝 黒雲皇子	中判錦絵	慶応3年(1867)	近江屋久助
18	於吹鳥之館直之古狸退治因	大判錦絵三枚続	慶応2年(1866)	辻岡屋文助
19	賤ヶ峰大合戦之因	大判錦絵三枚続	慶応2年(1866)	山口屋藤兵衛
20	山本勘助猛猪を撃つ	大判錦絵三枚続	明治元年(1868)	近江屋久助
21	江戸の花子供遊の因	大判錦絵三枚続	安政5年(1858)	角本屋金次郎
22	仮寝のきぬぎぬ	大判錦絵三枚続	万延元年(1860)	丸屋甚八
23	当勢勇の花	大判錦絵三枚続	万延元年(1860)	角本屋金次郎
24	四代目尾上菊五郎 追善絵	大判錦絵二枚続	万延元年(1860)	不詳
25	江戸のはな 美立花くらへ お祭り佐七 家橋	大判錦絵	文久元年(1861)	角本屋金次郎
26	正私附俳優手遊	大判錦絵三枚続	文久元年(1861)	岐阜屋清七
27	十三代目市村羽左衛門の弁天小僧菊之助	大判錦絵二枚続	文久2年(1862)	岐阜屋清七
28	はなの夕立	大判錦絵三枚続	文久2年(1862)	大黒屋吉之助
29	見立十二史 子 清水義高 河原崎権十郎	大判錦絵	元治元年(1864)頃	岐阜屋清七
30	五代目板東彦三郎のすけの局 二代目沢村訥升の源義経 五代目大谷友右衛門の新中納言平知盛	大判錦絵三枚続	慶応3年(1867)	伊勢兼

31	狂画将基尽し	大判錦絵三枚続	安政6年(1859)	角本屋金次郎
第2章 葛藤するリアリズム				
32	英名二十八衆句 王妃の於百	大判錦絵	慶応2年(1866)	佐野屋富五郎
33	英名二十八衆句 因果小僧六之助	大判錦絵	慶応2年(1866)	佐野屋富五郎
34	英名二十八衆句 国七九郎兵衛	大判錦絵	慶応2年(1866)	佐野屋富五郎
35	英名二十八衆句 勝間源五兵衛	大判錦絵	慶応2年(1866)	佐野屋富五郎
36	英名二十八衆句 御所五郎藏	大判錦絵	慶応2年(1866)	佐野屋富五郎
37	英名二十八衆句 由留木素玄	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
38	英名二十八衆句 福岡貢	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
39	英名二十八衆句 遠城喜八郎	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
40	英名二十八衆句 古手屋八郎兵衛	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
41	英名二十八衆句 白井権八	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
42	英名二十八衆句 稲田九藏新助	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
43	英名二十八衆句 直助権兵衛	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
44	英名二十八衆句 笠森於仙	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
45	英名二十八衆句 高倉屋助七	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
46	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 天日坊法策	大判錦絵	慶応2年(1866)	佐野屋富五郎
47	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 十木伝七	大判錦絵	慶応2年(1866)	佐野屋富五郎
48	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 鞠ヶ瀬秋夜	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
49	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 遠城治左エ門	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
50	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 濱島正兵衛	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
51	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 佐野次郎左エ門	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
52	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 げいしゃ美代吉	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
53	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 国澤周治	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
54	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 仁木直則	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
55	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 西門屋啓十郎	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
56	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 春藤次郎左エ門	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
57	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 鬼神於松	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
58	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 鳥井又助	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
59	〈落合芳幾〉英名二十八衆句 邑井長庵	大判錦絵	慶応3年(1867)	佐野屋富五郎
60	東錦浮世稿談 幡随院長兵衛	大判錦絵	慶応3年(1867)	玉明堂
61	東錦浮世稿談 若嶋権右エ門	大判錦絵	慶応3年(1867)	増田屋銀次郎
62	武勇雪花之内 吉野の雪	大判錦絵三枚続	慶応3年(1867)	木屋宗治郎
63	武勇雪花之内 五條の月	大判錦絵三枚続	慶応3年(1867)	木屋宗治郎
64	武勇雪花之内 生田森 ゑびらの梅	大判錦絵三枚続	慶応3年(1867)	木屋宗治郎
65	豊臣昇進録 嶋左近友之 齋藤大八郎利次	大判錦絵三枚続	明治元年(1868)頃	万屋孫兵衛
66	美談武者八景 鶴岡の暮雪	大判錦絵三枚続	明治元年(1868)	佐野屋富五郎
67	清盛入道布引滝遊覧悪源大義平雲討難波次郎	大判錦絵三枚続	明治元年(1868)	近江屋久助
68	誠忠義心伝 十二 矢多五郎右エ門藤原助武	大判錦絵	明治元年(1868)	増田屋銀次郎
69	誠忠義心伝 二十七 倉橋伝介清原武幸	大判錦絵	明治元年(1868)	増田屋銀次郎
70	魁題百相 森力丸	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
71	魁題百撰相 会津黄門景勝	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
72	魁題百撰相 薄田隼人	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
73	魁題百撰相 駒木根八兵衛	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
74	魁題百撰相 冷泉判官隆豊	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
75	魁題百撰相 秀頼公北之方	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
76	魁題百撰相 辻弥兵衛盛昌	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
77	魁題百撰相 小幡助六郎信世	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
78	魁題百撰相 鷲池平九郎	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
79	魁題百撰相 佐久間大学	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
80	魁題百撰相 滋野与左エ門	大判錦絵	明治2年(1869)	大橋屋弥七
81	魁題百撰相 小寺相模	大判錦絵	明治元年(1868)頃	大橋屋弥七
82	魁題百撰相 鳥井彦右エ門元忠	大判錦絵	明治元年(1868)頃	大橋屋弥七
83	豪傑奇術競	大判錦絵三枚続	明治2年(1869)	政田屋兵吉
84	豪傑奇術競	大判錦絵三枚続	明治2年(1869)	政田屋兵吉
85	一魁随筆 燕人眼飛	大判錦絵	明治5年(1872)	政田屋兵吉
86	一魁随筆 真田左衛門尉幸村	大判錦絵	明治5年(1872)	政田屋兵吉
87	一魁随筆 山姥 怪童丸	大判錦絵	明治6年(1873)	政田屋兵吉
88	一魁随筆 朝比奈三郎義秀	大判錦絵	明治5~6年(1872~73)	政田屋兵吉
89	一魁随筆 西塔ノ鬼若丸	大判錦絵	明治5~6年(1872~73)	政田屋兵吉
90	東海道名所図絵 神奈川 横浜遠景	大判錦絵	明治元年(1868)頃	大橋屋弥七
91	東海道名所図絵 鞠子 名物とろろ汁	大判錦絵	明治元年(1868)	大橋屋弥七
92	東京尾張町之図	大判錦絵三枚続	明治2年(1869)	政田屋兵吉
93	東京名勝高輪 蒸気車鉄道之全図	大判錦絵三枚続	明治4年(1871)	山城屋甚兵衛
94	諸国武者八景 函館港	大判錦絵	明治4年(1871)	万屋孫兵衛
95	諸国武者八景 陸前白川	大判錦絵	明治4年(1871)	万屋孫兵衛
第3章 転生・降臨一“大蘇”蘇りの時代				
No	作品名	判型・技法	年代	版元
96	競勢酔虎伝 大矢内竜吾	大判錦絵	明治7年(1874)	政田屋兵吉
97	競勢酔虎伝 大矢野作左衛門	大判錦絵	明治7年(1874)	政田屋兵吉



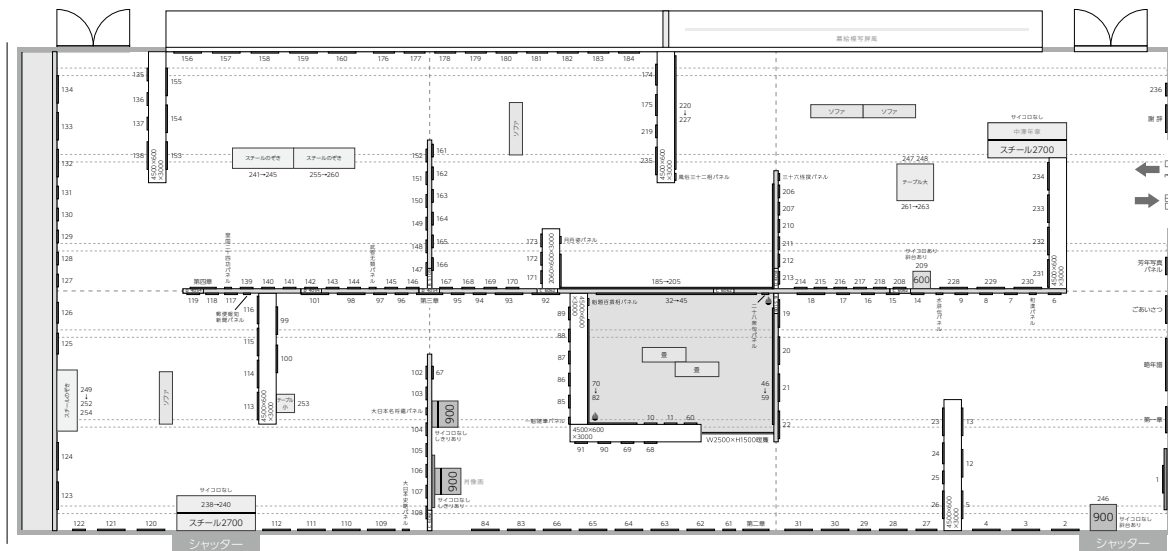
第Ⅱ編 事業・諸活動

98	早月の雨	大判錦絵三枚続	明治7年(1874)頃	松井栄吉
99	徳川治蹟年間紀事 五代常憲院殿綱吉公	大判錦絵三枚続	明治8年(1875)頃	万屋孫兵衛
100	徳川治蹟年間紀事 十五代徳川慶喜公	大判錦絵三枚続	明治8年(1875)頃	万屋孫兵衛
101	安政五年三月三日水府ノ脱土等芝愛宕ノ山上へ集会ニ及ビ旧主の鬱憤ヲ散ゼン為大老彦根候ヲ撃殺ト雪中ニ密計ヲ評定シ余波ノ宴ヲ催ス因	大判錦絵三枚続	明治9年(1876)	熊谷庄七
102	名誉八行之内 義 加藤主計頭清正	大判錦絵	明治11年(1878)	森本順三郎
103	名誉八行之内 梯 常盤御前	大判錦絵	明治11年(1878)	森本順三郎
104	大日本名将鑑 源三位頼政 猪早太	大判錦絵	明治11年(1878)	船津忠次郎
105	大日本名将鑑 最明寺時頼入道	大判錦絵	明治11年(1878)	船津忠次郎
106	大日本名将鑑 平惟茂	大判錦絵	明治12年(1879)	船津忠次郎
107	大日本名将鑑 素戔嗚尊 稲田姫	大判錦絵	明治13年(1880)	船津忠次郎
108	大日本名将鑑 天照皇大神	大判錦絵	明治15年(1882)	船津忠次郎
109	大日本史略図会 天照皇大神	大判錦絵三枚続	明治12年(1879)	綱島亀吉
110	大日本史略図会 第一代神武天皇	大判錦絵三枚続	明治13年(1880)	荒川(山口屋)藤兵衛
111	大日本史略図会 第廿二代雄略天皇	大判錦絵三枚続	明治12年(1879)	綱島亀吉
112	大日本史略図会 第八十代安徳天皇	大判錦絵三枚続	明治13年(1880)	森本順三郎
113	矢嶋大合戦之図	大判錦絵三枚続	明治14年(1881)	船津忠次郎
114	義経記五條橋之図	大判錦絵三枚続	明治14年(1881)	森本順三郎
115	不知蕪八幡之実怪	大判錦絵三枚続	明治14年(1881)	小林鉄次郎
116	新容六怪撰 平相国清盛入道浄海	大判錦絵三枚続	明治15年(1882)	船津
117	郵便報知新聞 第五百七号	大判錦絵	明治8年(1875)	恵比寿屋庄七
118	郵便報知新聞 第五百卅二号	大判錦絵	明治8年(1875)	恵比寿屋庄七
119	郵便報知新聞 第六百五十一号	大判錦絵	明治8年(1875)	恵比寿屋庄七
120	西郷隆盛切腹図	大判錦絵三枚続	明治10年(1877)	大倉孫兵衛
121	隆盛龍城攻之図	大判錦絵三枚続	明治10年(1877)	大倉孫兵衛
122	西郷隆盛霊幽冥奉書	大判錦絵	明治11年(1878)	船津忠次郎
123	日本武名伝	大判錦絵三枚続	明治12年(1879)	福田熊次郎
124	明治小史年間紀事 皇后宮西京行啓鉄道館発車之図	大判錦絵三枚続	明治9年(1876)	大倉孫兵衛
125	東京三盛ノ内 隅田堤花見	团扇絵	明治11年(1878)	村川惣一門
126	見立三光之内 近江石山 秋ノ月	团扇絵	明治12年(1879)	村川惣一門
127	見立多以尽 手があらひたい	大判錦絵	明治11年(1878)	井上茂兵衛
128	見立多以盡 いっふくのみたい	大判錦絵	明治11年(1878)	井上茂兵衛
129	美人七陽華 正五位柳原愛子	大判錦絵	明治11年(1878)	井上茂兵衛
130	東京自慢十二ヶ月 一月 初卯妙義詣 柳ばし はま	大判錦絵	明治13年(1880)	井上茂兵衛
131	新柳二十四時 午後十二時	大判錦絵	明治13年(1880)頃	森本順三郎
132	全盛四季 春 在原郡原村立春梅園	大判錦絵三枚続	明治17年(1884)	秋山武右衛門
133	全盛四季 夏 根津花やしき大松楼	大判錦絵三枚続	明治16年(1883)	秋山武右衛門
134	全盛四季 冬 根津花やしき大松楼	大判錦絵三枚続	明治16年(1883)	秋山武右衛門
135	東京開化狂画名所 浅茅が原 化地藏近眼の親父をおどす/新吉原 娼妓の股庫へ神楽舞込	中判錦絵二丁掛	明治14年(1881)	綱島亀吉
136	芳年略画 応挙之幽霊/雪舟活画	中判錦絵二丁掛	明治15年(1882)	船津忠次郎
137	歌舞伎戯画 明がらす雪ぞめ/五右エ門山門の場	中判錦絵二丁掛	明治18年(1885)	福田初次郎
138	芳年存画	大判錦絵三枚続	明治17年(1884)	秋山武右衛門
第4章 “静”と“動”のドラマ				
No	作品名	判型・技法	年代	版元
139	皇国二十四功 贈正一位菅原道真公	大判錦絵	明治14年(1881)	津田源七
140	皇国二十四功 尾上の召仕お初	大判錦絵	明治14年(1881)	津田源七
141	皇国二十四功 傾城宮城野 妹しのぶ	大判錦絵	明治14年(1881)	津田源七
142	皇国二十四功 大石内蔵之助良雄	大判錦絵	明治14年(1881)	津田源七
143	皇国二十四功 佐藤四郎兵衛忠信	大判錦絵	明治14年(1881)	津田源七
144	皇国二十四功 彌宰相春衛	大判錦絵	明治20年(1887)	津田源七
145	芳年武者死類 弾正忠松永久秀	大判錦絵	明治16年(1883)	小林鉄次郎
146	芳年武者死類 源牛若丸 熊坂長範	大判錦絵	明治16年(1883)	小林鉄次郎
147	芳年武者死類 畠山庄司重忠	大判錦絵	明治16年(1883)	小林鉄次郎
148	芳年武者死類 相模次郎平将門	大判錦絵	明治16年(1883)頃	小林鉄次郎
149	芳年武者死類 平相国清盛	大判錦絵	明治18年(1885)頃	小林鉄次郎
150	芳年武者死類 八幡太郎義家	大判錦絵	明治19年(1886)	小林鉄次郎
151	芳年武者死類 船田入道義昌・左中将新田義貞	大判錦絵	明治19年(1886)	小林鉄次郎
152	芳年武者死類 左兵衛佐藤源朝	大判錦絵	明治19年(1886)	小林鉄次郎
153	藤原保昌月下弄笛図	大判錦絵三枚続	明治16年(1883)	秋山武右衛門
154	東名所墨田川梅若之古事	大判錦絵三枚続	明治16年(1883)	秋山武右衛門
155	平清盛炎焼病之図	大判錦絵三枚続	明治16年(1883)	秋山武右衛門
156	修紫田舎源氏	大判錦絵三枚続	明治17年(1884)頃	秋山武右衛門
157	大坂軍記之内 半田寺山敗将日本号鎧傷	大判錦絵三枚続	明治17年(1884)頃	秋山武右衛門
158	曾我時致乗隈馬駆大磯	大判錦絵三枚続	明治18年(1885)	福田保
159	護国女太平記	大判錦絵三枚続	明治19年(1886)頃	秋山武右衛門
160	くら美良喜	大判錦絵三枚続	明治24年(1891)	秋山武右衛門
161	金太郎捕鯉魚	大判錦絵三枚続	明治18年(1885)頃	松井栄吉
162	田舎源氏	大判錦絵三枚続	明治18年(1885)頃	松井栄吉
163	奥州安達がはらひとつ家の図	大判錦絵三枚続	明治18年(1885)	松井栄吉

164	芳流閣両雄動	大判錦絵竪二枚続	明治18年(1885)	松井栄吉
165	一ノ谷合戦	大判錦絵竪二枚続	明治18年(1885)頃	松井栄吉
166	松竹梅湯嶋掛額	大判錦絵竪二枚続	明治18年(1885)	松井栄吉
167	俊寛僧都於鬼界嶋週々康頼之敷免義幕掃都之図	大判錦絵竪二枚続	明治19年(1886)頃	松井栄吉
168	魯智深爛醉打壞五台山金剛神之図	大判錦絵竪二枚続	明治20年(1887)	松井栄吉
169	平維茂戸隠山鬼女退治之図	大判錦絵竪二枚続	明治20年(1887)頃	松井栄吉
170	袴垂保輔鬼童丸術鏡図	大判錦絵竪二枚続	明治20年(1887)	長谷川常次郎
171	浪裡白跳張順黒旋風李逵江中戦図	大判錦絵竪二枚続	明治21年(1888)	松井栄吉
172	羅城門渡辺綱鬼腕斬之図	大判錦絵竪二枚続	明治21年(1888)	松井栄吉
173	清玄墮落之図	大判錦絵竪二枚続	明治22年(1889)頃	松井栄吉
174	芳年漫画 浦嶋之子帰国従龍宮城之図	大判錦絵二枚続	明治19年(1886)	小林鉄次郎
175	芳年漫画 舎那王於鞍馬山学術術之図	大判錦絵二枚続	明治21年(1888)	小林鉄次郎
176	新撰東錦絵 於富与三郎話	大判錦絵二枚続	明治18年(1885)	綱島亀吉
177	新撰東錦絵 於富与三郎話 (画稿)	紙 鉛筆・水彩 18.3×29.2cm		
178	新撰東錦絵 義士夜討之図	大判錦絵二枚続	明治18年(1885)	綱島亀吉
179	新撰東錦絵 義士夜討之図 (画稿)	紙 鉛筆・水彩 18.9×41.0cm		
180	新撰東錦絵 長庵礼ノ辻ニテ弟ヲ殺害之図	大判錦絵二枚続	明治19年(1886)	綱島亀吉
181	新撰東錦絵 佐野次郎左衛門の話	大判錦絵二枚続	明治19年(1886)	綱島亀吉
182	新撰東錦絵 田宮坊太郎之話	大判錦絵二枚続	明治19年(1886)	綱島亀吉
183	新撰東錦絵 生嶋新五郎之話	大判錦絵二枚続	明治19年(1886)	綱島亀吉
184	新撰東錦絵 鬼神於松四郎三朗を害す図	大判錦絵二枚続	明治19年(1886)	綱島亀吉
185	月百姿 園まち	大判錦絵	明治18年(1885)頃	秋山武右衛門
186	月百姿 朝野川晴雪月 孝女ちか子	大判錦絵	明治18年(1885)	秋山武右衛門
187	月百姿 雨後の山月 時致	大判錦絵	明治18年(1885)	秋山武右衛門
188	月百姿 吉野山 夜半月 伊賀局	大判錦絵	明治19年(1886)	秋山武右衛門
189	つき百姿 大物海上月 弁慶	大判錦絵	明治19年(1886)	秋山武右衛門
190	月百姿 信仰の三日月 幸盛	大判錦絵	明治19年(1886)	秋山武右衛門
191	月百姿 烟中月	大判錦絵	明治19年(1886)	秋山武右衛門
192	月百姿 源氏夕顔巻	大判錦絵	明治19年(1886)	秋山武右衛門
193	月百姿 垣間見の月 かほよ	大判錦絵	明治19年(1886)	秋山武右衛門
194	月百姿 はかなしや波の下にも入ぬへし つきの都の人や見るとて 有子	大判錦絵	明治19年(1886)	秋山武右衛門
195	月百姿 朧夜月 熊坂	大判錦絵	明治20年(1887)	秋山武右衛門
196	月百姿 朧夜月 熊坂 (変り摺)	大判錦絵	明治20年(1887)	秋山武右衛門
197	つき百姿 盆の月	大判錦絵	明治20年(1887)	秋山武右衛門
198	つき百姿 盆の月 (校合摺)	55.0×44.0cm	明治20年(1887)頃	
199	月百姿 月明林下美人来	大判錦絵	明治21年(1888)	秋山武右衛門
200	つき百姿 月宮迎 竹とり	大判錦絵	明治21年(1888)	秋山武右衛門
201	月百姿 忍岡月 玉淵斎	大判錦絵	明治22年(1889)	秋山武右衛門
202	月百姿 玉兎 孫悟空	大判錦絵	明治22年(1889)	秋山武右衛門
203	つき百姿 雪後の暁月 小林平八郎	大判錦絵	明治22年(1889)	秋山武右衛門
204	月百姿 梵僧月夜受桂子	大判錦絵	明治24年(1891)	秋山武右衛門
205	月百姿 梵僧月夜受桂子 (校合摺)	55.0×44.0cm	明治24年(1891)頃	
206	新形三十六怪撰 蒲生貞秀臣土岐元貞甲州猪鼻山魔王投倒図	大判錦絵	明治23年(1890)	佐々木豊吉
207	新形三十六怪撰 蒲生貞秀ノ臣土岐大元貞甲州猪鼻山ニ仁王投倒図 (画稿)	紙 墨・朱 33.9×24.5cm	明治23年(1890)頃	
208	新形三十六怪撰 老婆鬼腕を捨る図	大判錦絵	明治22年(1889)	佐々木豊吉
209	新形三十六怪撰 老婆鬼腕を捨る図 (版木)	39.0×27, 3cm	明治22年(1889)頃	
210	新形三十六怪撰 小町桜の精	大判錦絵	明治22年(1889)	佐々木豊吉
211	新形三十六怪撰 布引滝悪源太義平霊討難波次郎	大判錦絵	明治22年(1889)	佐々木豊吉
212	新形三十六怪撰 内裏に猪早太鷲を刺図	大判錦絵	明治23年(1890)	佐々木豊吉
213	人物 (素描)	紙 鉛筆・水彩 17.8×13.0cm	明治18年(1885)頃	
214	新形三十六怪撰 清姫日高川に蛇体と成る図	大判錦絵	明治23年(1890)	佐々木豊吉
215	新形三十六怪撰 地獄大夫悟道の図	大判錦絵	明治23年(1890)	佐々木豊吉
216	骸骨 (素描)	紙 墨 27.2×21.2cm		
217	新形三十六怪撰 二十四孝狐火之図	大判錦絵	明治25年(1892)	佐々木豊吉
218	新形三十六怪撰 おもむつら	大判錦絵	明治25年(1892)	佐々木豊吉
219	近世人物誌 金瓶大黒の娼妓 今紫 やまと新聞附録第六	大判錦絵	明治20年(1887)	やまと新聞社
220	風俗三十二相 うるささう 寛政年間 処女之風俗	大判錦絵	明治21年(1888)	綱島亀吉
221	風俗三十二相 いたさう 寛政年間 女郎の風俗	大判錦絵	明治21年(1888)	綱島亀吉
222	風俗三十二相 けむさう 享和年間 内室之風俗	大判錦絵	明治21年(1888)	綱島亀吉
223	風俗三十二相 しなやかさう 天保年間 傾城之風俗	大判錦絵	明治21年(1888)	綱島亀吉
224	風俗三十二相 みたさう 天保年間 御小性之風俗	大判錦絵	明治21年(1888)	綱島亀吉
225	風俗三十二相 めがさめさう 弘化年間 むすめの風俗	大判錦絵	明治21年(1888)	綱島亀吉
226	風俗三十二相 かゆさう 嘉永年間 かこるもの風ぞく	大判錦絵	明治21年(1888)	綱島亀吉
227	風俗三十二相 遊歩がしたさう 明治年間 妻君之風俗	大判錦絵	明治21年(1888)	綱島亀吉
228	演劇改良 吉野拾遺 四條繩手備正行討死之図	大判錦絵三枚続	明治19年(1886)	松井栄吉
229	一ツ家 五代目尾上菊五郎	大判錦絵三枚続	明治23年(1890)	秋山武右衛門
230	弁慶 九代目市川團十郎	大判錦絵三枚続	明治23年(1890)	秋山武右衛門
231	雪月花の内 雪 岩倉の宗玄 尾上梅幸	大判錦絵三枚続	明治23年(1890)	秋山武右衛門
232	雪月花の内 月 毛刺九右衛門 市川三升	大判錦絵三枚続	明治23年(1890)頃	秋山武右衛門

233	雪月花の内花 御所五郎藏 市川左団次	大判錦絵三枚続	明治23年(1890)	秋山武右衛門
234	葛の葉狐 九代目市川団十郎	大判錦絵三枚続	明治24年(1891)	佐々木豊吉
235	於御浜御殿徳川大樹 御転手西瓜合戦上覧之図	大判錦絵三枚続	明治22年(1889)頃	佐々木豊吉
別章 肉筆画・下図類など				
No	作品名	判型・技法	年代	版元
236	〈金木年景〉 大蘇芳年像	大判錦絵	明治25年(1892)	秋山武右衛門
No	作品名	判型・技法	年代	大きさ
237	猿田彦命	紙本墨画淡彩 一幅	明治元年(1868)頃	84.6×26.4
238	家康之図	絹本着色 一幅	明治18年(1885)頃	90.0×29.5
239	富士山	紙本墨画 一幅	明治18年(1885)頃	26.5×36.5
240	鍾馗	絹本墨画淡彩 一幅	明治23年(1890)	125.0×44.0
241	小説挿絵 (画稿)	紙 墨		19.3×25.0
242	小説挿絵 (画稿)	紙 墨		19.4×24.9
243	小説挿絵 (画稿)	紙 墨		19.4×25.0
244	筆を執る弟子 (素描)	紙 鉛筆		11.5×13.0
245	西洋婦人 (素描)	紙 墨		19.8×13.1
246	百面相 (素描)	紙 墨	慶応元年(1865)頃	25.4×25.2
247	エリーゼンの仁 (下絵)	紙 墨	明治17年(1884)頃	13.5×19.4
248	『錦絵修身談』 巻二	和綴本 一冊	明治17年(1884)	22.2×14.7
249	長寿の宴 (画稿)	紙 墨		18.3×24.0
250	火消し (版下絵)	紙 墨		34.9×24.8
251	看虚百覧怪 累 (画稿)	紙 墨	明治13年(1880)	39.7×27.5
252	姫 (画稿)	紙 墨		36.1×24.2
253	徳川治蹟年間紀事 (画稿)	紙 墨	明治7年(1874)	36.0×24.8
254	近世奇説年表 (版下絵)	紙 墨		36.5×25.2
255	伊勢海老に鼠 (画稿)	紙 墨		16.2×23.3
256	鶏 (画稿)	紙 墨		16.5×23.4
257	月に杜鵑 (画稿)	紙 墨		16.4×23.5
258	鯉 (画稿)	紙 墨		16.3×23.3
259	雀 (画稿)	紙 墨		16.4×23.2
260	亀 (画稿)	紙 墨		16.3×23.3
261	宗吾畫像 (画稿)	紙 墨		44.2×30.2
262	宗吾畫像	紙 木版墨摺		58.4×29.1
263	〈川中嶋合戦之図〉出校御届	紙 墨		28.0×20.0
山梨会場限定作品				
No	作品名	判型・技法	年代	大きさ
264	新津清右衛門正光像	絹本着色	明治4年(1871)頃	88.3×35.8
265	〈西井正氣〉 佐久間盛政羽柴秀吉を狙ふ図(複写)	紙本着色	近代	右：165.6×440.4 左：165.5×440.0
266	〈中澤年章〉 古梅 (展示期間：3月17日～4月16日)	紙本墨画	大正9年(1920)	132.4×67.7
267	〈中澤年章〉 寿老人 (展示期間：4月18日～5月14日)	絹本着色	近代	103.0×34.0
268	〈中澤年章〉 楠公父子之図 (展示期間：3月17日～4月16日)	絹本着色	近代	117.0×51.8
269	〈中澤年章〉 夏(風鈴と金魚) (展示期間：4月18日～5月14日)	紙本着色	近代	127.4×54.2

【展示平面図】



## ii 誕生50周年記念 リカちゃん展

【会 期】平成30年7月14日（土）～9月3日（月）

会期日数 52日 開館日数 46日

【主 催】山梨県立博物館、山梨日日新聞社・山梨放送

【企画製作】東映株式会社

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、日本ネットワークサービ  
ス、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、読売新聞甲府支局

【協 力】株式会社タカラトミー、文化学園服飾博物館、山梨交通株式会社

【特別協力】一般財団法人日本玩具文化財団

【会 場】企画展示室

【入場者数】33,654人

【担 当】学芸員 丸尾依子、西願麻以

## 【概 要】

リカちゃんが誕生した1967年は、一般家庭が家電の「三種の神器」に加え、カラーテレビ・車・クーラー等に手が届くようになり、経済的にも余裕ができた頃である。リカちゃんの世界観は移り変わる時代と連動し、ファッション史や住宅事情、家族構成や世相、価値観を反映してきた。展覧会では、モデルチェンジを重ねてきた歴代のドールやハウス、様々な着せ替えファッション等を展示し、祖母・母・娘の3世代にわたって紡がれてきた少女たちの夢の世界と、映し出される日本の50年の変化を振り返った。

また、同時開催シンボル展として「時代を語る玩具たち」を併設した。昭和時代後半の玩具を一般公募して展示した。

## 【関連イベント等】

## ■ギャラリートーク（初級編）

・日時 平成30年7月22日（日）、8月11日（土）14：00～

## ■ギャラリートーク（上級編）

・日時 平成30年7月21日（土）、8月19日（日）15：00～

## ■かいじあむ子ども工房「なりきり！自分の顔の紙人形で変身あそび！」

・日時 平成30年8月11日（土）10：30～15：00 ロビー

## ■講演会

・日時 平成30年7月29日（日）13：30～15：00

・会場 生涯学習室

・講師 吉村紅花氏（文化学園大学・文化ファッション研究機構）

・演題 「リカちゃんとたどるジャパン・ファッション」



展覧会ちらし



展示風景

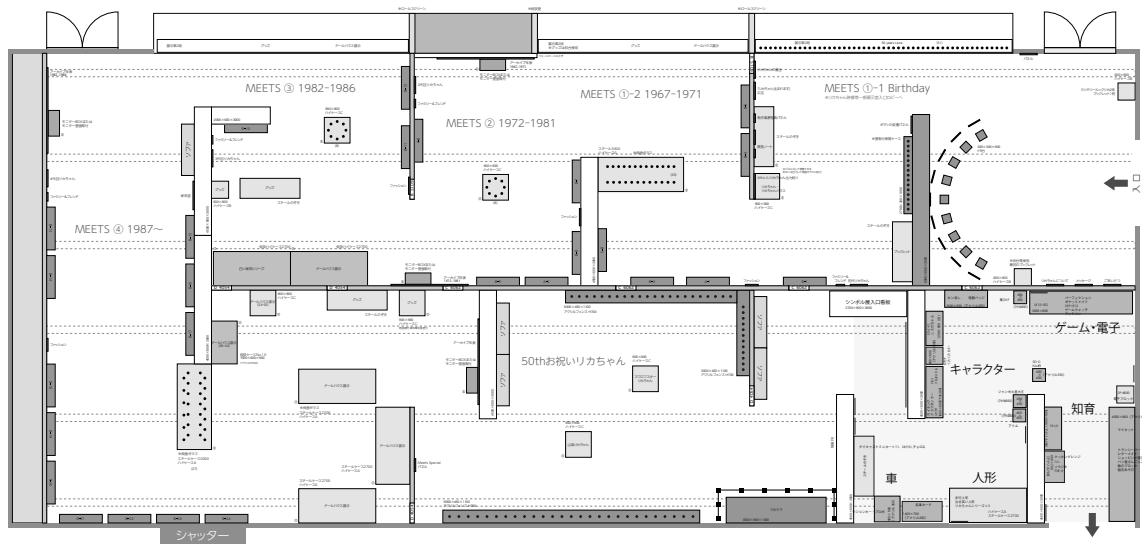
誕生50周年記念 リカちゃん展展示資料一覧

MEETS①-1 Birthday		39	リカちゃんフレンド	1
展示資料		点数	40	3代目ミキちゃんマキちゃん
1	ミリタリールックリカちゃん	2	41	リカちゃんハウス
2	ブックレット	1	42	リカちゃんグッズ
3	最初のブックレット	1	43	CM (映像)
4	初代リカちゃん	9	MEETS④ 1987～	
5	初代～4代目リカちゃん (ボディの変遷)	15	展示資料	点数
6	ブックレット	8	44	4代目リカちゃん
7	開発ノート	6	45	3代目ママ
8	初代リカちゃん (バラ色のワルツ)	1	46	4代目ママ
9	初代リカちゃんハウス	1	47	5代目ママ
10	初代～4代目リカちゃん	51	48	6代目ママ
11	CM (映像)	1	49	初代パパ
MEETS①-2 1967～1971		50	2代目パパ	3
展示資料		点数	51	アルベールおじいちゃん
12	初代リカちゃん	67	52	エレヌおばあちゃん
13	わたるくん	7	53	いとこのシャルル
14	リカちゃんフレンド	13	54	浩おじいちゃん
15	リカちゃんママ	12	55	洋子おばあちゃん
16	レディ・リカ	16	56	4代目ミキちゃんマキちゃん
17	リカちゃんハウス・リカちゃんカー	5	57	初代かこちゃんみくちゃんげんくん
MEETS② 1972～1981		58	2代目かこちゃんみくちゃんげんくん	1
展示資料		点数	59	ゴロちゃん
18	2代目リカちゃん	53	60	プリンちゃんレモンちゃんライムくん
19	リエちゃん	7	61	ピーちゃん
20	初代ママ	2	62	2代目イサムくん
21	2代目ママ	1	63	かけるくん
22	わたるくん	1	64	レンくん
23	マサトくん	2	65	はるとくん
24	初代ミキちゃんマキちゃん	1	66	リカちゃんフレンド
25	2代目ミキちゃんマキちゃん	1	67	ダンシングリカちゃん
26	おすわりワンちゃん	1	68	LiccA
27	おつかいワンちゃん	1	69	2代目レディリカ
28	おすわりチャウチャウ	1	70	ピンクキーピンクリカちゃん
29	リカちゃんフレンド	20	71	コラボレーションリカちゃん
30	リカちゃんハウス	8	72	リカちゃんハウス・リカちゃんカー
31	白い白い家具シリーズ	6	73	リカちゃんグッズ
32	リカちゃんグッズ	16	74	CM (映像)
33	CM (映像)	1	50thお祝いリカちゃん	
MEETS③ 1982～1986			展示資料	点数
展示資料		点数	75	本花開耶姫リカちゃん
34	3代目リカちゃん	45	76	スワロフスキーリカちゃん
35	初代イサムくん	1	77	50thお祝いリカちゃん
36	2代目イサムくん	3	78	リカちゃんジオラマ
37	2代目ママ	1		
38	3代目ママ	3		

展示資料点数計

751

【展示平面図】



## iii 文字が語る 古代甲斐国

【会 期】平成30年10月13日（土）～12月3日（月）

会期日数 52日 開館日数 46日

【主 催】山梨県立博物館

【共 催】山梨日日新聞社・山梨放送

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、読売新聞甲府支局

【協 力】山梨交通株式会社

【会 場】企画展示室

【入場者数】4,980人

【担 当】学芸員 海老沼真治、山田英佑

## 【概 要】

近年の日本古代史研究は、特に墨書土器や木簡など出土文字資料の成果は目覚ましく、今までの常識を一新するほどの内容をもつ資料の発見が相次いでいる。本展では、山梨の古代を物語る資料の中から、墨書・刻書土器や木簡、金石文や文献史料などの「文字」に着目し、新たに明らかになってきた古代甲斐国の姿や、他地域との関わりなどを紹介した。

## 【関連イベント】

## ■記念講演会「文字が語る 古代の甲斐」

- ・日時：平成30年10月20日（土）13：30～15：00
- ・場所：生涯学習室
- ・講師：平川 南氏（当館名誉館長・人間文化研究機構）

## ■ミニシンポジウム「発掘成果から探る古代甲斐国」（場所はいずれも生涯学習室）

## 第1回「墨書・刻書土器に見る古代社会」

- ・日時：平成30年10月28日（日）13：30～15：00
- ・講師：大隅清陽氏（山梨大学）、末木健氏（山梨県考古学協会）、平野修氏（帝京大学文化財研究所）
- ・司会：森原明廣（山梨県立博物館）

## 第2回「甲斐国の官衙遺跡をめぐる調査」

- ・日時：平成30年11月25日（日）13：30～15：00
- ・講師：大隅清陽氏（山梨大学）、田尾誠敏氏（東海大学）、室伏徹氏（山梨県考古学協会）
- ・司会：森原明廣（山梨県立博物館）

## ■古文書講座「古代に関する古文書を読む1・2」（場所はいずれも生涯学習室）

- ・日時：（第1回）平成30年10月27日（土）13：30～15：00
- ：（第2回）平成30年11月24日（土）13：30～15：00

## ■かいじあむ子ども工房「荷札木簡ストラップを作ろう」

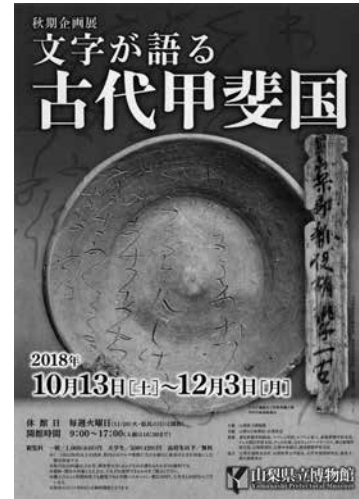
- ・日時：平成30年10月13日（土）10：30～15：00
- ・場所：ロビー

## ■ギャラリートーク

- ・日時：平成30年10月13日（土）、11月11日（日）、12月1日（土）  
15：00から60分程度
- ・場所：企画展示室

## ■じっくりギャラリートーク

- ・日時：平成30年10月21日（日）、11月18日（日）15：00から80分程度
- ・場所：企画展示室



展覧会ちらし



展示風景

【出品資料一覧】

◎：国宝    ①：重要文化財    ○：県指定文化財    ◇：市町村指定文化財

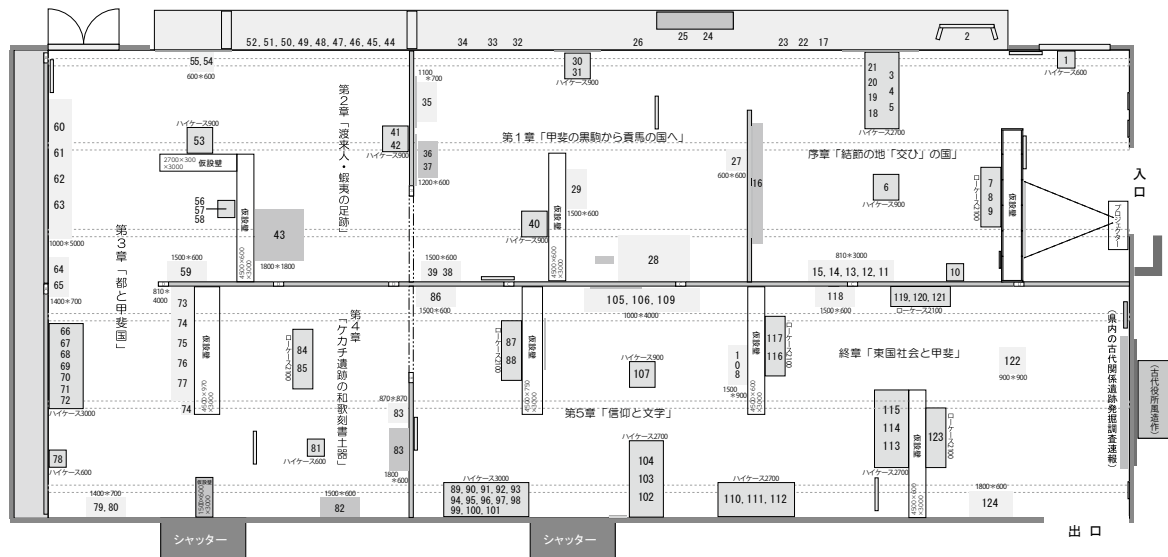
番号	指定	資料名	員数	出土地又は資料群名	年代	所蔵者
序章 結節の地「交ひ」の国						
1	◎	神獸鏡 赤烏元年五月廿五日在銘	1	市川三郷町 鳥居原狐塚古墳	三国時代・赤烏元年(238)	一宮浅間神社(市川三郷町)
2		酒折宮連歌図	1		江戸時代(17世紀)	山梨県立博物館
3		古事記 中巻	1		和銅5年(712)成立、 明治3年(1870)刊	個人
4		日本書紀 巻七	1		養老4年(720)成立、 享和3年(1803)刊	個人
5		甲斐国志 卷三十八	1		文化11年(1814)成立、 江戸時代後期写	山梨県立博物館
6		「甲斐国山梨郡大野郷…」刻書土器、墨書土器	5	長野県 聖原遺跡	8～9世紀	佐久市教育委員会
7		伊場遺跡群出土木簡		静岡県 伊場遺跡群	7～8世紀	浜松市博物館
	○	①伊場9号木簡	1	伊場遺跡	乙未年(695)	(展示期間:10/13-10/22)
		②伊場18号木簡(複製)	1	伊場遺跡	8世紀	
	○	③伊場19号木簡	1	伊場遺跡	8世紀	(展示期間:10/24-11/5)
	○	④伊場95号木簡	1	伊場遺跡	8世紀	(展示期間:11/7-11/19)
		⑤梶子北1号木簡	1	梶子北遺跡	8世紀	(展示期間:11/20-12/3)
8	○	多賀城跡出土漆紙文書	2	宮城県 多賀城跡	8世紀	宮城県多賀城跡調査研究所
9		日下部遺跡出土墨書土器	4	山梨市 日下部遺跡	9～10世紀	山梨市教育委員会
10-1		和名類聚抄	1		承平年間(931～8)成立、永 禄9年(1566)写	名古屋市博物館 (展示期間:10/13-11/2)
10-2		倭妙類聚抄(元和古活字本)	1		元和3年(1617)刊	山梨県立博物館 (展示期間:11/3-12/3)
11		「甲斐」墨書土器	1	南アルプス市 百々遺跡	9世紀後半	山梨県立考古博物館
12	○	「甲斐国山梨郡表門」刻書土器	1	甲府市 大坪遺跡	9～10世紀	甲府市教育委員会
13		「東石禾」墨書土器	1	笛吹市 松原遺跡	9世紀	笛吹市教育委員会
14		「林戸」墨書土器	1	笛吹市 筑前原北遺跡	8世紀中葉	笛吹市教育委員会
15		「葛井」墨書土器	1	韭崎市 中田小学校遺跡	9世紀	韭崎市教育委員会
16		道路遺構剥ぎ取り標本	1	富士河口湖町 鯉ノ水遺跡	8～10世紀	富士河口湖町教育委員会
17		延喜式 卷二十八	1		延長5年(927)成立、 慶安元年(1648)刊	国立公文書館
18		馬歯	5	富士河口湖町 鯉ノ水遺跡	9～10世紀か	富士河口湖町教育委員会
19		「川」墨書土器	1	富士河口湖町 西川遺跡	8世紀	富士河口湖町教育委員会
20		転用硯	2	富士河口湖町 西川遺跡	8世紀	富士河口湖町教育委員会
21		「川」刻書土器	1	富士河口湖町 滝沢遺跡	9世紀	山梨県立考古博物館
22		「道」墨書土器	1	甲府市 大坪遺跡	8世紀後半	甲府市教育委員会
23		「路」墨書土器	2	笛吹市 今宮遺跡・車居遺跡	9世紀前半	笛吹市教育委員会
第一章 甲斐の黒駒から貢馬の国へ						
24		黒駒太子像	1		室町～桃山時代(16世紀)	山梨県立博物館
25		聖徳太子黒駒登岳図	1		室町時代(16世紀)	山梨県立博物館
26		聖徳太子伝暦	1		10世紀頃成立、 寛永5年(1628)刊	山梨県立博物館
27		日本書紀 巻十四	1		養老4年(720)成立、 享和3年(1803)刊	個人
28		武田氏館跡出土馬復元模型	1			山梨県立博物館
29		馬歯	1	甲府市 塩部遺跡	4世紀後半頃	山梨県立考古博物館
30		馬司食糧伝票木簡	1	奈良県 平城京左京三条二坊 八坪(長屋王邸)	8世紀前半	奈良文化財研究所 (展示期間:10/24-11/5)
31		馬司食糧伝票木簡(複製)	2	奈良県 平城京左京三条二坊 八坪(長屋王邸)	8世紀前半	山梨県立博物館 (原資料:奈良文化財研究所)
32		続日本紀 巻十一	1		延暦16年(797)成立、 明暦3年(1657)刊	山梨県立博物館
33		「午」墨書土器	3	笛吹市 狐原遺跡	9世紀	山梨県立考古博物館
34		延喜式 卷四十八	1		延長5年(927)成立、 慶安元年(1648)刊	国立公文書館
35		馬歯	1	南アルプス市 百々遺跡	9-10世紀	山梨県立考古博物館
36		「牧口」墨書土器、「馬」墨書土器	2	北杜市 宮間田遺跡	9世紀	北杜市教育委員会
37		焼印	1	北杜市 梅之木遺跡	10世紀	北杜市教育委員会
第二章 渡来人・蝦夷の足跡						
38		「狛口」墨書土器	1	甲斐市 松ノ尾遺跡	9～10世紀	甲斐市教育委員会
39		「鳥口」墨書土器、「嶋西」墨書土器	2	甲斐市 松ノ尾遺跡	9～10世紀	甲斐市教育委員会
40	○	軒丸瓦	2	甲斐市 天狗沢瓦窯跡	7世紀	甲斐市教育委員会
41	○	阿弥陀如来坐像	2	甲斐市 松ノ尾遺跡	11～12世紀	甲斐市教育委員会
42		小仏像	1	甲斐市 村統遺跡	8世紀か	甲斐市教育委員会
43		多胡碑(複製)	1	群馬県高崎市	和銅4年(711)	国立歴史民俗博物館
44		続日本紀 巻七	1		延暦16年(797)成立、 明暦3年(1657)刊	山梨県立博物館

45		軒丸瓦、「五千四百口」文字瓦	3	笛吹市 寺本廃寺	7~8世紀	笛吹市教育委員会
46		軒丸瓦	4	甲府市 土土器遺跡	8世紀	甲府市教育委員会
47		軒丸瓦	2	大韓民国忠清南道扶餘郡	6~7世紀	國學院大學博物館
48		陽物形木簡(複製)	1	大韓民国忠清南道扶餘郡扶餘邑陵山里寺跡	6世紀	山梨県立博物館(原資料:韓国国立扶餘博物館)
49		続日本紀 卷四十	1		延暦16年(797)成立、明暦3年(1657)刊	山梨県立博物館
50		「大井」墨書土器	1	笛吹市 甲斐国分尼寺跡	9世紀	笛吹市教育委員会
51		「玉井」墨書土器	1	笛吹市 狐原遺跡	9世紀	山梨県立考古博物館
52		「戸口(殿カ)」墨書土器	2	韮崎市 宮ノ前遺跡、宮ノ前第3遺跡	8~9世紀	韮崎市教育委員会
53		赤彩球胴甕(複製)、甲斐型坏ほか	5	東京都 上ノ原遺跡	9世紀	複製:帝京大学総合博物館 原資料:多摩市教育委員会
54		「狄」墨書土器	1	韮崎市 宮ノ前遺跡	9世紀	韮崎市教育委員会
55		「狄口」墨書土器	1	埼玉県 宮下遺跡	8世紀後半	熊谷市教育委員会
<b>第三章 都と甲斐国</b>						
56	◎	山梨県貢進物(胡桃子)付札木簡	1	奈良県 平城宮宮内省大膳職跡	天平宝字6年(762)	奈良文化財研究所 (展示期間:10/13-10/22)
57	◎	山梨県貢進物(胡桃子)付札木簡	1	奈良県 平城宮宮内省大膳職跡	天平宝字6年(762)	奈良文化財研究所 (展示期間:11/20-12/3)
58		山梨県養物銭荷札木簡	1	奈良県 平城宮東南隅南面大垣北東西溝	天平宝字8年(764)	奈良文化財研究所 (展示期間:11/7-11/19)
59		甲斐型坏	5	奈良県 平城宮左京二条四坊	8世紀後半	奈良市埋蔵文化財調査センター
60		甲斐国司解(複製)	1	正倉院古文書 正集第十八卷	天平宝字5年(761)	山梨県立博物館 (原資料:正倉院宝物)
61		石山院奉写大般若経所解(複製)	1	正倉院古文書 正集第六卷	天平宝字6年(762)	国立歴史民俗博物館 (原資料:正倉院宝物)
62		石山院奉写大般若経所解(複製)	1	正倉院古文書 統修第九卷	天平宝字6年(762)	国立歴史民俗博物館 (原資料:正倉院宝物)
63		石山院奉写大般若経所解(複製)	1	正倉院古文書 統修第二十卷	天平宝字6年(762)	国立歴史民俗博物館 (原資料:正倉院宝物)
64		甲斐国印(復元)	1		8世紀	山梨県立博物館
65		山辺郡印(複製)	1	千葉県八街市(滝台遺跡)	8世紀	国立歴史民俗博物館
66		甲斐型坏・皿	21	甲府市 大坪遺跡	9世紀	甲府市教育委員会
67		「第」墨書土器	1	甲府市 大坪遺跡	9世紀	甲府市教育委員会
68		木簡、荷札形木製品	3	甲府市 大坪遺跡	9世紀	甲府市教育委員会
69		円面硯・腰帯具	5	韮崎市 宮ノ前遺跡	9~10世紀	韮崎市教育委員会
70		「介」墨書土器	2	韮崎市 宮ノ前遺跡	9世紀	韮崎市教育委員会
71		「玉井郷長」墨書土器	1	笛吹市 大原遺跡	9世紀	笛吹市教育委員会
72		「日下」墨書土器	2	笛吹市 大原遺跡	10世紀	笛吹市教育委員会
73		「法寺」墨書土器	1	笛吹市 甲斐国分尼寺跡	9世紀	笛吹市教育委員会
74		「金寺」墨書土器、「讀院」墨書土器	2	笛吹市 金山遺跡	8~9世紀	笛吹市教育委員会
75		「守」墨書土器、「館」墨書土器	2	笛吹市 甲斐国分尼寺跡	8~9世紀	笛吹市教育委員会
76		「大伴」墨書土器	1	笛吹市 甲斐国分尼寺跡	8世紀	笛吹市教育委員会
77		風字硯	1	笛吹市 大原遺跡	9世紀	笛吹市教育委員会
78	◇	暗文絵画土器	1	甲府市 外中代遺跡	9世紀	甲府市教育委員会
79		「鷹」墨書土器	1	笛吹市 狐原遺跡	9世紀	山梨県立考古博物館
80		続日本紀 卷十六	1		延暦16年(797)成立、明暦3年(1657)刊	山梨県立博物館
<b>第四章 ケカチ遺跡の和歌刻書土器</b>						
81		和歌刻書土器	1	甲州市 ケカチ遺跡	10世紀中葉	甲州市教育委員会
82		二面硯・鎌・刀子	3	甲州市 ケカチ遺跡	8~9世紀	甲州市教育委員会
83		墨書土器	16	甲州市 后畑西遺跡、ケカチ遺跡	8~10世紀	甲州市教育委員会
84	◇	仮名墨書土器	1	京都府 平安宮右京三条一坊六・七町跡(西三条第跡)	9世紀後半	京都市
85	◇	和歌墨書土器	1	京都府 平安宮左兵衛府跡	10世紀前半	京都市
86		「三枝口(マカ)」墨書土器ほか	4	静岡県 三新田遺跡	9~10世紀	富士市立博物館
87	◎	甲斐国雑掌三枝成安解	1	東寺百合文書 ヤ函5号	康和元年(1099)	京都府立京都学・歴史館 (展示期間:10/13-11/11)
88	◇	長寛勘文	1		長寛元年(1163)成立、慶安3年(1650)写	南北八代熊野神社
<b>第五章 信仰と文字</b>						
89		「福」墨書土器	1	北杜市 寺所遺跡	10世紀	山梨県立考古博物館
90		「財」墨書土器	1	北杜市 梅之木遺跡	9世紀	北杜市教育委員会
91		「侈」墨書土器	7	北杜市 寺所遺跡	10世紀	山梨県立考古博物館
92		「酒坏」墨書土器	1	北杜市 原田遺跡	10世紀	山梨県立考古博物館
93		「奉」墨書土器	2	北杜市 梅之木遺跡	9世紀	北杜市教育委員会
94		「奉人」墨書土器	2	富士河口湖畔 滝沢遺跡	9世紀	山梨県立考古博物館



95		「# #」墨書土器	1	北杜市 東姥神B遺跡	10世紀	北杜市教育委員会
96		「#」刻書土器	2	韮崎市 宮ノ前遺跡	8~9世紀	韮崎市教育委員会
97		「寺」墨書土器	1	甲府市 桜井畑遺跡	9世紀	山梨県立考古博物館
98		「寺」刻書土器、「浄入」墨書土器	3	韮崎市 宮ノ前遺跡	8~9世紀	韮崎市教育委員会
99		「(則天文字「人」)」墨書土器	1	笛吹市 大原遺跡	9世紀	笛吹市教育委員会
100		「(則天文字「正」)」墨書土器	1	北杜市 豆生田第3遺跡	9世紀	北杜市教育委員会
101		「(則天文字「天」)」墨書土器	1	韮崎市 宮ノ前第2遺跡	9世紀	韮崎市教育委員会
102		人面墨書土器、「新刀女身代」墨書土器	3	静岡県 箱根田遺跡	8世紀	三島市教育委員会
103		人面墨書土器	1	韮崎市 宮ノ前遺跡	8~9世紀	韮崎市教育委員会
104		人面墨書土器	1	笛吹市 松原遺跡	10世紀前半	笛吹市教育委員会
105		日本三代実録 巻八、巻十一	2		延喜元年(901)成立、江戸時代刊	富士河口湖町教育委員会
106		「水神」「可」墨書土器	1	忍野村 笹見原遺跡	9世紀	忍野村教育委員会
107	○	短頸壺	1	南部町 笹井山経塚	12世紀中葉	個人
108		短頸壺片	12	愛知県 大アラコ古窯跡他	12世紀中葉	田原市博物館
109		本朝世紀 第三十五	1		久安6年(1150)~平治元年(1159)編纂、江戸時代写	国立公文書館
110		経筒(複製)	1	甲州市 柏尾経塚(白山平経塚)	康和5年(1103)	山梨県立博物館(原資料:東京国立博物館)
111	◎	経筒外容器 経軸 木製平玉・ガラス小玉	1 7 17	甲州市 柏尾経塚(白山平経塚)	康和5年(1103)	東京国立博物館
112		ガラス小玉	1	甲州市 柏尾経塚(白山平経塚)	康和5年(1103)	山梨県立博物館
<b>終章 東国社会と甲斐国</b>						
113		東海道・東山道等諸国列記木簡	1	奈良県 西大寺旧境内跡	8世紀後半	奈良市埋蔵文化財調査センター
114		小右記	1		10~11世紀成立、江戸時代写	国立公文書館
115		通行証明木簡(過所本簡)(複製)	1	奈良県 平城宮東院地域・東南隅外・二条条間大路南側溝	8世紀	山梨県立博物館(原資料:奈良文化財研究所)
116	○	「戌人」木簡	1	佐賀県 中原遺跡	8世紀後半	佐賀県教育委員会
117	○	相模型模倣杯	1	佐賀県 中原遺跡	8世紀	佐賀県教育委員会
118		駿河国正税帳(複製)	1	正倉院古文書 正集第十七巻	天平10年(738)	山梨県立博物館(原資料:正倉院宝物)
119		続日本紀 卷三十六	1		延暦16年(797)成立、明暦3年(1657)刊	山梨県立博物館
120		続日本紀 卷三十九	1		江戸時代刊	富士河口湖町教育委員会
121-1		倭名類聚抄	1		承平年間(931~8)成立、元和3年(1617)刊	山梨県立博物館(展示期間:10/13-11/2)
121-2		和名類聚抄	1		永禄9年(1566)写	名古屋市博物館(展示期間:11/3-11/24)
122		「武田」墨書土器ほか	15	茨城県 武田石高遺跡・武田西端遺跡	8~10世紀	ひたちなか市教育委員会
123	○	経筒(秋山経筒)	3	南アルプス市 秋山経塚	建久8年(1197)	個人
124		かわらけ	11	韮崎市 武田東畑遺跡	13世紀	韮崎市教育委員会

【展示平面図】



## ②シンボル展

## i 山梨の明治—新しい時代の幕開け—

【会 期】平成30年5月26日（土）～6月25日（月）

会期日数 31日 開館日数 27日

【主 催】山梨県立博物館

【会 場】企画展示室

【入場者数】4,230人

【担 当】学芸員 小畑茂雄、中野賢治

## 【概 要】

徳川の世から「明治」という新しい時代を迎えてから150年を迎えることから、大きな時代の転換期のなかの山梨の姿と、当時の人々の取り組みについて紹介し、明治からはじまった「近代化」が、この地域に何をもたらしたかを明らかにした。

## 【関連イベント】

## ■かいじあむ講座A「立ち上がる山梨の人々—幕末から明治初期の騒動—」

・日時 平成30年6月3日（日）13：30～15：00

・会場 生涯学習室

・講師 中野賢治（学芸員）

## ■かいじあむ講座B「西洋文化と山梨の人々—幕末明治の海外体験—」

・日時 平成30年6月17日（日）13：30～15：00

・会場 生涯学習室

・講師 小畑茂雄（学芸員）

## ■古文書講座「明治の古文書を読む1・2」

・日時 平成30年5月26日（土）13：30～15：00

6月23日（土）13：30～15：00

・会場 生涯学習室

## ■かいじあむ子ども工房「明治時代のとびだすカードを作ろう！」

・日時 平成30年6月9日（土）10：30～15：00

・会場 エントランスロビー

## ■ギャラリートーク

・日時 平成30年5月26日（土）、6月9日（土）、24日（日）

15：00～（各回とも40分程度）

・会場 シンボル展示室

## ■あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば

「鉄道すごろくで山梨の明治を学ぼう」・「明治のオリジナルコ  
ラージュボードを作ろう」

・日時 平成30年6月10日（日）、6月17日（日）11：00～

・会場 かいじあむ寺子屋（常設展示室）



展覧会ちらし



展示風景

第1章 山梨の明治維新

番号	資料名	資料群	年代	所蔵	点数	法量 (mm)
<b>【甲州と戊辰戦争】</b>						
1	甲府大功記	甲州文庫	慶応4年(1868)か	山梨県立博物館	1	250×400
2	柏尾の戦いで使われた砲弾	—	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	2	H165,φ85
3	「五榜の掲示」高札	甲州文庫	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	1	370×1560×38
4	戊辰戦争の消息を知らせる書簡	篠原家文書	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	1	150×300
5	戊辰戦争の消息を知らせる書簡	大木家文書	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	1	150×300
6-1	高松宮殿御通行に付増書	甲州文庫	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	1	320×100
6-2	小沢雅楽之助蔵刑書写	篠原家文書	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	1	150×300
7-1	護国隊肩印・印鑑	古屋家文書	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	2	62×171 67×171
7-2	精鋭隊鑑札・護衛隊目印ほか	甲州文庫	明治時代	山梨県立博物館	6	120×600
8	鎮撫府参謀よりの通達につき廻状	小松村飯島家文書	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	1	150×300
<b>【諸改革と大小切騒動】</b>						
9	田安騒動吟味仰渡に付差出一札	甲州文庫	明治2年(1869)	山梨県立博物館	1	250×170
10	置県布告	甲州文庫	明治4年(1871)	山梨県立博物館	1	220×170
11	甲斐国区別郡村便覧	甲州文庫	明治8年(1875)	山梨県立博物館	1	75×150
12	山梨県新図	甲州文庫	明治9年(1876)	山梨県立博物館	1	950×730
13	一ツとせいふし甲斐の評ばん大小切	甲州文庫	慶応4年(1868)	山梨県立博物館	1	170×100
14	東京日日新聞 第170号	甲州文庫	明治5年(1872)	山梨県立博物館	1	310×470
15	大小切強願之儀聞届取消の達	甲州文庫	明治5年(1872)	山梨県立博物館	1	160×900
16	大小切廃止反対運動の禁止に付布達	甲州文庫	明治5年(1872)	山梨県立博物館	1	270×250
17	測量器	—	江戸～明治時代	山梨県立博物館	1	250×100×25
18	新貨幣通用達(六十六部廻国禁止并新貨幣通用達)	甲州文庫	明治4年(1871)	山梨県立博物館	1	260×170
19	徴兵人員割当につき触と廻状	甲州文庫	明治6年(1873)	山梨県立博物館	1	250×170
第2章 新たな時代への対応						
番号	資料名	資料群	年代	所蔵	点数	法量 (mm)
<b>【国際化への対応】</b>						
20	横浜開港の頃の絵図(神奈川港御貿易場御開地御役屋敷並町々寺院社地に至る迄の大絵図)	篠原家文書	安政6年(1859)	山梨県立博物館	1	510×740
21	甲州産物書上帳	篠原家文書	安政6年(1859)	山梨県立博物館	1	250×80
22	葡萄培養法摘要	頼生文庫	明治10年(1877)	山梨県立博物館	1	230×150
23	環海航路日記 上・下	甲州文庫	万延元年(1860)	山梨県立博物館	2	257×176
24	杉浦讓肖像	甲州文庫	慶応3年(1867)	山梨県立博物館	1	90×50
25	杉浦讓伝(通信協会雑誌 第289号 の一部)	甲州文庫	昭和7年(1932)	山梨県立博物館	1	210×150
26	改正 智氏家訓 上・中・下	甲州文庫	明治8～11年(1875～8)	山梨県立博物館	3	224×151
<b>【産業の近代化】</b>						
27	道路開通告示(山梨県布達全書 明治7年1月)	甲州文庫	明治7年(1874)	山梨県立博物館	1	214×151
28	諸国名所之内甲州猿橋遠景	甲州文庫	明治13年(1880)	山梨県立博物館	1	300×600
29	「御小休」表示	富屋渡邊家文書	明治13年(1880)	山梨県立博物館	1	206×605×25
30	甲州街道神奈川県下道路開鑿費義捐金人名	甲州文庫	明治時代	山梨県立博物館	1	280×400
31	物産富殖の告諭(山梨県布達全書 明治6年4月)	甲州文庫	明治6年(1873)	山梨県立博物館	1	215×150
32	山梨県甲府勸業場之図	甲州文庫	明治時代	山梨県立博物館	1	450×1500
33	勸業製糸場建設資料	名取雅樹関係文書	明治時代	県立博物館寄託資料		
33-1	勸業場建設諸入費仮元払帳 第一号	名取雅樹関係文書	明治6～7年(1873～4)	県立博物館寄託資料	1	220×150
33-2	勸業場生糸工場関係図面一括	名取雅樹関係文書	明治6～7年(1873～4)	県立博物館寄託資料	1	220×150
33-3	製糸工女に関する資料	名取雅樹関係文書	明治7年(1874)	県立博物館寄託資料	3	220×150
34	勸業製糸場七言絶句(伝田辺太一賛)	甲州文庫	明治10年(1877)	山梨県立博物館	1	1948×516 (本紙1340×377)
35	第十国立銀行関係資料	佐野広乃関係文書ほか	明治時代	山梨県立博物館		
35-1	興益会社設立願	甲州文庫	明治7年(1874)	山梨県立博物館	1	230×150
35-2	第十国立銀行開業式案内状	佐野広乃関係文書	明治10年(1877)	山梨県立博物館	1	230×150
35-3	貯蓄預金之説明	甲州文庫	明治13年(1880)	山梨県立博物館	1	150×100
<b>【旧きを捨て】</b>						
36	様々な禁止令(鉄砲・葬儀・手踊り・混浴・賭銭など)	甲州文庫	明治時代	山梨県立博物館		
36-1	湯屋男女入込禁止につき達	甲州文庫	明治4年(1871)	山梨県立博物館	1	180×450

36-2	若者手踊り等催し禁止の達につき廻状	甲州文庫	明治4年(1871)	山梨県立博物館	1	180×450
37	道祖神祭礼の心得につき達	甲州文庫	明治4年(1871)	山梨県立博物館	1	230×150
38	富士山内名所改名願書	佐野広乃関係文書	明治8年(1875)	山梨県立博物館	1	230×150
39	梵鐘送り状	名取雅樹関係文書	明治7年(1874)	県立博物館寄託資料	1	230×150
40	達式註違条例	甲州文庫	明治9年(1876)	山梨県立博物館	1	130×80

第3章 教育・文化の広がり

番号	資料名	資料群	年代	所蔵	点数	法量 (mm)
<b>【新たなメディア「新聞」】</b>						
41	峡中新聞 第一号	甲州文庫	明治5年(1872)	山梨県立博物館	1	230×150
42	内藤伝右衛門肖像写真	甲州文庫	明治時代	山梨県立博物館	1	140×100
43	をとめ新聞 第一号	甲州文庫	明治11年(1878)	山梨県立博物館	1	240×180
44	甲府日日新聞 第632号	甲州文庫	明治9年(1876)	山梨県立博物館	1	330×200
45	峡中新報 第一号	若尾資料	明治12年(1879)	山梨県立博物館	1	350×220
46	通俗明治民権の花	甲州文庫	明治14年(1881)	山梨県立博物館	1	190×120
47	国会開設請願書草稿	佐野広乃関係文書	明治13年(1880)	山梨県立博物館	1	240×180

**【明治の学校】**

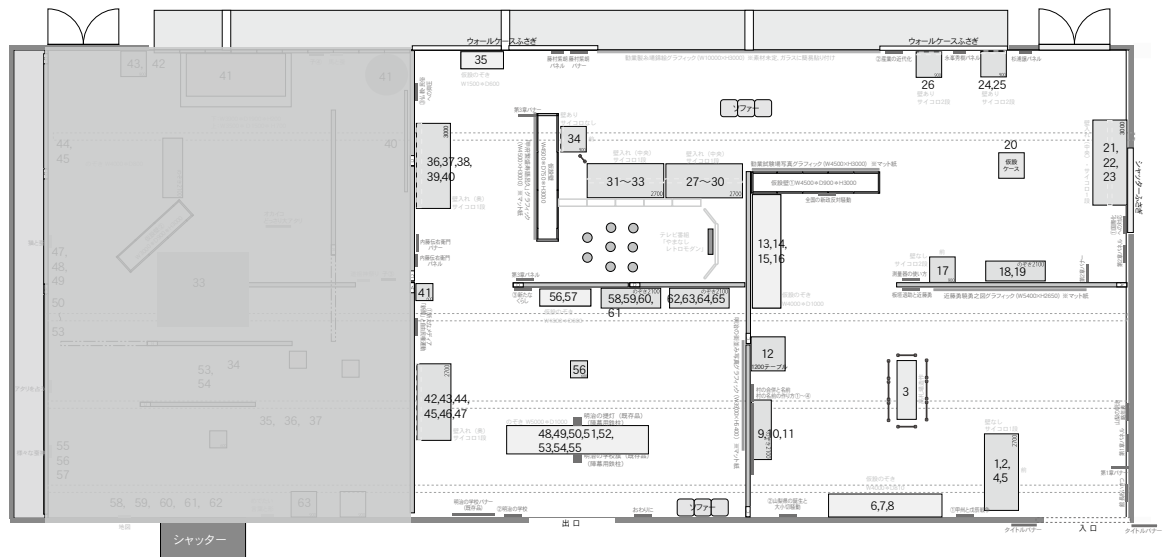
48	学制解説	甲州文庫	明治6年(1873)	山梨県立博物館	1	220×150
49	明治時代の教科書(綴方、地理、物理など)	甲州文庫	明治時代	山梨県立博物館	3	224×151
50	小学教員心得書	甲州文庫	明治時代	山梨県立博物館	1	230×150
51	学校建設促進のため掛官巡村につき廻状	甲州文庫	明治6年(1873)	山梨県立博物館	1	250×170
52	学校開業入費出納帳	甲州文庫	明治7年(1874)	山梨県立博物館	1	280×200
53	学校校費献金褒状	甲州文庫	明治6年(1873)	山梨県立博物館	1	180×470
54	就学者不就学者調査廻章	甲州文庫	明治時代	山梨県立博物館	1	290×600
55	小学校卒業証書	甲州文庫	明治時代	山梨県立博物館	1	230×300

**【くらし】**

56	改暦の詔書井太政官達につき町触	甲州文庫	明治5年(1872)	山梨県立博物館	1	250×170
57	明治6年太陽曆・甲府山形屋八発行のナラシ 明治6年太陽曆	古文書雑輯(2)・関本家文書	明治6年(1873)	山梨県立博物館	2	250×200
58	牛乳代領収証	大木家文書	明治14年(1881)	山梨県立博物館	1	150×120
59	牛鍋・さしみ・酒代精算書	渡邊家文書	明治時代	山梨県立博物館	1	150×120
60	三ツ鱒ビールのラベル	甲州文庫	明治7年(1874)	山梨県立博物館	1	50×30
61	山梨県甲府各家商業便覧	甲州文庫	明治18年(1885)	山梨県立博物館	1	150×120
62	電信線損害予防通達に付廻状	甲州文庫	明治5年(1872)	山梨県立博物館	1	240×150
63	名取雅樹宛諸氏よりの電報文	名取雅樹関係文書	明治12年(1879)	県立博物館寄託資料	1	150×120
64	甲府郵便取扱所開設に付布達并規則	甲州文庫	明治4年(1871)	山梨県立博物館	1	250×170
65	人力車営業につき達・規則	甲州文庫	明治5年(1872)	山梨県立博物館	1	300×220

※年代表記のうち、1868年については9月8日(旧暦)の改元前は「慶応4年」、以後のものは「明治元年」と表記し、不明のものは便宜上「明治時代」と表記した。

**【展示平面図】**



iii 『木喰上人作 木彫佛』 一身延の木喰さん、世に出るその最初―

【会 期】平成31年1月12日(土)～2月25日(月)

会期日数 45日 開館日数 37日

【主 催】山梨県立博物館

【会 場】企画展示室

【入場者数】5,154人

【担 当】学芸員 近藤暁子、西願麻以

【概 要】

平成30年に生誕300年を迎えた木喰上人。大正時代に木喰の作品と事績を世の中に紹介した柳宗悦の活躍、それを支えた小宮山清三をはじめとした山梨の人々の情熱について、柳による木喰研究の集大成的存在である大判写真集『木喰上人作 木彫佛』を中心に紹介した。



展覧会ちらし

【関連イベント】

■かいじあむ子ども工房「五輪塔のハンコ」をつくろう」

- ・日時：平成31年2月9日(土) 10:30～15:00
- ・会場：ロビー

■ギャラリートーク

- ・日時：平成31年1月20日(日)、1月27日(日)、2月2日(土)、2月10日(日)  
15:00から30分程度
- ・会場：企画展示室



展示風景

【出品資料一覧】

番号	資料名	作者・著者	員数	制作年代	所蔵
1	『木喰上人作 木彫佛』「甲種」	柳宗悦	1	大正14年(1925)7月30日	山梨県立博物館
2-1	『木喰上人作 木彫佛』「乙種」	柳宗悦	1	大正14年(1925)7月30日	山梨県立博物館
2-2	「序」・「凡例」・「上人の一生と其遺作」	柳宗悦	1	大正14年(1925)7月30日	山梨県立博物館
2-3	一 薬師堂		1		栃木県鹿沼市
2-4	二 佛壇	木喰	1	安永9～10年(1780～1)	薬師堂(栃木県鹿沼市)
2-5	三 薬師大咒	木喰	1	安永9年(1780)12月8日	薬師堂(栃木県鹿沼市)
2-6	四 薬師大咒	木喰	1	安永9年(1780)12月8日	薬師堂(栃木県鹿沼市)
2-7	五 十二神將	木喰	1	安永9～10年(1780～1)	薬師堂(栃木県鹿沼市)
2-8	六 十二神將	木喰	1	安永9～10年(1780～1)	薬師堂(栃木県鹿沼市)
2-9	七 十二神將	木喰	1	安永9～10年(1780～1)	薬師堂(栃木県鹿沼市)
2-10	八 十二神將	木喰	1	安永9～10年(1780～1)	薬師堂(栃木県鹿沼市)
2-11	九 十二神將	木喰	1	安永9～10年(1780～1)	薬師堂(栃木県鹿沼市)
2-12	一〇 達磨大師	木喰	1	天明元年(1781)7月7日	聖徳寺(新潟県佐渡市)
2-13	一一 如意輪観世音	木喰	1		不明
2-14	一二 九品堂	木喰	1	天明5年(1785)	新潟県佐渡市
2-15	一三 九品佛	木喰	1	天明5年(1785)	昭和17年(1942)焼失
2-16	一四 九品佛	木喰	1	天明5年(1785)	昭和17年(1942)焼失
2-17	一五 自刻像	木喰	1	天明5年(1785)3月15日	昭和17年(1942)焼失
2-18	一六 自刻像	木喰	1	天明5年(1785)3月15日	昭和17年(1942)焼失
2-19	一七 空藏普賢菩薩	木喰	1	天明6年(1786)4月4日	法隆寺十一面観音堂(長野県富士見町)
2-20	一八 十一面観世音菩薩	木喰	1	天明6年(1786)4月8日	社宮寺(長野県茅野市)
2-21	一九 不動尊	木喰	1	寛政元年(1792)11月28日	不明
2-22	二〇 大日如来	木喰	1	寛政4～5年(1792～3)	木喰五智館(宮崎県西都市)
2-23	二一 釋迦如来	木喰	1	寛政4～5年(1792～3)	木喰五智館(宮崎県西都市)

2-24	二二	釋迦如來	木喰	1	寛政4~5年(1792~3)	木喰五智館(宮崎県西都市)
2-25	二三	阿閼如來	木喰	1	寛政4~5年(1792~3)	木喰五智館(宮崎県西都市)
2-26	二四	弘法大師	木喰	1	不明	西都市歴史民俗資料館
2-27	二四	弘法大師像	木喰	1	不明	西都市歴史民俗資料館
2-28	二五	唐獅子臺	木喰	1	不明	西都市歴史民俗資料館
2-29	二六	釋迦如來	木喰	1	寛政9年(1797)	釈迦堂(宮崎県西都市)
2-30	二七	若宮八幡宮		1		若宮八幡宮(山口県萩市)
2-31	二八	隨神尊	木喰	1	寛政9年(1797)9月12日	若宮八幡宮(山口県萩市)
2-32	二九	隨神尊	木喰	1	寛政9年(1797)9月14日	若宮八幡宮(山口県萩市)
2-33	三〇	立木薬師	木喰	1	寛政10年	順行寺(山口県萩市)
2-34	三一	信盛寺		1		信盛寺(山口県萩市)
2-35	三二	弘法大師	木喰	1	寛政10年(1798)2月18日	信盛寺(山口県萩市)
2-36	三三	釋迦如來	木喰	1	寛政10年(1798)2月21日	信盛寺(山口県萩市)
2-37	三四	子安觀世音	木喰	1	寛政10年(1798)10月11日	法界寺(山口県山口市)
2-38	三五	祠	木喰	1	寛政11年(1799)	光明寺(愛媛県四国中央市)
2-39	三六	閻魔王	木喰	1	寛政12年(1800)	寿龍院(静岡県浜松市)
2-40	三七	葬頭河婆	木喰	1	寛政12年(1800)	寿龍院(静岡県浜松市)
2-41	三八	聖徳太子	木喰	1	寛政12年(1800)7月5日	光泰寺(静岡県藤枝市)
2-42	三九	聖徳太子	木喰	1	寛政12年(1800)7月5日	光泰寺(静岡県藤枝市)
2-43	四〇	薬師如來	木喰	1	寛政12年(1800)8月8日	梅林院(静岡県藤枝市)
2-44	四一	子安觀世音	木喰	1	寛政12年(1800)8月22日	泉秀寺(静岡県静岡市)
2-45	四二	大黒天神	木喰	1	寛政12年(1800)	泉秀寺(静岡県静岡市)
2-46	四三	和歌軸	木喰	1	寛政12年(1800)	不明
2-47	四四	丸畑全景		1		山梨県身延町
2-48	四五	永壽庵		1		永壽庵(山梨県身延町)
2-49	四六	阿閼如來	木喰	1	寛政12年(1800)12月頃	永壽庵(山梨県身延町)
2-50	四七	彌陀如來	木喰	1	寛政12年(1800)12月頃	永壽庵(山梨県身延町)
2-51	四八	釋迦如來	木喰	1	寛政12年(1800)12月頃	永壽庵(山梨県身延町)
2-52	四九	山神	木喰	1	享和元年(1801)2月21日	山之神神社(山梨県身延町)
2-53	五〇	山神	木喰	1	享和元年(1801)2月21日	山之神神社(山梨県身延町)
2-54	五一	自刻像	木喰	1	享和元年(1801)2月24日	日本民藝館(東京都目黒区)
2-55	五二	自刻像	木喰	1	享和元年(1801)2月24日	日本民藝館(東京都目黒区)
2-56	五三	自刻像	木喰	1	享和元年(1801)2月24日	日本民藝館(東京都目黒区)
2-57	五四	弘法大師	木喰	1	享和元年(1801)3月8日	山梨県立博物館
2-58	五四	弘法大師	木喰	1	享和元年(1801)3月8日	山梨県立博物館
2-59	五六	八十八鉢佛	木喰	1	享和元年(1801)	マッコ堂(山梨県身延町)
2-60	五七	地藏菩薩	木喰	1	享和元年(1801)	日本民藝館(東京都目黒区)
2-61	五八	千手觀世音菩薩	木喰	1	享和元年(1801)	日本民藝館(東京都目黒区)
2-62	五九	地藏菩薩	木喰	1	享和元年(1801)5月8日	不明
2-63	六〇	地藏菩薩	木喰	1	享和元年(1801)5月13日	不明
2-64	六一	不動尊	木喰	1	享和元年(1801)	日本民藝館(東京都目黒区)
2-65	六二	不動尊	木喰	1	享和元年(1801)	日本民藝館(東京都目黒区)
2-66	六三	十一面觀世音菩薩	木喰	1	享和元年(1801)	不明
2-67	六四	薬師如來	木喰	1	享和元年(1801)9月28日	不明
2-68	六五	馬頭觀世音菩薩	木喰	1	享和元年(1801)11月18日	個人
2-69	六六	釋迦如來	木喰	1	享和元年(1801)11月2日	個人
2-70	六七	阿彌陀如來	木喰	1	享和元年(1801)11月6日	不明
2-71	六八	奉納額	木喰	1	不明	不明
2-72	六九	三十三鉢佛	木喰	1	享和3年(1803)8月1日~24日	木喰觀音堂(新潟県小千谷市)
2-73	七〇	馬頭觀世音菩薩	木喰	1	享和3年(1803)8月1日~24日	木喰觀音堂(新潟県小千谷市)
2-74	七一	千手觀世音菩薩	木喰	1	享和3年(1803)8月1日~24日	木喰觀音堂(新潟県小千谷市)
2-75	七二	聖觀世音菩薩	木喰	1	享和3年(1803)8月1日~24日	木喰觀音堂(新潟県小千谷市)
2-76	七三	眞福寺山門		1		新潟県長岡市
2-77	七四	仁王尊	木喰	1	文化元年(1804)4月21日	眞福寺(新潟県長岡市)
2-78	七五	仁王尊	木喰	1	文化元年(1804)4月21日	眞福寺(新潟県長岡市)
2-79	七六	仁王尊	木喰	1	文化元年(1804)5月2日	眞福寺(新潟県長岡市)
2-80	七七	仁王尊	木喰	1	文化元年(1804)5月2日	眞福寺(新潟県長岡市)
2-81	七八	立木觀世音	木喰	1	文化元年(1804)	眞福寺(新潟県長岡市)

2-82	七九 立木觀世音	木喰	1	文化元年(1804)	真福寺(新潟県長岡市)
2-83	八〇 金毘羅大權現	木喰	1	文化元年(1804)8月13日	真福寺(新潟県長岡市)
2-84	八一 龍水軸	木喰	1	文化元年(1804)	個人
2-85	八二 閻魔大王	木喰	1	文化元年(1804)11月13日	十王堂(新潟県柏崎市)
2-86	八三 葬頭河婆	木喰	1	文化元年(1804)11月15日	十王堂(新潟県柏崎市)
2-87	八四 葬頭河婆	木喰	1	文化元年(1804)11月15日	十王堂(新潟県柏崎市)
2-88	八五 米壽自畫像	木喰	1	文化2年(1805)1月1日	不明
2-89	八六 道元禪師	木喰	1	文化2年(1805)1月22日	個人
2-90	八七 道元禪師	木喰	1	文化2年(1805)1月22日	個人
2-91	八八 頻頭盧尊者	木喰	1	文化2年(1805)2月11日	十王堂(新潟県柏崎市)
2-92	八九 興教大師	木喰	1	文化2年(1805)3月7日	潮風園(新潟県柏崎市)
2-93	九〇 加哩尊者	木喰	1	文化2年(1805)4月22日	大安寺(新潟県上越市)
2-94	九一 蘇頻陀尊者	木喰	1	文化2年(1805)4月24日	大安寺(新潟県上越市)
2-95	九二 那迦犀那尊者	木喰	1	文化2年(1805)5月5日	大安寺(新潟県上越市)
2-96	九三 自刻像	木喰	1	文化2年(1805)5月12日	大安寺(新潟県上越市)
2-97	九四 自刻像	木喰	1	文化2年(1805)5月12日	大安寺(新潟県上越市)
2-98	九五 和歌軸	木喰	1	文化2年(1805)5月23日	不明
2-99	九六 薬師畫像	木喰	1	文化3年(1806)8月4日	個人
2-100	九七 如意輪觀世音大士	木喰	1	文化5年(1808)4月14日	昭和20年(1945)焼失
2-101	九八 如意輪觀世音大士	木喰	1	文化5年(1808)4月14日	昭和20年(1945)焼失
2-102	九九 千手觀世音大士	木喰	1	文化5年(1808)4月14日	昭和20年(1945)焼失
2-103	一〇〇 聖觀世音大士	木喰	1	文化5年(1808)4月15日	昭和20年(1945)焼失
2-104	一〇一 十一面觀世音大士	木喰	1	文化5年(1808)4月15日	昭和20年(1945)焼失
2-105	一〇二 子安觀世音大士	木喰	1	文化5年(1808)4月16日	昭和20年(1945)焼失
2-106	一〇三 馬頭觀世音大士	木喰	1	文化5年(1808)4月16日	昭和20年(1945)焼失
3	『木喰上人之研究』第1~5号《甲州文庫》	柳宗悦(編)	5	大正14年(1925)	山梨県立博物館
4	『木喰五行上人の研究』《甲州文庫》	柳宗悦(編)	1	大正14年(1925)4月25日	山梨県立博物館
5	『木喰五行上人畧傳』《甲州文庫》	柳宗悦	1	大正14年(1925)8月20日	山梨県立博物館
6	不動明王像	木喰	1	寛政元年(1789)3月28日	山梨県立博物館
7	弘法大師像	木喰	1	享和元年(1801)3月8日	山梨県立博物館
8	千手觀音菩薩像	木喰	1	享和元年(1801)	個人
特別出品	子安觀音菩薩像(教安寺七觀音菩薩像のうち) ([幻の木喰仏再現プロジェクト]による再現像)	岡本直浩	1	平成30年(2018)	身延町

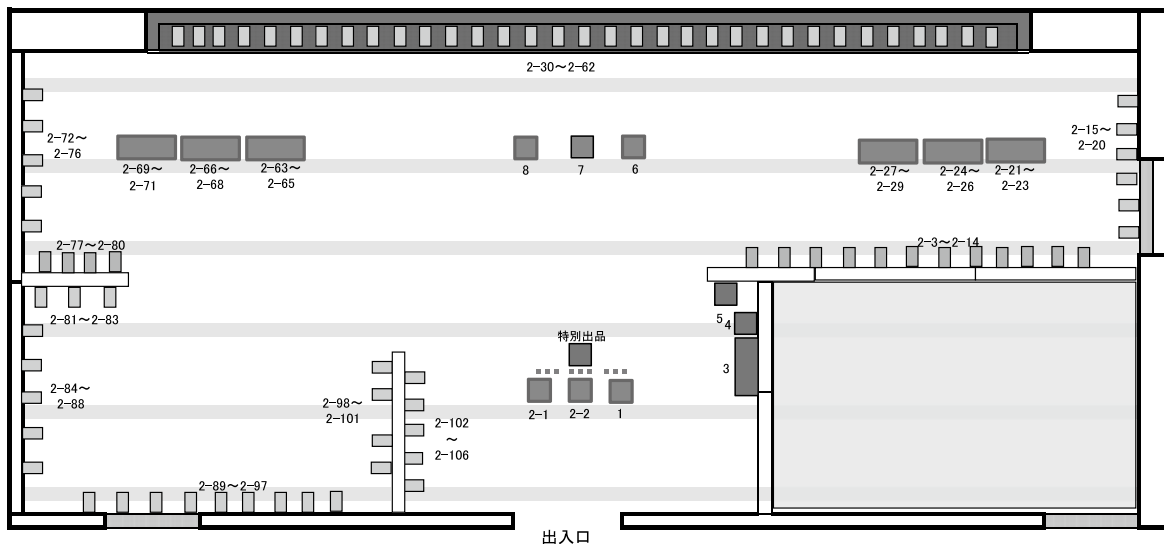
※展示番号2-3~2-106は『木喰上人作 木彫佛』『乙種』収録の写真だが、以下のとおり記載した。

《作者・著者》欄：像の場合は作者、建物等の場合は空欄

《制作年代》欄：像の場合は制作年代、建物等の場合は空欄

《所蔵》欄：像の場合は現在所蔵先や状況、建物や風景の場合は所在地

【展示平面図】



(3) 展覧会関係刊行物

	名 称	発 刊 日	体 裁
1	「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」展示図録	※	A4変形版 312頁
2	「芳年と山梨」リーフレット	平成30年3月17日	A4版 4頁
3	シンボル展「山梨の明治—新しい時代の幕開け」リーフレット	平成30年5月26日	A4版 4頁
4	「リカちゃん展 Licca 50th ANNIVERSARY」	※	B6版 252頁
5	企画展「文字が語る 古代甲斐国」展示図録	平成30年10月13日	A4版 112頁
6	シンボル展『木喰上人作 木彫佛』—身延の木喰さん、世に出るその最初—リーフレット	平成31年1月12日	A4版 4頁
7	企画展「県都甲府の500年」展示図録	平成31年3月16日	A4版 120頁

※「芳年」は巡回展のため、平成28年度刊行（企画・編集・発行 株式会社アートワン）

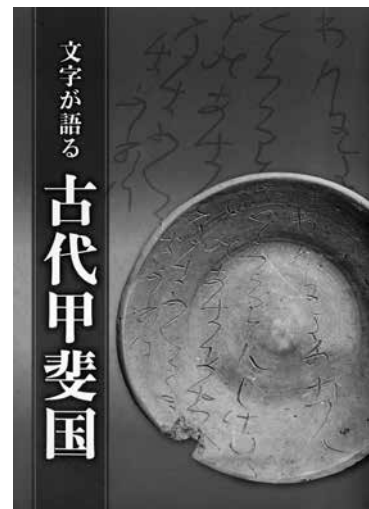
※「リカちゃん展」は巡回展のため、平成29年3月刊行（企画制作 東映株式会社）



2



3



5



6



7



## 第5章 企画交流事業

### (1) 生涯学習サービス事業

#### ① 講演会・講座・シンポジウム等

##### ■ 講演会

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成30年4月8日	柴裕之(東洋大学非常勤講師・千葉県文書館嘱託)	「武田信玄と織田信長」	恩賜林記念館 (信玄公まつり)	75人
平成30年4月22日	平林彰(山梨県立美術館学芸員)	「芳年の時代―幕末明治を駆け抜けた画家たち―」	県立博物館	29人
平成30年5月6日	江宮隆之(小説家)	「芳年の新しさと幔幕絵の謎―野口二郎・功刀 亀内をキーワードに―」	県立博物館	37人
平成30年7月29日	吉村紅花(文化学園大学・文化ファッション研究機構)	「リカちゃんにとどるジャパン・ファッション」	県立博物館	24人
平成30年10月20日	平川南(名誉館長・人間文化研究機構構成員)	記念講演会「文字が語る 古代の甲斐」	県立博物館	56人
平成30年10月28日	大隅清陽(山梨大学)、末木健(山梨県考古学協会)、 平野修(帝京大学文化財研究所)	ミニシンポジウム「発掘成果から探る古代甲斐国」	県立博物館	36人
平成30年11月25日	大隅清陽(山梨大学)、田尾正敏(東海大学)、 室伏徹(山梨県考古学協会)	ミニシンポジウム「甲斐国の古代官衙をめぐる調査」	県立博物館	52人

##### ■ 講座

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成30年6月24日	守屋 正彦(当館館長)	「夢窓派と甲斐の禅宗文化 1」	県立博物館	51人
平成30年8月19日	守屋 正彦(当館館長)	「夢窓派と甲斐の禅宗文化 2」	県立博物館	54人
平成30年10月21日	守屋 正彦(当館館長)	「夢窓派と甲斐の禅宗文化 3」	県立博物館	35人
平成30年12月16日	守屋 正彦(当館館長)	「甲斐源氏と浄土教文化」	県立博物館	44人
平成31年2月17日	守屋 正彦(当館館長)	「甲斐源氏と密教文化 1」	県立博物館	40人
平成30年4月28日	小林 可奈(当館嘱託職員)	「古文書に親しむ」	県立博物館	60人
平成30年5月26日	小畑 茂雄(当館学芸員)	「明治に関する古文書を読む ①」	県立博物館	55人
平成30年6月23日	小畑 茂雄(当館学芸員)	「明治に関する古文書を読む ②」	県立博物館	46人
平成30年7月28日	山本 倫弘(当館学芸員)	「富士山に関する古文書を読む ①」	県立博物館	48人
平成30年8月25日	中野 賢治(当館学芸員)	「人形に関する古文書を読む」	県立博物館	52人
平成30年10月27日	海老沼真治(当館学芸員)	「古代に関する古文書を読む ①」	県立博物館	60人
平成30年11月24日	海老沼真治(当館学芸員)	「古代に関する古文書を読む ②」	県立博物館	52人
平成31年1月26日	小林 可奈(当館嘱託職員)	「亥年に関する古文書を読む」	県立博物館	40人
平成31年2月23日	山本 倫弘(当館学芸員)	「富士山に関する古文書を読む ②」	県立博物館	46人
平成31年3月23日	中野 賢治(当館学芸員)	「甲府に関する古文書を読む」	県立博物館	50人
平成30年5月13日	—	「古文書相談日 1」	県立博物館	7人
平成30年7月8日	—	「古文書相談日 2」	県立博物館	4人
平成30年9月9日	—	「古文書相談日 3」	県立博物館	7人
平成30年11月11日	—	「古文書相談日 4」	県立博物館	11人
平成31年1月30日	—	「古文書相談日 5」	県立博物館	6人
平成31年3月10日	—	「古文書相談日 6」	県立博物館	3人

## ■かいじあむ講座

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者(人)
平成30年6月3日	中野 賢治(当館学芸員)	立ち上がる山梨の人々―幕末から明治初期の騒動―	県立博物館	30人
平成30年6月17日	小畑 茂雄(当館学芸員)	西洋文化と山梨の人々―幕末明治の海外体験―	県立博物館	23人
平成31年3月24日	山本 倫弘(当館学芸員)	武田家三代の街づくり	県立博物館	44人

## ■体験プログラム

日時	内容	開催場所	参加者(人)
平成30年4月21日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	3人
平成30年5月19日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	0人
平成30年6月16日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	0人
平成30年7月21日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	0人
平成30年9月15日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	10人
平成30年10月20日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	5人
平成30年11月17日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	4人
平成30年12月15日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	5人
平成31年1月19日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	0人
平成31年2月16日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	4人
平成31年3月16日	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	15人
平成30年4月1日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「富士山の貯金箱を作ろう」	県立博物館	5人
平成30年4月8日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「蓮の花を作ろう」	県立博物館	2人
平成30年4月15日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「オリジナル紙芝居 武田信玄」	県立博物館	12人
平成30年4月22日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「“歌舞伎”のプラバンを作ろう」	県立博物館	11人
平成30年4月29日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「浮世絵で下敷きを作ろう」	県立博物館	20人
平成30年5月6日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「芳年の下絵にステンシルで色付けしてみよう」	県立博物館	13人
平成30年5月13日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「“歌舞伎”のプラバンを作ろう」	県立博物館	10人
平成30年5月20日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「けん玉で遊ぼう」	県立博物館	12人
平成30年5月27日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「てるてる坊主を作ろう」	県立博物館	6人
平成30年6月3日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「時のおはなし」	県立博物館	6人
平成30年6月10日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「鉄道すごろくで山梨の明治をまなぼう」	県立博物館	18人
平成30年6月17日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「明治のオリジナルコラージュボードを作ろう」	県立博物館	18人
平成30年6月24日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「富士山を学ぼう」	県立博物館	12人
平成30年7月1日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「山梨の七夕人形を作ろう」	県立博物館	8人
平成30年7月8日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「着せかえの変わり絵カードを作ろう」	県立博物館	12人
平成30年7月15日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「レインボーシートで花火を描こう」	県立博物館	45人
平成30年7月22日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「紙とんぼを作ろう」	県立博物館	25人
平成30年7月29日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「浴衣に似合う髪飾りを作ろう」	県立博物館	32人
平成30年8月5日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「旅するうなぎのおはなし」	県立博物館	18人

日 時	内 容	開催場所	参加者(人)
平成30年8月12日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「おり紙で“動物ワールド”を作ろう」	県立博物館	16人
平成30年8月19日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「お買い物ごっこ in 江戸時代」	県立博物館	16人
平成30年8月26日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「お人形のかわいいクローゼットを作ろう」	県立博物館	18人
平成30年9月2日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「ブンゴマを作ろう」	県立博物館	15人
平成30年9月9日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「あやとりで遊ぼう」	県立博物館	10人
平成30年9月16日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「風呂敷でいろいろなものを包もう」	県立博物館	11人
平成30年9月23日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「お月見にちなんだ切り絵を作ろう」	県立博物館	11人
平成30年9月30日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「オリジナル紙芝居 武田信玄～風の如く火の如く～」	県立博物館	10人
平成30年10月7日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「はり絵で秋を感じよう！」	県立博物館	10人
平成30年10月14日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「ワイヤーアートでとんぼを作ろう」	県立博物館	12人
平成30年10月21日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「甲斐の巻物を作ろう」	県立博物館	10人
平成30年10月28日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「紙芝居 かぐやひめ」	県立博物館	7人
平成30年11月4日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「オリジナル軍配を作ろう」	県立博物館	8人
平成30年11月11日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「季節の折り紙」	県立博物館	12人
平成30年11月18日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「季語のサイコロパズルを作ろう」	県立博物館	3人
平成30年11月25日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「古代の甲斐国を学ぼう」	県立博物館	2人
平成30年12月2日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「折り紙でこまを作ろう」	県立博物館	16人
平成30年12月16日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「雪の紋切りのコースターを作ろう」	県立博物館	10人
平成30年12月23日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「いのししを学ぼう」	県立博物館	8人
平成31年1月6日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「紙芝居 十二支のはじまり」	県立博物館	10人
平成31年1月13日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「おこんぶくろを作ろう」	県立博物館	8人
平成31年1月20日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「微笑仏のバタバタカードを作ろう」	県立博物館	7人
平成31年1月27日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「ペーゴマを回そう」	県立博物館	3人
平成31年2月3日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「紙芝居 なぜ、せつぷんに豆をまくの？」	県立博物館	8人
平成31年2月10日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「トントン相撲を作ろう」	県立博物館	7人
平成31年2月17日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「木喰のプラバンを作ろう」	県立博物館	11人
平成31年2月24日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「どんぐりやじろべえを作ろう」	県立博物館	17人
平成31年3月3日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「おひなさまカードを作ろう」	県立博物館	13人
平成31年3月10日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「折り紙で春の花を作ろう」	県立博物館	8人
平成31年3月17日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「オリジナル紙芝居 信玄の父 信虎」	県立博物館	16人
平成31年3月24日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「～開府500年記念～歴史建築物BOOKを作って知ろう！」	県立博物館	2人
平成31年3月31日	あそぼう！まなぼう！寺子屋ひろば「オリジナルの葉を作ろう」	県立博物館	7人
平成30年4月14日	かいじあむ子ども工房「浮世絵を摺ってみよう」	県立博物館	35人
平成30年5月12日	かいじあむ子ども工房「君も芳年に弟子入り!?着物の柄をデザインしてみよう」	県立博物館	48人
平成30年6月9日	かいじあむ子ども工房「明治時代のとびだすカードを作ろう！」	県立博物館	44人
平成30年7月14日	かいじあむ子ども工房「ハブグワ（ゆびへび）を作ろう」	県立博物館	70人

日 時	内 容	開催場所	参加者(人)
平成30年8月11日	かいじあむ子ども工房「なりきり！自分の顔の紙人形で変身あそび！」	県立博物館	118人
平成30年9月8日	かいじあむ子ども工房「染めものに挑戦しよう」	県立博物館	20人
平成30年10月13日	かいじあむ子ども工房「荷札木簡ストラップを作ろう」	県立博物館	37人
平成30年11月10日	かいじあむ子ども工房「ころ柿を作ろう」	県立博物館	35人
平成30年12月23日	特設子ども工房「体験 綿から糸へ」	県立博物館	22人
平成30年12月24日	特設子ども工房「体験 綿から糸へ」	県立博物館	27人
平成31年1月12日	かいじあむ子ども工房「小正月のいろいろな団子をつくろう」	県立博物館	53人
平成31年2月9日	かいじあむ子ども工房「五輪塔のハンコをつくろう」	県立博物館	48人
平成31年3月2日	かいじあむ子ども工房「はんこ彫り（篆刻）をしよう」	県立博物館	33人
平成30年5月4・5日	かいじあむ子どもまつり	県立博物館	1,199人
平成30年8月11日	小江戸甲府の夏まつり	舞鶴城公園	100人
平成30年8月14・15日	かいじあむの夏まつり	県立博物館	1,510人
平成30年11月20日	かいじあむの秋祭り	県立博物館	1,054人
平成31年1月2・3日	かいじあむのお正月	県立博物館	1,534人
平成31年3月31日	出張！かいじあむ	イオンモール甲府昭和	272人
		体験プログラム参加者数合計	6,912人

## ③その他

展示交流員が常設展示の見どころを案内する「常設展スルーガイド」を毎週土曜日に実施した。

## (2) 博学連携

### ①かいじあむティーチャーズクラブ

#### ■会員の状況

学校の先生方にティーチャーズクラブを知っていただくために、研究会や研修会の際に趣旨の説明と加入依頼を行った。また、学校見学における引率者については、ティーチャーズクラブ加入を勧める対応をおこなった。なおこれまでの退職者等は名簿から削除した。以下の表は平成30年度末現在の名簿に記載されている実数を表している。(結婚等により氏名の変更があった場合も削除しているため、実際は若干増加するものと思われる。)

#### ■会員数

校種	会員数(人)
小学校	1,062
中学校	495
高等学校・特別支援学校	911
教育庁	63
総合教育センター	33
教育事務所等	4
総計	2,568

#### ■活動実績

- ・平成30年6月13日(水) 第1回研究会 博物館活用にかかわる意見交換等
- ・平成30年8月8日(水) 夏季研修会「博物館を活用した授業づくり研修会」  
(教育センター・博物館の共催研修)
- ・平成31年2月8日(金) 第2回研究会 実践発表等

#### ■教員視察人数(ティーチャーズクラブ以外の視察も含む)

平成30年度教員視察人数 計 1,611名

#### i ティーチャーズクラブ視察人数

月別	常設展	企画展	月計	企画展等
4月	17	15	32	芳年展
5月	46	0	46	芳年展 シンボル展(山梨の明治)
6月	44	0	44	シンボル展(山梨の明治)
7月	39	51	90	リカちゃん展
8月	51	85	136	リカちゃん展
9月	20	16	36	リカちゃん展
10月	38	21	59	古代甲斐国展
11月	36	33	69	古代甲斐国展
12月	3	10	13	古代甲斐国展
1月	32	0	32	シンボル展(木喰上人)
2月	12	0	12	シンボル展(木喰上人)
3月	16	10	26	県都甲府の500年展
合計	354	241	595	①

※5・6・1・2月の常設展人数は、シンボル展入場者も含む

## ii 教育センター視察人数

月別	常設展	企画展	月計	企画展等
4月	5	7	12	芳年展
5月	3	3	6	芳年展 シンボル展（山梨の明治）
6月	15	0	15	シンボル展（山梨の明治）
7月	16	65	81	リカちゃん展
8月	142	145	287	リカちゃん展
9月	2	3	5	リカちゃん展
10月	2	1	3	古代甲斐国展
11月	0	5	5	古代甲斐国展
12月	0	0	0	古代甲斐国展
1月	2	0	2	シンボル展（木喰上人）
2月	1	0	1	シンボル展（木喰上人）
3月	0	1	1	県都甲府の500年展
合計	188	230	418	②

※5・6・1・2月の常設展人数は、シンボル展入場者も含む

## iii 校外学習の下見人数

月別	常設展	企画展	月計	企画展等
4月	26	15	41	芳年展
5月	11	4	15	芳年展 シンボル展（山梨の明治）
6月	18	0	18	シンボル展（山梨の明治）
7月	30	26	56	リカちゃん展
8月	46	37	83	リカちゃん展
9月	9	3	12	リカちゃん展
10月	8	2	10	古代甲斐国展
11月	4	4	8	古代甲斐国展
12月	0	0	0	古代甲斐国展
1月	5	0	5	シンボル展（木喰上人）
2月	1	0	1	シンボル展（木喰上人）
3月	7	0	7	県都甲府の500年展
合計	165	91	256	③

※5・6・1・2月の常設展人数は、シンボル展入場者も含む

## iv 教員の研修人数

名 称	常設	企画	計
第1回ティーチャーズクラブ研究会	0	10	10
新教育課程説明会	91	0	91
博物館を活用した授業づくり研修会	9	9	18
初任者研修	64	0	64
第2回ティーチャーズクラブ研究会	9	0	9
合 計	173	19	192

④

5 その他の視察人数

内 訳	常設	企画	計
御坂町教協臨地研修	20	20	40
中巨摩教協臨地研修	18	18	36
県社会科教育研究会	20	20	40
図書館教育研究会	9	9	18
身延町教職員の会	16	0	16
合 計	83	67	150

⑤

①+②+③+④+⑤			1,611
-----------	--	--	-------

②授業の一環としての博物館利用

	来館日時	学 校 名	人数(人)			来館日時	学 校 名	人数(人)	
			児童・生徒	引率				児童・生徒	引率
1	平成30年4月12日(木)	早川中学校	10	5	41	7月7日(土)	目黒第十一中学校	61	10
2	4月12日(木)	増穂中学校	8	0	42	7月9日(月)	東京都国本小学校	97	7
3	4月25日(水)	星槎国際高等学校	14	2	43	7月11日(水)	山梨大学附属中学校	46	1
4	4月26日(木)	八王子高等学校	123	5	44	7月11日(水)	目黒緑ヶ丘小学校	32	8
5	4月26日(木)	勝山・富士豊茂小学校	42	4	45	7月22日(日)	石和誠心幼稚園	33	10
6	5月2日(水)	玉穂南小学校	61	4	46	7月26日(木)	山梨学院小学校	31	2
7	5月9日(水)	八田中学校	7	0	47	7月27日(金)	山梨学院小学校	36	2
8	5月10日(木)	谷村第一小学校	58	4	48	7月27日(金)	神金児童クラブ	9	6
9	5月10日(木)	敷島中学校	4	0	49	7月27日(金)	竜王南児童館	29	3
10	5月11日(金)	宝小学校	13	2	50	7月30日(月)	聖愛幼稚園学童クラブ	26	2
11	5月11日(金)	双葉西児童館	28	3	51	8月1日(水)	松里児童クラブ	20	6
12	5月11日(金)	竜王北中学校	12	0	52	8月1日(水)	菱山・大和児童クラブ	35	5
13	5月11日(金)	田富中学校	3	0	53	8月8日(水)	和泉愛児園和泉クラブ	45	5
14	5月12日(土)	田富中学校	28	2	54	8月8日(水)	吉祥女子高等学校	39	6
15	5月16日(水)	若草中学校	31	0	55	8月16日(木)	井尻児童クラブ	22	6
16	5月16日(水)	秋山中学校	11	4	56	8月17日(金)	塩山北児童クラブ	27	5
17	5月16日(水)	都留第一中学校	14	0	57	8月20日(月)	聖愛幼稚園	36	3
18	5月16日(水)	双葉中学校	13	1	58	8月22日(水)	玉宮児童クラブ	14	4
19	5月17日(木)	玉穂中学校	6	1	59	8月31日(金)	吉田西小学校	44	4
20	5月19日(土)	都留第二中学校	110	9	60	9月5日(水)	貢川小学校	48	6
21	5月23日(水)	須玉中学校	32	2	61	9月5日(水)	相川小学校(6年)	73	5
22	5月23日(水)	甲府城西高校	75	4	62	9月7日(金)	羽黒小学校	61	5
23	5月24日(木)	武川中学校	10	1	63	9月10日(月)	大国小学校	77	7
24	5月25日(金)	禾生第二小学校	54	4	64	9月21日(金)	目黒区立駒場小学校	64	10
25	5月25日(金)	鳥沢小学校	13	2	65	9月23日(日)	花小金井南中学校	19	7
26	5月30日(水)	小立小学校	61	4	66	9月27日(木)	吉田小学校	100	6
27	5月30日(水)	笛吹高校	277	16	67	9月28日(金)	小菅小学校	10	4
28	5月31日(木)	井尻小学校	33	4	68	10月3日(水)	里垣小学校	44	4
29	5月31日(木)	河口小学校	16	3	69	10月3日(水)	明見小学校	64	4
30	6月7日(木)	石和こすもす教室	10	5	70	10月4日(木)	下吉田第一小学校	26	3
31	6月8日(金)	富士小学校	11	2	71	10月4日(木)	朝日小学校	34	3
32	6月14日(木)	大月東中学校	75	7	72	10月5日(金)	塩山南小学校	56	5
33	6月15日(金)	下山小学校	22	2	73	10月5日(金)	鳴沢小学校	18	2
34	6月18日(月)	オンリーワン	4	3	74	10月5日(金)	八代小学校	70	6
35	6月22日(金)	かえで支援学校	15	6	75	10月10日(水)	中道南小学校	20	4
36	6月23日(土)	目黒第七中学校	58	10	76	10月10日(水)	六郷小学校	36	5
37	6月29日(金)	七保小学校	13	2	77	10月10日(水)	湯田小学校	28	2
38	6月30日(土)	目黒第九中学校	55	10	78	10月11日(木)	千塚小学校	58	5
39	6月30日(土)	健康科学大学	30	2	79	10月11日(木)	山梨小学校	76	6
40	7月5日(木)	わかば支援学校	32	18	80	10月12日(金)	大里小学校	88	7

	来館日時	学校名	人数(人)			来館日時	学校名	人数(人)	
			児童・生徒	引率				児童・生徒	引率
81	10月12日(金)	相川小学校(3年)	58	3	101	11月15日(木)	甲府支援学校	12	10
82	10月12日(金)	明野小学校	44	4	102	11月16日(金)	風土記の丘自由学校	3	2
83	10月15日(月)	日下部小学校	61	5	103	11月17日(土)	都留文科大学	52	2
84	10月17日(水)	増穂小学校	118	9	104	11月19日(月)	竜王南小学校	59	4
85	10月19日(金)	都留児童相談所	2	2	105	11月29日(木)	白根源小学校	21	3
86	10月25日(木)	舞鶴小学校	49	3	106	12月17日(月)	甲運小学校	49	5
87	10月25日(木)	落合小学校	15	2	107	平成31年1月11日(金)	中国吉林省第二実験小学校	33	8
88	10月25日(木)	白州中学校	18	3	108	1月23日(水)	富士河口湖高等学校	188	12
89	10月25日(木)	山城小学校	172	8	109	1月28日(月)	笛川小学校	55	3
90	10月26日(金)	甘利小学校	94	5	110	1月31日(木)	山梨小学校	39	3
91	10月26日(金)	竜王西小学校	57	3	111	1月31日(木)	県立ろう学校	2	2
92	10月26日(金)	万沢小学校	4	2	112	2月8日(金)	御坂西小学校	73	4
93	11月1日(木)	甲斐清和高校	36	2	113	2月14日(木)	泉小学校	52	3
94	11月2日(金)	韮崎北東小学校	61	4	114	2月15日(金)	石和南小学校	32	2
95	11月5日(月)	泉小学校	33	3	115	2月18日(月)	中国北京中关村第一小学	8	2
96	11月7日(水)	駿台甲府小学校	75	5	116	2月22日(金)	わかば保育園	22	3
97	11月7日(水)	日川小学校	30	2	117	3月13日(水)	石和東小学校	35	2
98	11月7日(水)	南湖小学校	32	3	118	3月15日(金)	ふじざくら支援学校	16	9
99	11月14日(水)	日川高校	38	2	小計			5,058	507
100	11月15日(木)	長坂小学校	66	4	総計			5,565	

③出前授業

■出前授業実施一覧

	実施日	主催	会場	内容	担当職員	人数
1	平成30年4月18日(水)	甲府市立中道北小学校	甲府市立中道北小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦・村田裕紀	25
2	4月20日(金)	上野原市立上野原西小学校	上野原市立上野原西小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦	56
3	4月23日(月)	笛吹市立一宮西小学校	笛吹市立一宮西小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦	5
4	4月25日(水)	富士吉田市立下吉田第一小学校	富士吉田市立下吉田第一小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦	18
5	4月27日(金)	笛吹市立石和西小学校	笛吹市立石和西小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦・村田裕紀	44
6	4月27日(金)	甲府市立中道南小学校	甲府市立中道南小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦・村田裕紀	9
7	5月2日(水)	山梨県立笛吹高等学校	笛吹市立笛吹高等学校	博物館オリエンテーション	姫野泰彦・村田裕紀	270
8	5月7日(月)	北杜市立須玉中学校	北杜市立須玉中学校	富士川舟運をさぐる	中野賢治・姫野泰彦	33
9	5月16日(水)	甲府市立東小学校	甲府市立東小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦	66
10	6月27日(水)	山梨県立笛吹高等学校	笛吹市立笛吹高等学校	平和学習	姫野泰彦・村田裕紀	278
11	7月2日(月)	富士川町立増穂小学校	富士川町立増穂小学校	富士川舟運をさぐる	姫野泰彦・村田裕紀	115
12	9月19日(水)	富士河口湖町立西浜小学校	富士河口湖町立西浜小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦	7
13	10月4日(木)	山梨県立市川高等学校	山梨県立市川高等学校	東アジアの変更と日本の近代化	小畑茂雄	140
14	10月15日(月)	山梨県立日川高等学校	山梨県立日川高等学校	職業人と語る	森原明廣・姫野泰彦	28
15	10月22日(月)	甲斐市立竜王西小学校	甲斐市立竜王西小学校	昔から今へと続くまちづくり	中野賢治・姫野泰彦	57
16	11月9日(金)	甲府市立山城小学校	甲府市立山城小学校	親子で学習「昔の人々」	山本倫弘・姫野泰彦	348
17	11月30日(金)	甲府市立大里小学校	甲府市立大里小学校	甲府空襲について知ろう	小畑茂雄・村田裕紀	120
18	平成31年1月9日(水)	富士河口湖高等学校	富士河口湖高等学校	山梨の自然と人の関わり	森原明廣・姫野泰彦	194
19	1月11日(金)	甲斐市立竜王南小学校	甲斐市立竜王南小学校	昔の道具を体験しよう	丸尾依子・山本倫弘・姫野泰彦	58
20	1月21日(月)	山梨学院幼稚園	山梨学院幼稚園	昔の道具を知ろう	山本倫弘・姫野泰彦	70
21	1月24日(木)	甲府市立羽黒小学校	甲府市立羽黒小学校	昔の道具とくらし	丸尾依子・姫野泰彦・村田裕紀	61



第Ⅱ編 事業・諸活動

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
22	平成31年1月25日(金)	上野原市立島田小学校	上野原市立島田小学校	昔の道具を体験しよう	姫野泰彦・村田裕紀	5
23	1月28日(月)	山梨市立加納岩小学校	山梨市立加納岩小学校	昔の道具を体験しよう	丸尾依子・山本倫弘・姫野泰彦	50
24	1月30日(水)	甲州市立大藤小学校	甲州市立大藤小学校	昔の道具を体験しよう	丸尾依子・姫野泰彦	7
25	1月31日(木)	笛吹市立八代小学校	笛吹市立八代小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	山本倫弘・姫野泰彦	82
26	1月31日(木)	甲府市立相川小学校	甲府市立相川小学校	昔の道具を体験しよう	丸尾依子・姫野泰彦・村田裕紀	57
27	2月1日(金)	都留市立禾生第一小学校	都留市立禾生第一小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	山本倫弘・姫野泰彦	49
28	2月4日(月)	笛吹市立石和南小学校	笛吹市立石和南小学校	昔の道具を体験しよう	山本倫弘・姫野泰彦・村田裕紀	31
29	2月6日(水)	笛吹市立石和東小学校	笛吹市立石和東小学校	昔の道具を体験しよう	丸尾依子・姫野泰彦・村田裕紀	35
30	2月7日(木)	韮崎市立韮崎小学校	韮崎市立韮崎小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	山本倫弘・姫野泰彦	48
31	2月7日(木)	笛吹市立一宮西小学校	笛吹市立一宮西小学校	昔の道具を体験しよう	山本倫弘・姫野泰彦・村田裕紀	59
32	2月13日(水)	笛吹市立八代小学校	笛吹市立八代小学校	昔の道具を体験しよう	丸尾依子・姫野泰彦・村田裕紀	78
33	2月15日(金)	甲州市立塩山北小学校	甲州市立塩山北小学校	昔の道具を体験しよう	丸尾依子・姫野泰彦・村田裕紀	21
34	2月18日(月)	笛吹市立境川小学校	笛吹市立境川小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦・村田裕紀	29
35	2月18日(月)	山梨県立日川高等学校	山梨県立日川高等学校	総合学習発表会	姫野泰彦	28
36	2月20日(水)	山梨県立笛吹高等学校	山梨県立笛吹高等学校	郷土研究発表会	森原明廣・姫野泰彦	270
37	2月20日(水)	笛吹市立石和北小学校	笛吹市立石和北小学校	昔の道具を体験しよう	姫野泰彦・村田裕紀	26
38	2月21日(木)	甲斐市立玉簾小学校	甲斐市立玉簾小学校	昔の道具を体験しよう	丸尾依子・姫野泰彦・村田裕紀	62
39	2月25日(月)	都留文科大学附属小学校	都留文科大学附属小学校	昔の道具を体験しよう	山本倫弘・村田裕紀	7
40	2月27日(水)	甲府市立大里小学校	甲府市立大里小学校	昔の道具とくらし	姫野泰彦・村田裕紀	88
41	2月28日(木)	山梨大学教育学部付属小学校	山梨大学教育学部付属小学校	昔の道具を実際に見たり使ったりしてくわしく知ろう	姫野泰彦・村田裕紀	102
42	3月4日(月)	笛吹市立石和南小学校	笛吹市立石和南小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦・村田裕紀	40
43	3月6日(水)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	昔の道具を調べよう	姫野泰彦・村田裕紀	22
44	3月7日(木)	甲斐市立敷島南小学校	甲斐市立敷島南小学校	昔の道具とくらし	丸尾依子・姫野泰彦・村田裕紀	87
45	3月7日(木)	甲府市立中道南小学校	甲府市立中道南小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦・村田裕紀	17
46	3月8日(金)	甲州市立勝沼小学校	甲州市立勝沼小学校	変わるわたしたちのくらし	村田裕紀	28
47	3月8日(金)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	昔のくらしとまちづくり	姫野泰彦	17
48	3月11日(月)	山梨市立八幡小学校	山梨市立八幡小学校	変わるわたしたちのくらし	姫野泰彦・村田裕紀	19
49	3月11日(月)	甲州市立井尻小学校	甲州市立井尻小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	姫野泰彦	21
50	3月13日(水)	山梨県立富士河口湖高等学校	山梨県立富士河口湖高等学校	学習成果発表会	姫野泰彦	277
51	3月14日(木)	富士吉田市立吉田西小学校	富士吉田市立吉田西小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	村田裕紀	49
52	3月20日(水)	笛吹市立一宮西小学校	笛吹市立一宮西小学校	修学旅行事前学習(鎌倉)	村田裕紀	55

出前授業利用人数 3,768人

内 訳	人数
小中学校43校(小42校2180人、中1校33人)	2,213
高校・特別支援8校(高8校1485人、特別支援0校)	1,485
その他1校	70

④教育センター・ことぶき勸学院・その他の団体との連携

■実施一覧

	実施日	主 催	会 場	内 容	担当職員	人数
1	平成30年5月2日(水)	ことぶき勸学院(峡東教室)	山梨県立博物館	芳年展	近藤暁子・姫野泰彦	25
2	5月9日(水)	ことぶき勸学院(中北教室)	山梨県立博物館	芳年展	近藤暁子・姫野泰彦	26
3	7月26日(木)	ことぶき勸学院(甲府教室)	山梨県立博物館	リカちゃん展	丸尾依子・姫野泰彦	50
4	7月30日(月)	帝京大学文化財研究所	山梨県立博物館	バックヤード・常設展・リカちゃん展	中野賢治	16
5	8月2日(木)	山梨県教育委員会義務教育課	山梨県立博物館	新学習指導要領説明会(中学社会)	山田英佑・姫野泰彦・村田裕紀・山本倫弘	80
6	8月8日(水)	御坂町教育協議会	山梨県立博物館	臨地研修会	近藤暁子	25
7	8月8日(水)	中巨摩教育協議会	山梨県立博物館	「地域と自然と文化」研究会	近藤暁子	30
8	8月8日(水)	山梨県総合教育センター	山梨県立博物館	博物館を活用した授業づくり研修会	丸尾依子・山田英佑・姫野泰彦・村田裕紀	9
9	8月9日(木)	山梨県小中学校社会課教育研究会	山梨県立博物館	臨地研修会	小畑茂雄・姫野泰彦	20
10	8月17日(金)	笛吹市教育協議会	山梨県立博物館	図書館教育研究会	姫野泰彦	9
11	8月20日(月)	笛吹市教育委員会 生涯学習課	山梨県立博物館	「フッキー体験塾」～博物館ミステリーツアー～	姫野泰彦・丸尾依子・西願麻以	30
12	8月26日(日)	都留文科大学	山梨県立博物館	常設展	姫野泰彦	19
13	9月20日(木)	甲州市役所 子育て支援課	甲州市民文化会館	低学年から高学年まで！～みんなで楽しめる工作を学ぼう～	姫野泰彦・村田裕紀	30
14	10月17日(水)	ことぶき勸学院(峡南教室)	山梨県立博物館	古代甲斐国展	海老沼真治・姫野泰彦	23
15	10月19日(金)	山梨県総合教育センター	山梨県立博物館	初任者研修 博学連携研修会	姫野泰彦・村田裕紀	64
16	11月21日(水)	ことぶき勸学院(南北都留教室)	山梨県立博物館	古代甲斐国展	海老沼真治・姫野泰彦	22
17	平成31年2月4日(月)	山梨県タクシー協会	山梨県立博物館	「山梨おもてなしタクシードライバー」養成講座①	姫野泰彦	18
18	2月7日(木)	山梨県タクシー協会	山梨県立博物館	「山梨おもてなしタクシードライバー」養成講座②	丸尾依子	14
19	2月22日(金)	山梨県タクシー協会	山梨県立博物館	「山梨おもてなしタクシードライバー」養成講座③	山本倫弘	4
20	2月8日(金)	身延町教職員の会	山梨県立博物館	木喰上人木彫佛展・常設展	西願麻以・山田英佑	16
21	2月23日(土)	身延町教育委員会生涯学習課	山梨県立博物館	木喰上人木彫佛展・常設展	近藤暁子	32
22	3月15日(金)	茅野市教育委員会文化財課	山梨県立博物館	常設展	森原明廣	8

570人

⑤職場体験

■職場体験実施一覧

実 施 日	学 校 名	学 年	人数(人)
平成30年5月18日(金)	甲府市立笛南中学校桜木分校	2・3	5
7月25日(水)～7月26日(木)	山梨県立山梨高等学校	2	5
7月27日(金)～7月28日(土)	山梨県立塩山高等学校	2	4
8月1日(水)～8月2日(木)	笛吹市立一宮中学校	2	1
8月4日(土)～8月5日(日)	笛吹市立御坂中学校	2	4
8月6日(月)	山梨県立甲府西高等学校	2	3
8月6日(月)・9日(木)・10日(金)	東京女子大学	3	1
8月16日(木)～8月17日(金)	山梨市立山梨南中学校	2	2
10月11日(木)～10月12日(金)	山梨英和中学校	3	1
11月21日(水)～11月22日(木)	山梨県立笛吹高等学校	1	5
小	計(中学校)		5校
小	計(高等学校)		4校
小	計(大学)		1校
総	計		10校

⑥「大好きな山梨を描こう」募集

	応募学校数(校)	応募人数(人)
小学校	43	246
中学校	9	140
合 計	52	386

⑦子ども学芸員事業

番号	年 月 日	学 校 名	学年	人数	常設展	企画展	備 考
1	平成30年2月23日(金)	笛吹市立御坂西小学校	3	89	○		
2	3月8日(木)	甲州市立井尻小学校	3	17			出前授業
3	3月15日(木)	都留市立都留文科大学附属小学校	3	12			出前授業
4	4月18日(水)	甲府市立中道北小学校	6	25			出前授業
5	5月16日(水)	甲府市立東小学校	6	66			出前授業
6	6月8日(金)	南部町立富河小学校	6	11	○		
7	8月31日(金)	富士吉田市立吉田西小学校	3	44	○	○	
8	9月7日(金)	甲府市立羽黒小学校	3	61	○		
9	10月3日(水)	富士吉田市立明見小学校	3	64	○		
10	10月4日(木)	甲府市立朝日小学校	3	34	○		
11	10月11日(木)	甲府市立千塚小学校	3	58	○		
12	11月1日(木)	甲斐清和高等学校	3	42	○		
13	11月15日(木)	北杜市立長坂小学校	6	66	○		
14	平成31年1月11日(金)	甲斐市立竜王南小学校	3	58			出前授業
15	1月23日(水)	富士河口湖高等学校	1	191			出前授業
16	1月30日(水)	大藤小学校	3・4	7			出前授業
17	2月1日(金)	禾生第一小学校	5	49			出前授業
18	2月6日(水)	石和東小学校	3	35			出前授業
19	2月7日(木)	一宮西小学校	3	69			出前授業
20	2月8日(金)	御坂西小学校	3	76	○		
21	2月13日(水)	八代小学校	3	78			出前授業
22	2月15日(金)	石和南小学校	3	31	○		
23	2月27日(水)	大里小学校	3	88			出前授業
24	3月11日(月)	八幡小学校	3	19			出前授業
25	3月14日(木)	吉田西小学校	5	49			出前授業
認 定 数				1,339			

## ⑧貸出教材（ミュージアム・キット）

	借用期間	学 校 名 等	キット名	備 考
1	平成30年6月16日～6月30日	韮崎市立韮崎西中学校	戦国時代	2学年：社会科
2	8月20日～8月31日	山梨大学教育学部附属中学校	旅姿	2学年：社会科
3	8月25日～9月9日	小菅村立小菅中学校	戦国時代 江戸時代 旅姿	2学年：総合
4	9月9日～9月16日	山梨大学附属特別支援学校	戦国時代	高等部2年：生活単元
5	9月12日～9月27日	山梨県立やまびこ支援学校	江戸時代 旅姿	中学部3年：特別活動
6	9月24日～10月3日	貢川幼稚園	戦国時代	幼稚園児へ戦国時代について わかりやすく伝える
7	9月24日～9月28日	貢川幼稚園	オリジナル紙芝居	幼稚園児へ武田信玄について わかりやすく伝える
8	10月10日～10月18日	山梨県立やまびこ支援学校	戦国時代キット 江戸時代キット 旅姿キット オリジナル歴史かみしばい かいじあむ歴史かみしばい たらい・洗濯板・しよいこ・ 天秤棒	中学部：今と昔の様子を確認 し、天秤棒や洗濯板の使い方 を知り体験する
9	11月1日～11月5日	埋蔵文化センター	武士の服装	11月3日の甲府城イベント「ひ らけ！玉手箱2018」で使用
10	平成31年1月7日～1月18日	御坂西小学校	昔のくらしDVD	3学年：社会科
11	1月13日～1月26日	富士見支援学校	昔のくらしDVD	小学部3年「社会科」
12	1月27日～2月3日	かえで支援学校	戦国時代キット、江戸時代 キット、旅姿キット	高等部2年：社会科
小計（小・中学校）				4
小計（高等学校・特別支援学校）				5
小計（その他）				3
総 計（件）				12

## ⑨大学教育との連携

## i 学芸員実習

【期 間】平成30年8月9日（木）から同年8月16日（木）まで（計8日間）

【受け入れ人数】2人（男1人、女1人）

【実習生所属大学】

- ・山梨県外 駒澤大学、国士舘大学 各1人

【主な実習内容】

- ・県立博物館の概要と役割などについての概説と施設見学
- ・学芸員が行う調査・研究、展示、資料保存など各業務についての分野別講義及び実習
- ・企画交流事業について講義及び実習
- ・展示実務実習
- ・職員との意見交換

## ii 大学非常勤講師の受託

担当職員	大学名（科目名）	期 間
中野 賢治	山梨県立大学（日本の歴史Ⅰ）	平成30年4月16日（月）～平成30年8月17日（金）
海老沼真治	身延山大学（博物館情報メディア論、博物館経営論）	平成30年10月1日（月）～平成31年3月31日（日）
小畑 茂雄	山梨大学（博物館展示論）	平成30年10月1日（月）～平成31年3月31日（日）
丸尾 依子	成城大学（博物館実習〈民俗〉）	平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）
近藤 暁子	中央大学（博物館実習）	平成30年4月1日（日）～平成30年9月20日（木）

### (3) 博物館同士のネットワーク

#### ①ミュージアム甲斐・ネットワーク

##### ■博物館を活用した夏休み自由研究プロジェクト

###### 【合同プレゼンテーション】

日 時：平成30年7月16日（月・祝）

場 所：アイメッセ山梨

参加者数：755名

参加館数：21館

###### 【ミニブック配布】

参加館数：33館

##### ■平成30年度総会

日 時：平成30年6月21日（木）

場 所：生涯学習室

内 容：夏休み自由研究プロジェクトについて他

##### ■平成30年度講習会

日 時：平成30年11月14日（水）

場 所：生涯学習室

内 容：ミュージアム甲斐ネットワークホームページの使用方法について他

講 師：株式会社少國民社

#### ②縄文王国山梨

##### ■Jomon FES ～山梨縄文まつり～

日 時：平成30年11月11日（日）

場 所：甲府駅北口よっちゃばれ広場

内 容：つくる！あそぶ！体感する！土偶作りや火おこしなどの体験やトークショー、ライブなどを通して縄文の魅力を発信。

参加者数：3,505名

### (4) 広報

年3回の「かいじあむ通信 Kai（交い）」の発行や、企画展・シンボル展のチラシ・ポスター、博物館通信「e-かいじあむ」、県政たより「ふれあい」、県教育委員会広報誌「e教育やまなし」、県政テレビ放送、県政ラジオ放送等の各種媒体を用いて広報に努めてきた。

##### ■かいじあむ通信 Kai（交い）一覧

誌 名	発行年月日
かいじあむ通信 Kai（交い）夏休み特別号	平成30年6月15日
かいじあむ通信 Kai（交い）第48号	平成30年8月26日
かいじあむ通信 Kai（交い）第49号	平成31年2月17日

## 第6章 施設の整備・管理

### (1) 安全快適な施設づくり

県立博物館では、山梨の歴史や文化について、人々が快適に学ぶ環境を整えるために、安全かつ快適な施設・整備の管理に努めている。

#### ■防災訓練等非常時における対応訓練の実施

県立博物館では、来館者の安全を守るための避難誘導や初期消火等を円滑に進めることを目的に、職員を対象に訓練を実施している。

#### ・防災訓練

回数	開催日	内容
第1回	平成30年9月14日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災を想定した常設展示室からの総合防災訓練</li> <li>・避難経路・消防設備等の確認</li> <li>・消火器による消火訓練</li> </ul>

### (2) 施設開放

県立博物館は開かれた博物館を目指し、施設の一部を一般に開放している。その利用状況は次のとおりである。

年月	生涯学習室		交流室	
	利用人数 人	利用金額 円	利用人数 人	利用金額 円
平成30年4月	53	29,700	4	550
5月	380	8,900	0	0
6月	136	7,620	0	0
7月	180	11,660	0	660
8月	194	48,540	0	3,740
9月	231	8,580	22	990
10月	215	14,260	32	3,630
11月	126	19,440	42	990
12月	36	12,800	21	1,210
平成31年1月	201	29,280	17	2,750
2月	354	17,320	24	770
3月	176	16,440	28	990
計	2,282	224,540	190	16,280

※利用人数は「利用月」、利用金額は「収入手続を行った月」で集計している。

## 第7章 情報の発信と公開

### (1) 資料閲覧室の利用状況

資料閲覧室は、博物館展示をとおして利用者が持った歴史等に対する探求心や日常の学習意欲に応えるための資料・情報を提供するとともに、研究者、学芸員等の調査研究に必要な文献を的確に収集・整備し、その研究活動を支援する役割を担う。

#### ■利用時間

午前9時から午後5時まで  
(書庫内資料の請求、複写申込は午後4時30分まで)  
(即日閲覧資料の請求は、午後3時まで)  
入室は無料

#### ■資料検索

資料閲覧室内の利用者端末(2台)により収蔵資料、図書・雑誌等の書誌情報の検索が可能となっている。フリーワード検索では、資料名、作者名、発行者名などの一部からも検索ができる。ホームページの収蔵資料案内からも同様に検索が行える。

#### ■資料閲覧

- ・室内には各分野の辞典類、主な歴史分野の図書、逐次刊行物、『山梨県史』や県内市町村史誌類など郷土研究に関する資料等、約3,000冊が配架されており、自由に閲覧できる。書庫内の図書資料も職員に請求することにより、閲覧が可能である。
- ・収蔵資料のうち、県立図書館から移管した古文書・古記録等の一部は即日閲覧可能である。
- ・「甲州文庫」の画像データや古文書のマイクロフィルムは資料閲覧室内の端末で即日閲覧できる。
- ・即日閲覧対象外の原資料については、「歴史資料等閲覧申請書」により事前に申し込み、職員の立会いのもと所定の日時・場所で閲覧できる。

#### ■資料撮影

原資料についての撮影は、「歴史資料等撮影申請書」により事前に申し込み、許可された場合は、「歴史資料等撮影決定通知書」に従い、職員の立会いのもと所定の日時・場所で行う。

#### ■レファレンスサービス

質問や調査事項に応じて、参考資料や文献を紹介し、利用者の調査・研究活動の支援をしているほか、専門的な質問については、必要に応じて学芸員が調査・研究の成果に基づき回答している。

#### ■コピーサービス(有料)

著作権法に基づき、博物館所蔵の図書・雑誌等の活字資料、「甲州文庫」等のデジタル化・マイクロ化資料の複写サービスを行っている。

#### ■展示関連図書紹介

当館で開催する企画展・シンボル展への関心や理解を更に深めてもらうために、期間中資料閲覧室内に関連図書の紹介コーナーを設けている。

#### ■キッズライブラリー

山梨発見エリア内のキッズライブラリーには、小・中学生向けの歴史関係や自然観察の図書、幼児のための絵本などを揃えている。

#### ■ビデオライブラリー

山梨発見エリア内のビデオブース(3台)では、歴史・文化財に関するビデオ・DVDなどを視聴することができる。

## ■平成30年度資料閲覧室利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
入室者	149人	229人	277人	415人	874人	274人	160人	243人	131人	219人	268人	244人	3,483人
ビデオ利用	27件	22件	26件	84件	132件	22件	12件	30件	11件	25件	16件	32件	439件
レファレンス	レファレンス	12件	19件	12件	15件	16件	22件	16件	20件	9件	20件	14件	183件
	利用相談	22件	16件	12件	11件	23件	15件	13件	21件	7件	17件	20件	191件
	小計	34件	35件	24件	26件	39件	37件	29件	41件	16件	37件	34件	374件
複写	件数	33件	25件	36件	22件	41件	36件	25件	51件	17件	20件	23件	341件
	電子式	256枚	223枚	939枚	150枚	990枚	304枚	160枚	326枚	107枚	173枚	335枚	4,083枚
	マイクロ、デジタル	198枚	187枚	277枚	192枚	575枚	756枚	196枚	392枚	47枚	447枚	14枚	3,753枚
	小計	454枚	410枚	1,216枚	342枚	1,565枚	1,060枚	356枚	718枚	579枚	220枚	782枚	7,836枚
キッズライブラリー利用	309人	483人	354人	1,144人	1,733人	469人	276人	260人	129人	286人	197人	332人	5,972人



展示関連図書紹介 「文字が語る古代甲斐国」  
期間：平成30年10月13日から12月3日まで

## (2) 博物館総合情報システム

山梨県立博物館は、山梨の歴史や文化・産業など広範な分野にわたる膨大な資料情報を一元的に管理し、効率的な博物館運営を行うため、博物館総合情報システムを導入している。このシステムの活用によって広く館内外に情報発信を行い、県民の山梨の歴史に関する興味を喚起し、多くの人に親しまれる「開かれた博物館」が実現することを目的としている。平成29年度にシステムの入替を行い、平成30年3月1日に本稼働させた。このシステムは、以下の3つのシステムから構成される。

## ■データベースシステム

博物館資料の管理システムとして、収蔵資料・図書資料等に関する各種情報を一元的に管理、検索、閲覧するためのシステムである。資料の目録情報、受入情報、付随する画像情報、レファレンス情報、地域情報、また閲覧・撮影・展示業務の情報管理も行っている。

## ■利用者公開システム

データベースシステムで管理されている情報を、利用者の必要に応じて加工し、館内外で情報発信を行うシステムである。館内では、資料閲覧室における収蔵資料・図書情報の検索端末の設置、地域インデックスにおける地域情報端末での各種県内情報の発信をしている。館外では、博物館ホームページにおける収蔵資料・図書情報・レファレンス情報などの提供を行っている。

## ■ネットワークシステム

情報処理室には各種サーバが設置され、そこを拠点に館内にはLANが張り巡らされている。インターネットへは情報処理室から隣接する総合教育センターを経由して接続されている。館内各システムをネッ



トワークで相互に接続し、情報の連携を図っている。

### (3) 博物館ホームページ

平成17年10月1日より、ホームページの公開を開始し、展示案内・イベント案内等各種情報を公開し、随時更新している。

#### ■ホームページの主な更新履歴

平成30年7月13日 累計アクセス数110万件を突破。

#### ■「収蔵資料案内」ページの更新

収蔵資料・図書・レファレンスの検索を行うことができるページを、随時更新している。

#### ■検索可能件数（平成31年3月31日現在）

- ・歴史資料等 85,118件
- ・図書類 49,532件
- ・レファレンス事例 502件

PC向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/>

携帯電話向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/mb>

公式ツイッター：kaiseum\_ypm



平成30年度 ホームページアクセス件数（アクセスカウンタによる数値）

年 月	件数/月	1日平均	昨年度件数
平成30年4月	8,410	285	8,821
5月	9,263	307	9,071
6月	8,852	300	7,603
7月	12,841	439	10,511
8月	15,008	482	15,512
9月	7,741	240	6,982
10月	6,672	221	7,469
11月	6,398	218	7,448
12月	4,100	179	4,148
平成31年1月	7,704	221	7,177
2月	6,352	231	5,004
3月	8,329	231	6,971
合 計	101,670	276	96,717

ツイッターフォロワー数 (平成31年3月末日現在)	1,952
------------------------------	-------

## 第8章 県民参画

### (1) NPOとの連携

平成30年度、県立博物館では前年度に引き続き、NPO法人との協働による県民参画事業として、「かいじあむ検定」及び「通信簿ツアー」を実施した。

「かいじあむ検定」は、企画展・シンボル展の開催に合わせて実施し、クイズに答えながら展示の見どころを楽しんでいただくクイズラリー形式の事業が定着しているが、平成30年度はNPO法人との協議の結果、企画展の内容を一般により理解しやすくする目的で展覧会の会場でも使用可能な簡易なガイドブックを作成した。作成したガイドブックは、秋期企画展「文字が語る 古代甲斐国」展および冬期シンボル展「『木喰上人作 木喰佛』一身延の木喰さん、世に出るその最初」展についてである。さらに、これとあわせて展示にゆかりのある地域を訪ねるツアーも実施し、県立博物館と県内各地の史跡や文化財とを結びつけることを目指した。

また、県立博物館の常設展の魅力や上記の企画展を広く紹介するため、山梨県立図書館の会場を使用して、展示内容をパネルで紹介するミニ展示を実施し、県立博物館への誘導を図った。

なお、「通信簿ツアー」の詳細は第I編第2章を参照されたい。

#### ① かいじあむ検定

実施日	事業名	開催場所	参加者数(人)
平成30年8月5日(日)から 同年8月16日(木)まで	常設展ジオラマミニ展示	山梨県立図書館	366人
平成30年10月18日(木)から 同年同月31日(水)まで	常設展ジオラマミニ展示	山梨県立図書館	369人
平成30年11月10日(土)	「文字が語る 古代甲斐国」展ゆかりの地 ツアー	企画展示室および 甲州市於曾地域	37人
平成31年2月3日(日)	「木喰上人作 木喰佛」展ゆかりの地 ツアー	企画展示室および 甲府市内 (甲斐善光寺 他)	35人

参加者数合計 807人

②通信簿ツアー

実施日	事業名	開催場所	参加者数(人)
平成30年8月12日(日)	通信簿ツアー	県立博物館	162人
平成30年11月20日(火)	通信簿ツアー	県立博物館	109人

参加者数合計 271人

※委託先のNPOについては、平成30年7月5日(木)に県民参画(NPO委託)事業審査会を開催し、その結果、両事業ともNPO法人「つなぐ」に委託することとなった。



(写真説明)平成30年10月18日(木)から同月31日(水)まで実施したミニ展示の様子。県立博物館の常設展示のうち展示コーナー「城下町の賑わい」を彩る江戸時代の人々を象ったジオラマ上のフィギュア人形たちを、県立図書館に出張して紹介した。参加者には解説シートを配布し、子ども向けにぬり絵コーナーが設置され、作品は現場での展示も行った。



平成31年2月3日(日)に実施した「木喰上人作 木彫佛」展ツアーの様子。展示内容にゆかりの地として、善光寺(甲府市)を中心に探訪した。参加者には見どころとコースを記した「ミニブック」が配布された。

(2) 博物館協力会(ボランティア)との連携

当館におけるボランティア活動は、原則として山梨県立博物館会の協力員によるものである。会員数は若干の変動はあるが60名ほどであり、館の主催する様々な活動を支援してきた。

県立博物館協力会の主たる活動は次の通りである。

- ・ミュージアムショップの運営
- ・館が行うイベントなどの補助や島など野外施設の管理
- ・広報物発送の補助
- ・来館者への展示ガイド
- ・館蔵の資料の整理(今年度不実施)

■平成30年度の協力会の主な活動

- 平成30年6月1日(金)第1回運営委員会
- 6月24日(日)協力会総会(平成29年度事業・決算の報告、30年度事業・予算の決定)
- 7月20日(金)第2回運営委員会
- 9月18日(火)研修旅行(神奈川方面:神奈川県立歴史博物館・三溪園)
- 11月23日(金)歴史ウォーキング(国衙付近)
- 11月26日(月)第3回運営委員会

その他、常時実施したのは次の活動である。

- ・ショップ運営 …ミュージアムショップ当番
- ・イベント補助 …年4回のお祭りイベント、月1回の子ども工房、その他不定期イベントの補助  
※イベント等に向けた学習会も含む
- ・資料整理補助 …歴史資料の資料専用封筒詰め、ナンバリング等の作業（今年度不実施）
- ・畠作業 …野菜の栽培・草取り・石拾い等の作業
- ・お庭ガイド講師…毎月第3土曜日開催「ボランティアによるお庭の見どころガイド」の講師



神奈川方面への研修旅行「神奈川県立歴史博物館」にて  
(平成30年9月)



学習会「一閑張りのざる作り」(平成31年1月)

## 第9章 組織・人員

### (1) 職員の資質向上

#### ①職員参加研修一覧

氏名	研修名	主催	場所	期間	研修内容
中野 賢治	第11回指定文化財（美術工芸品）企画・展示セミナー	文化庁	東京国立博物館	平成30年6月24日（日）～29日（金）	文化財の公開に関わる専門的知識と技能の研修（2カ年のうち1年目）
丸尾 依子	第13回無形民俗文化財研究協議会「今危機にある無形文化財」	東京文化財研究所無形文化遺産部	東京文化財研究所	平成30年12月21日（金）	無形民俗文化財の現状と保存継承活動についての事例発表と討議

#### ②展示交流員研修一覧

日時	内容
平成30年4月1日（日）	新任交流員に対する博物館業務の研修
平成30年6月1日（金）	新任交流員に対する博物館業務の研修
平成30年9月14日（金）	自衛防災訓練に関する研修・ガイド研修

### (2) 第三者委員会

#### ①山梨県立博物館運営委員会

##### i 委員名簿（50音順、敬称略）

氏名	勤務先・役職等
小澤 龍一	（財）やまなし文化学習協会山梨県生涯学習推進センター元所長 みんなでつくる博物館協議会委員長
清雲 俊元	山梨郷土研究会理事長
笹本 正治	長野県立歴史館館長
末木 健	山梨県考古学協会会長
中山 誠二	帝京大学客員教授
早川 源	公益財団法人山梨総合研究所前副理事長

##### ii 運営委員会の検討状況

##### ■第40回運営委員会

日時：平成30年6月25日（月）

検討内容：平成31・32年度の企画・シンボル展について  
平成31年度の研究計画について  
博物館の拡充整備に向けた検討状況について

##### ■第41回運営委員会

日時：平成30年11月30日（金）

検討内容：平成31年度の企画展・シンボル展及び平成32年度（開館15周年）の  
企画展・シンボル展計画について  
平成31年度の調査研究計画について

##### ■第42回運営委員会

日時：平成31年3月18日（月）

検討内容：平成31・32年度の企画展について

開館15周年事業について  
博物館の将来展望について

## ②山梨県立博物館資料・情報委員会

第II編第3章で詳述。

## ③みんなで作る博物館協議会

### i みんなつくり委員名簿（50音順、敬称略）

氏名	勤務先・役職等
浅川 初美	元山梨放送アナウンサー
小澤 龍一	働やまなし文化学習協会山梨県生涯学習推進センター元所長
小林 裕二	山梨県農業協同中央会専務理事
末木 健	中央市豊富郷土資料館元館長
丹沢 良二	働タンザワ会長
辻 茂	甲府市立甲府南中学校元校長
出澤 忠利	働印傳屋上原勇七総務部長
戸田 達昭	シナプテック働代表
長沢 宏昌	石和温泉活性化研究会副理事長
畑 大介	山梨郷土研究会事務局長
初鹿 紀子	身延町立下山小学校元教頭
八田 知子	ホテル八田代表
古屋 久昭	山梨県詩人の会会長、やまなし県民文化祭文学部門専門委員
渡辺 昭夫	前富士河口湖旅館組合組合長・現相談役

### ii みんなつくり検討状況

#### ■第1回みんなつくり協議会

日時：平成30年7月19日（木）

検討内容：県民参画事業、評価項目、広報戦略について

今年度の県民参画事業について

15周年に向けた評価項目について

バックヤードツアー（広報戦略）について

#### ■第2回みんなつくり協議会

日時：平成31年3月18日（月）

検討内容：県民参画事業、評価項目について

今年度の県民参画事業について

来年度の事業について

15周年目の評価に向けた評価制度の検討について

#### ■第1回みんなつくり協議会小委員会

日時：平成31年3月6日（水）

検討内容：評価項目について

15周年目の評価に向けた評価制度の検討について

## 第10章 外部支援と連携

### (1) 外部支援

#### ■外部資金を得た調査・研究

第Ⅱ編第2章(1)で詳述

#### ■委員等の受託

担当職員	役 職	主 管	委嘱期間
森原 明廣 近藤 暁子 丸尾 依子 海老沼真治 中野 賢治 松田美沙子	山梨県富士山総合学術調査研究委員会調査員	山梨県富士山世界遺産センター	平成30年4月1日 ～平成32年3月31日
小畑 茂雄	こうふ開府500年記念誌編集委員会委員	甲府市教育委員会	平成29年5月30日 ～平成31年4月1日
丸尾 依子	南アルプス市文化財審議員	南アルプス市教育委員会	平成29年4月1日 ～平成31年3月31日
丸尾 依子	甲府市文化財審議員	甲府市教育委員会	平成29年4月1日 ～平成31年3月31日
近藤 暁子	甲州市文化財審議会委員	甲州市教育委員会	平成31年3月18日 ～平成32年3月31日

### (2) 外部との連携

平成24年度に有形無形の文化財資源の保存と活用に努めるという共通の目的を持ち、博物館の相互の交流と連携を図ることを実践の貫徹を目指すため、「全国歴史民俗系博物館協議会」が設立された。

今年度は、平成30年7月5日(木)～6日(金)に第7回年次集会在大阪歴史博物館で「文化財・観光・地域」をテーマに開催された。

#### ■全国歴史民俗系博物館協議会への参加

開催年月日	参加職員	場 所	内 容
平成30年7月5日(木)～6日(金)	守屋 正彦(館長) 森原 明廣(学芸課長) 近藤 暁子(学芸員)	大阪歴史博物館 大阪くらしの今昔館	全国歴史民俗系博物館協議会 設立集会(第7回年次集会) ○幹事館会 ○総会 ○研究集会 ○見学会

### (3) 山梨近代人物館・世界遺産センターの展示等への協力

平成27年度に開館した山梨近代人物館及び平成28年度に開館した富士山世界遺産センターの展示等に当たっては、資料貸出や当館学芸員による展示作業、講座等で全面的に協力している。

#### ■山梨近代人物館での展示事業

- ・第7回展示「明治を彩った山梨の人々」  
平成30年4月1日(日)～9月27日(木)
- ・第8回展示「甲州財閥～近代日本を駆け抜けた山梨の人々～」  
平成30年10月1日(月)～平成31年3月27日(水)

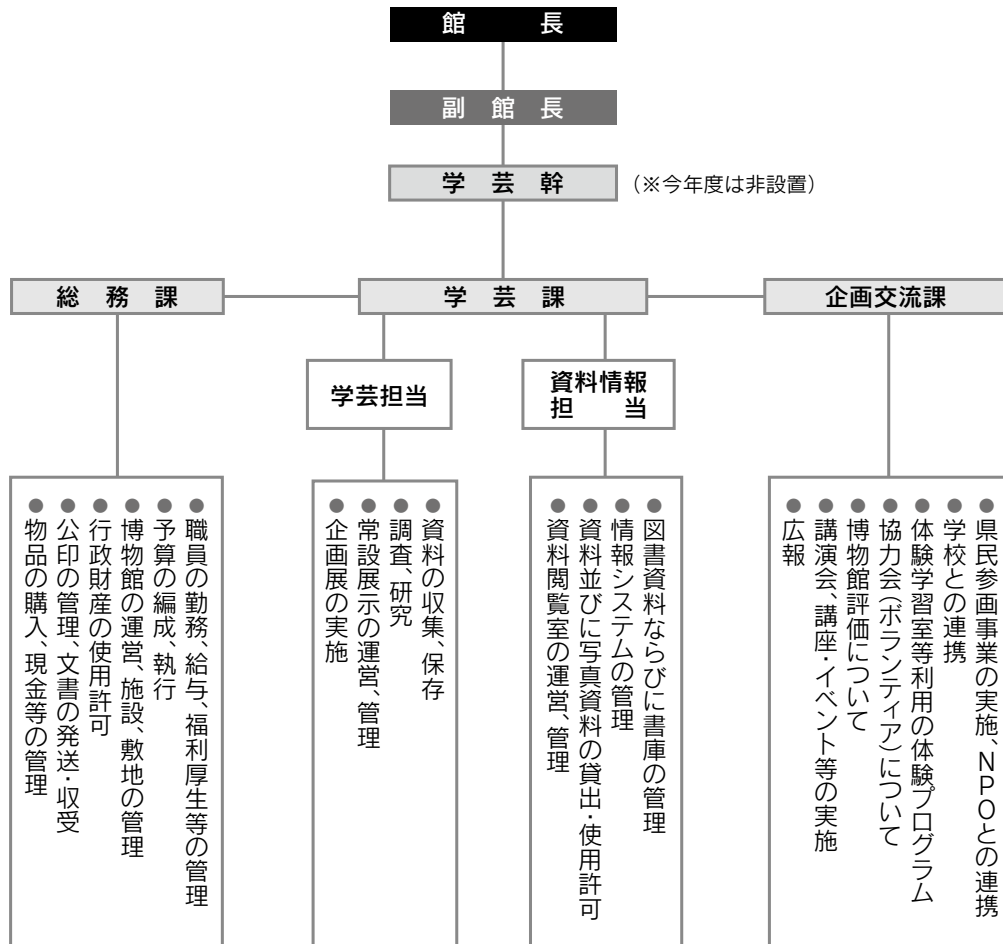


山梨近代人物館第8回展示の展示室

# 第Ⅲ編 各種資料

## 1 組織・職員等名簿

### ■組織図



### ■関係委員会

- 運営委員会
  - 博物館運営全般の専門的指導
  - 企画展テーマ等に関する協議
  - 共同調査、研究テーマ等に関する協議
- 資料・情報委員会
  - 資料収集の適否の審議
  - 資料・情報の収集方針の検討
  - 資料・情報の活用計画検討
- みんなでつくる博物館協議会
  - 利用者の立場からの博物館運営の検討
  - 博物館評価制度の検討



■関係委員及び職員名簿

●山梨県立博物館運営委員会委員

第Ⅱ編第9章(2)参照

●山梨県立博物館資料・情報委員会委員

第Ⅱ編第3章(1)参照

●みんなでつくる博物館協議会委員

第Ⅱ編第9章(2)参照

●博物館職員(平成31年3月31日現在)

館長	守屋 正彦
副館長	宮阪 佳彦
総務課	
課長	河野 彰
副主査	早川 秀彦
主事	川島 健吾
非常勤嘱託	白倉 政富
非常勤嘱託	村松亜紀子
非常勤嘱託	小幡 理美
非常勤嘱託	古屋恵里佳
非常勤嘱託	松野 美波
非常勤嘱託	今福 一仁
非常勤嘱託	今宮 美香
非常勤嘱託	岩間しのぶ
非常勤嘱託	田口 美加
非常勤嘱託	長田 光香
非常勤嘱託	加賀爪杏子
非常勤嘱託	元谷 留美
非常勤嘱託	橋本 一騎
非常勤嘱託	内田 淳
非常勤嘱託	樋口 昌弘
非常勤嘱託	小川 昇三
非常勤嘱託	宇佐美玲子
非常勤嘱託	廣瀬 知巳

学芸課

課長	森原 明廣	考古学
学芸担当		
学芸員	近藤 暁子	美術
学芸員	小畑 茂雄	歴史
学芸員	海老沼真治	歴史
学芸員	中野 賢治	歴史
学芸員	山田 英佑	古環境

資料情報担当

副主幹	水上百合子	
学芸員	西願 麻以	保存科学
非常勤嘱託	石原 宝	
非常勤嘱託	小林 可奈	
非常勤嘱託	郷田 敦子	
非常勤嘱託	早川 美保	

企画交流課

課長	田口 明子	
副主査・教育主事	姫野 泰彦	
主任・教育主事	村田 裕紀	
学芸員	丸尾 依子	民俗
学芸員	山本 倫弘	歴史
非常勤嘱託	村松 良子	

2 平成30年度予算額

単位：千円

事業名	予算額	事業内容
博物館事業費	64,890	企画展運営、調査・研究事業、運営委員会・みんなつく運営経費
歴史資料等収集費	13,417	歴史資料等の収集・保存・管理・修復、図書資料の整備
博物館運営費	226,217	施設管理、常設展示機器管理、非常勤職員人件費
合計	304,524	

※ 職員給与費を除く。

### 3 年間日誌

■主な出来事及び新聞記事から抄

- 平成30年4月6日（金） 鬼才浮世絵師の生涯 ～月岡芳年 県立博物館で260点～  
（平成30年4月6日付「毎日新聞」）
- 平成30年5月24日（木） 幕末・明治 山梨の変遷 ～26日から改元150年展～  
（平成30年5月24日付「山梨日日新聞」）
- 平成30年7月14日（土） リカちゃんに見る半世紀～今日から県立博物館で企画展～  
（平成30年7月14日付「山梨日日新聞」）
- 平成30年7月30日（月） リカちゃん服 世相反映 ～50周年展で変遷解説～  
（平成30年7月30日付「山梨日日新聞」）
- 平成30年8月30日（木） リカちゃん展 3万人突破 ～南アの親子に記念品～  
（平成30年8月30日付「山梨日日新聞」）
- 平成30年9月1日（土） 「文化財と観光結ぶ」 ～県外からの誘客に意欲～  
（平成30年9月1日付「山梨日日新聞」）
- 平成30年10月12日（金） 文字から読み解く古代甲斐～県立博物館あすから秋期企画展～  
（平成30年10月12日付「山梨日日新聞」）
- 平成30年10月21日（日） 古代甲斐国の役割 文字資料読み解く～名誉館長が講演～  
（平成30年10月21日付「山梨日日新聞」）
- 平成30年10月27日（土） 調査研究、展示で連携 ～長野・歴史館と協定～  
（平成30年10月27日付「山梨日日新聞」）
- 平成30年11月26日（月） 古代甲斐の役所 所在探る ～県立博物館シンポ 研究者が解説～  
（平成30年11月26日付「山梨日日新聞」）
- 平成30年11月29日（木） 山梨と高麗の仏教文化探る ～韓国で県立博物館と交流10周年シンポ～  
（平成29年12月22日付「山梨日日新聞」）
- 平成31年2月14日（木） 柳宗悦が伝えた木喰の世界 ～県立博物館で展覧会～  
（平成31年2月14日付「朝日新聞」）
- 平成31年2月23日（土） 高精細レプリカ完成～県立博物館所蔵の「富嶽三十六景」～  
（平成31年2月23日付「山梨日日新聞」）
- 平成31年3月6日（水） 「勝軍地藏騎馬像」復元図 ～山梨清水寺に伝来 県立博物館が再現～  
（平成31年3月6日付「毎日新聞」）
- 平成31年3月14日（木） 戦国～現代甲府の歩み ～「開府500年」展 県立博物館で16日から～  
（平成31年3月14日付「山梨日日新聞」）



平成30年8月29日、「誕生50周年記念 リカちゃん展」の入館3万人目の観覧者となったお客様へ、宮阪佳彦副館長から記念品を贈呈。

---

---

平成30年度 山梨県立博物館年報

発行日 2020(令和2)年3月16日  
編集・発行 山梨県立博物館  
〒406-0801  
山梨県笛吹市御坂町成田1501-1  
TEL 055 (261) 2631  
印刷 株式会社 少国民社

---

---